

# Kansai University Alumni Association News

# 關大

## 第567号

平成24年(2012年)1月15日発行  
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館  
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476  
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>  
Eメール [koyukai@ml.kandai.jp](mailto:koyukai@ml.kandai.jp)

## 年頭のご挨拶

寺内会長、上原理事長、楠見学長

新春特集1 関西大学がめざす国際化について

新春特集2 年男年女学生時代を語る

東日本大震災に関し、中野寛成衆議院議員が

3月24日(土)開催の第98回定時代議員会で特別講演

2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)に開催

高橋大輔がNHK杯でV、全日本選手権も2季ぶりV

## 新年特別号



留学生別科の教室棟と留学生寮が併設される「南千里国際プラザ」(2月竣工)

## 関大 567号 目次

### 4 新春特集1 関西大学がめざす国際化について

- 留学生別科開設を中心に -

国際教育センター長 カイト由利子

### 6 新春随筆 熱き母校愛で戦後関大を築く

- 岩崎卯一先生と久井忠雄先生 -

元校友会会長 畑下辰典

#### 本部活動

### 8 東日本大震災に関し中野寛成衆議院議員が特別講演

3月24日(土)開催の第98回定時代議員会で

若手校友落語家応援「関大寄席」4人の熱演楽しむ

2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)に開催

### 11 オース! ごきげんさん。(41) 世界を繋ぐ芸術の翼に 浦 大典(下)

### 12 「関西大学校友会産学サークル」の構築を目指して

連携プロデューサーの企業訪問 ものづくりの現場のいま (3)

#### 大学・学生関係

### 14 堺と高槻ミューズキャンパスで「関大防災Day2011」

「防災エキスポ〜いま、私たちにできること〜」開催

ボランティアセンター学生スタッフが統一学園祭で

速記部が全日本大学速記競技大会で47連覇達成

高橋大輔NHK杯でV、全日本選手権も2季ぶりV

中部部の宮原知子がジュニア選手権で初優勝

### 20 きらっ人校友録 ③③ 長崎新聞社報道部記者 黒川美穂子さん

### 22 新春特集2 年男年女 学生時代を語る - 辰年生まれの9人

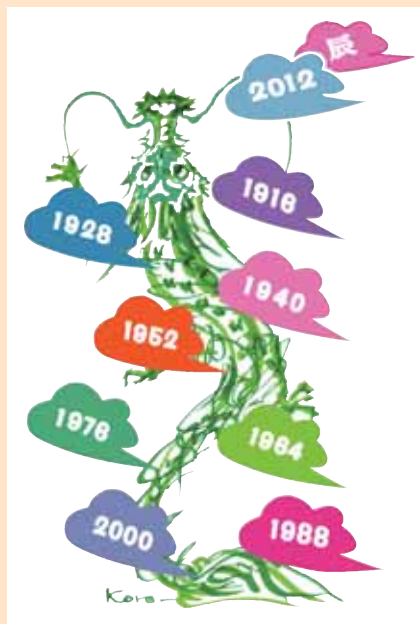
### 28 北から南から<各地支部だより>

支部総会訪問記 - 組織担当副会長 田中義昭

### 47 校友短信 新刊紹介

### 48 追悼文「畏友寺西武先輩を悼む」 - 校友会参与 篠原昭三

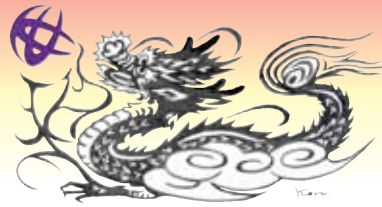
訃報 会と催し



## 年賀

新年明けましておめでとうございます。昨年は東日本大震災の発生、それに伴う未曾有の津波災害や原発事故、タイの洪水による日本企業の被害、打つ手のない円高やEUの財政危機とあまり良いニュースのなかった一年でした。今年こそは龍のごとく明るい話題とともに良い方向へ上昇したいとの思いは誰しもお持ちのことでしょう。近年の異常気象を見ていると、早急に抜本的な対策を打たなければならぬものが地球環境問題でしょう。1996年に「京都議定書」という国際協約によって温室効果ガスの削減義務を決めました。しかし、最大の温室効果ガス排出国である米国が批准せず、経済が急成長している中国とインドが削減義務から除外されているなど問題の多い協定でした。昨年末に南アフリカで開かれたCOP17では、京都議定書で削減義務を負っていない今や世界一の排出国・中国と米国が義務を負うことについても、2020年以降の新体制の条件として削減義務を負わない5年間の期間延長が決定された。議定書の延長を日本、カナダ、ロシアが強く拒否していたが、来年開催のCOP18で正式な延長手続きをすることとなって将来の進展に希望を繋いだ。これまでに開催されたCOPでは、日本は環境NGOが交渉に後ろ向きな国に贈る「化石賞」の常連受賞国であったが、今回はまだ選ばれていません。選挙会で日本は話題にすら上らない、つまり存在感がなくなっているということでしょう。いずれにしても二酸化炭素など温室効果ガスの削減に向けて、根本的な対策が迫られていることは間違いないです。すべての人間の行為が環境に負荷をかけ、地球とそこに生息する人間を含めたあらゆる生物の存続を危うくしているという危機意識をこれまで以上に強く持たなければなりません。母校関大に学ぶ学生たちにも、有限な存在である地球において環境と経済が共存できる持続的な発展の道を考え、模索して欲しいと思う。





今こそ、絆を大切に

校友会長 寺内 俊太郎

校友の皆さま、新年あけましておめでとうございます。  
海外を含む全国各地でご活躍の皆さまには、お元気で良き新年をお迎えになられたこと存じます。

平素は校友会活動にご支援ご協力をたまわり、有難うございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は、これまで経験したことのない未曾有の東日本大震災が起き、我が国が地震列島であると同時に原発列島であることを認識させました。あの惨禍は戦後の焼け野原を思い出した。その中から先輩たちが努力を重ね、日本は見事立ち直りました。被災地の一日も早い復興をお祈りしたいと思います。今年のえとである想像上の動物の昇り竜に因み、竜が雲を得て天に昇るよつに大きく飛躍する年であるように願い、新たな発想を持ち、今こそ絆を大切にしたいと思います。

昨年の事業計画として、海外研修に建国100周年の節目を迎えた台湾を訪れ、大震災に多額の義援金を戴いた感謝の気持ちをお伝えし、同窓との交歓を行いました。10年ぶり訪台4回目を終えたのではなく、今後も親交をさらに強くしなければならぬと考えます。

母校関西大学は、昨年に上海オフィスを開き、今後も海外



拠点を増やしアジアの関西大学として世界基準の大学に邁進していく構想のもと、新たな国際化構想の一環として、本年2月に関西大学南千里国際プラザが竣工、4月から学生寮を併設するその新しい学舎で関西大学留学生別科が開始され、日本語語学力に加え、ICT(情報通信技術)を学習に活用して情報活用能力を養うなど、大学・大学院での学術活動の「基礎」となる能力の養成も行われることになり、同じ南千里の学生寮購入と合わせ、世界から集まる多くの学生との異文化交流により、さらに活力を生み出す力を発揮されることが期待されます。

40万校友は世界で活躍しており、海外支部との連携強化は母校の構想を推し進めるためにも欠かせないものとなります。

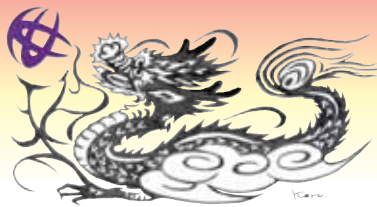
今期の校友会本部執行部は、法人・教学の役員任期と合わせ4年間の任期となり、その4年目を迎えます。母校の長期ビジョン、社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大人が世界を拓く。のスローガンを支え、「強い関西大学を支える元氣な校友会」を会是に、「総力結集・創意工夫・熟慮実行」のスローガンを掲げた、その仕上げの年となります。

校友の方々が、地域支部、職域会等での地域に根差す諸活動を通じて、地域と社会に貢献する連携作り、就職活動の学生への応援体制作りを体系化することも重要な施策と考えます。これは、学生も校友会会員であることを常に念頭に置き、今後の校友会活動を行わなければならないと感じています。全校友の方々に改めて認識を深めて戴くようお願いします。

すべての校友の皆さまの燃えるような母校愛を結集していただき、物心ともに力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、本年の皆様方のご多幸とご健勝を心から祈念いたし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

関西大学校友会

代議員会議長	代議員会議長	監事	監事	監事	財務部長	組織部長	広報部長	事業部長	総務部長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
山田 拓幸	日根 直人	黒津 忠夫	片山 久江	朝倉 満	植田 芳光	渡邊 泰之	三木 允子	伊藤 晃充	北嶋 弘一	石井 國男	田中 義昭	小寺 一矢	大谷 啓二	古川 好男	寺内俊太郎



# 年頭のご挨拶

## 21世紀社会の継続的発展を支える大学として

理事長 上原 洋允

新年あけましておめでとございます。全国各地で活躍の校友の皆様には、お元気で良き新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災をはじめ、台風による水害など、未曾有の自然災害に見舞われた年となりました。依然、全国の避難者は33万人以上もあられ、不自由な生活を強いられ、います。被災地の復興に向けた活動は確実に前進しております。本学においても被災地からの在学生、受験生に対する支援を、継続して行います。

さて、今年は、本学において2つの事業がスタートします。まず、4月に「留学生別科」と「留学生寮」がオープンします。拠点となる「南千里国際プラザ」は、最新の設備を整えた理想的な環境にあり、留学生と本学の一般学生が、共に刺激しあい、交流することを目指しています。さらに、「大阪第一国際交流会館1号館（南千里・津雲台）」をも取得する運びとなり、これら施設を本学の新たな国際交流拠点として、国際化、特にアジア、環太平洋諸国との交流の推進を図っていく方針です。

また、同じく4月の開設に向け、設置認可申請をしておりました「大学院社会安全研究科 防災・減災専攻博士課程後期課程」が、文部科学省から認可されました。これにより、「ミューズキャンパス」における全教育課程が整ったこととなりました。



昨年7月にリクルート社が発表した「進学ブランド力2011」では、前年に引き続き、本学が関西圏における「志願度」及び「興味度」のランキングで1位を獲得しました。この調査は、関東・東海・関西エリア在住で、2012年3月に卒業予定の高校3年生7万2千人を対象として実施されたもので、関西圏における本学のブランド力の高さが示されました。2月に行われる入学試験においても、多くの受験生が本学を志願してくれることを願っております。

一方、出口としましては、本学における平成22年度の就職率（学部）は94・33%となっています。前年度比0・7ポイントの増加となっているものの、今年は、就職難に震災や長引く円高が拍車をかけているとの報道もあり、今後の推移が気になります。企業の選考・スケジュールは分散・長期化する傾向にあり、学生の就職活動は、秋以降も続いております。一人でも多くの学生が、希望の就職先から内定が得られるよう、粘り強く活動を支援して参ります。

スポーツの分野では、昨年、フィギュアスケートの種目において、高橋大輔君がGPシリーズNHK杯で優勝し、GPFアインテルで準優勝、織田信成君が中国杯で準優勝したほか、全日本ジュニア選手権で、中等部2年の宮原知子（さこ）さんが初優勝し、2014年ソチ五輪に出場できる最も若い世代として、今後の活躍を大いに楽しみにしています。

また団体では、拳法部女子が第56回全日本学生拳法選手権大会において優勝、射撃部が第7回日本学生選抜ライフル射撃選手権大会の女子団体の部において優勝したほか、第61回全日本学生章典障害飛越競技大会において、馬術部が2年ぶり6回目の優勝を果たしました。今年も、数多くの団体、個人が、輝かしい活躍でキャンパスを盛り上げてくれることを大いに期待しております。

本学は、21世紀社会の継続的発展を支える総合大学として、教育、研究、社会連携、国際化等に教職員一体となって取り組み、一層の発展充実を期して、努力を続けてまいります。校友の皆様におかれましては、今年も一層のご活躍、「発展の年」となりますよう祈念申し上げますと共に、母校に対し、変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

### 学校法人 関西大学

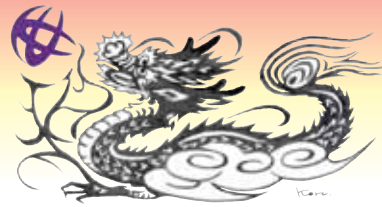
理事長	上原 洋允
専務理事	楠見 晴重
常務理事	池内 啓三
常任理事	小西 靖洋
常任理事	増地 英一
常任理事	市原 靖久
常任理事	大罵 征次
理事・相談役	黒田 勇
	森本 靖一郎

#### 理事

吾妻 重二	田村 裕
一軸 浩幸	寺内 俊太郎
宇恵 勝也	東郷 靖之
海藏寺 浩	南部 雅史
片桐 新自	西岡 明雄
片山 久江	野村 千里
河田 恵昭	萩尾 定樹
北田 伸治	橋本 宏昭
木谷 晋市	林 裕
木下 智史	前田 裕
五藤 勝三	道前 博
芝井 敬司	山縣 平蔵
角 和夫	吉田 栄司
竹内 洋	
監事	
石井 國男	小寺 一矢
小坂 裕次郎	竹内 正明

評議員会議長	児玉 憲夫
同 副議長	紀和 隆





# 年頭のご挨拶

## 明るい未来を目指して

学 長 楠見 晴重

新年明けましておめでとうございます。校友諸氏におかれましては、よき新年をお迎えになられたこと、心よりお慶び申し上げます。

関西大学がこれまで大きく発展してきましたのも、40万人になろうとする校友諸氏が国内外の様々な分野で活躍され、また本学に対して日頃より厚いご支援を賜っているからこそと、深く感謝申し上げます。また昨年は、東日本大震災に対する義援金を募りましたところ、多くの校友諸氏から温かいご支援を頂きました。誠に有難うございました。

昨年、東日本大震災を始めとして、台風12号による紀伊半島を中心とした豪雨災害、また海外でもタイの洪水災害、またアメリカの経済危機、欧州金融危機など、地球規模で自然が猛威を振るい、また社会的にも混乱を深めた一年でした。とりわけ東日本大震災は、約1万6千名の尊い命が一瞬にして奪われ、未だ約3千600名の方が行方不明となつています。

私の専門は土木工学であり、長年、自然災害のメカニズムや、その防止に関して教育・研究を行ってきました。しかしこの度の未曾有の震災において、とりわけ津波の被害を目の当たりにし、私どもの追究してきた科学技術や知識が、大目



然の前に無力であつたことに愕然としました。しかし、われわれ人間が積み上げてきた文明をいとも簡単に破壊する自然に對して、その仕組みを解明し、少しでも被害を減らし、一人でも多くの命を救うことができるのは、やはり科学的な知識であり、それに基づいた技術であり制度であるはずで

この東日本大震災に對し、関西大学では、文理を問わず様々な研究分野の教授陣が、防災や減災、また復興のための道筋を提案するなど活躍しています。また大震災に関する緊急シンポジウム、国際シンポジウムの開催、学生や教職員による被災地におけるボランティア活動、募金活動、被災地の児童、生徒を対象とした模擬授業等の被災地支援を積極的に行つてきました。更には昨年6月、大学としての社会的使命を果たす一環として、大震災に関連した学内研究費を急遽立ち上げ、学内公募を行いました。その結果、共同研究3件、個人研究8件を採択し、昨年7月からただちに実施致しました。今後は、これらの研究が3月末には完了し、その成果が社会に對して還元され、または新たに研究費を獲得して、更なる発展を目指した研究が遂行されるものと期待しています。

このように、関西大学は多様な学問分野を専門とする教員が教育・研究に取り組んでいます。その教員の出身大学や国籍も多様性に富んでいます。また学生も日本人ばかりでなく文化を異にした多くの留学生が学んでいます。大学とは本来多様な人々が交流することによって、活発な知の循環、創造、継承が行われるところです。このような多様性が関西大学の特徴でもあり、誇りでもあります。そしてこの多様性が今回の震災に関連した教育・研究活動にも生かされています。

関西大学は、この震災を乗り越えて、日本の、そして人類社会の明るい未来に向けて有為な人材を社会に送り出すことを使命としています。本年も変わります、母校関西大学への力強いご支援をお願いするとともに、皆様のご健勝を祈念申し上げます。

## 関 西 大 学

学 長	楠見 晴重	副 学 長	黒田 靖久	副 学 長	市原 靖一	副 学 長	上島 紳好	副 学 長	廣瀬 栄司	吉田 重二	吾妻 昭也	林 宏昭	宇 勝也	片桐 新自	後藤 元伸	竹内 理洋	竹内 晋昭	木谷 恵市	河田 裕和	前田 裕和	小田 裕和	田村 裕和	関口 理久	木下 智史	柴 健次	山本 秀樹	笹倉 淳史	亀田 健二	北川 勝彦	高橋 隆博	柴田 隆一	水野 一郎	松浦 正司	石川 正司	佐藤 やよひ	鶴飼 康東	橋本 定樹	鈴木 清樹	米津 俊司	田中 明世	石倉 千世	幼稚園長
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------

# 関西大学がめざす国際化について ―留学生別科開設を中心に―

国際教育センター長 カイト由利子



関西大学教育理念「学の実化」は、「国際的精神の涵養」、「外国語習得の必要性」を大きな柱として、1922年に提唱されました。この教育理念は、創立後125年を経た今日でも、本学の国際化の指針の基となっています。今日私たちは、経済・環境において、これまで予想できなかったレベルの課題に直面しています。山積している課題は、もはや日本という国だけでは解決できません。地域や国を越え、世界の人々と協力し、解決することが求められています。そのためには、「国際的精神を備え、外国語を駆使できる」人材が必要です。つまり、大学の役割として、グローバルな視野を持った高度な人材を養成し、国際社会に貢献できる人材を世に送ることが求められていると言えます。90年前に提唱された本学の教育理念が、今日ほど、現実のものとして認識されている時は無いと言えるでしょう。

関西大学の新たな国際化構想「G1構想」の一環として、2012年4月に「日本語・日本文化教育プログラム」が開始されます。これは、外国人留学生を対象に、日本語、日本文化などを教えるプログラムで、「語学留学コース」、「短期語学研修コース」、「学習支援コース」、「進学コース（留学生別科）」の4つのコースが設置されます。この紙面では、進学コースとして開設する「留学生別科」について、簡単に説明いたします。



中心に、国内の大学や大学院進学をめざす進学コースです。日本語教育の予備教育機関としては、近畿圏ではおよそ70の日本語学校があり、さらに大学付属の日本語学校も多くあり、中には30年の歴史を持つ学校もあります。そのような状況の中、本学が新たに開設する留学生別科は、「関西大学ならではのプログラム」をめざすものです。これまでに例を見ないユニークな別科プログラムを企画しています。その特徴は5点あります。

1. 大学・大学院で通用する言語運用能力や思考力を身につけることができます。

日本の大学・大学院は、言語運用能力だけでなく、知的活動に必要な高度な論理的・分析的・批判的思考力を兼ね備える学生を強く求めています。「留学生別科」では、自分の目的やニーズに合ったクラスを履修することにより、このような思考力を語学力と同時に養うことができます。

内外の学習に活用することにより、大学・大学院での学びに必要な日本語能力と情報活用能力を同時に伸ばすことができます。

今日ICTは、日常生活や大学・大学院生活において大変重要な位置を占めます。本別科では、このICTやe-Learningを活用した授業内・授業外での学習コンテンツを提供し、学生の日本語・日本文化学習を支援します。本別科での学習は、各学生の総合的なコンピュータ・リテラシーや情報リテラシー（ICTを応用した情報収集や分析能力）を同時に養成できるようにになっています。

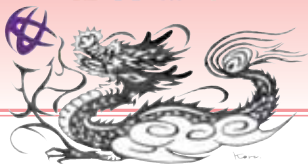
3. 「関西大学コミュニティ」の一員になります。

別科生には、関西大学の学生証が発行され、図書館、ITセンター、ジムといった関西大学の施設を利用することができます。また、関西大学の特定の授業を受講したり、許可を得てクラブ・サークル活動に参加したりすることが出来ます。

4. 関西大学の寮に住み、さまざまな学生と共に学ぶことができます。

留学生別科と同じ場所に関西大学の新しい留学生寮が建設されます。この寮では、別科生、関西大学の学生、交換留学生など、さまざまな学生が共に生活





# 関西大学がめざす国際化について —留学生別科開設を中心に



関西大学 南千里国際プラザ(2012年4月開設)

5.

し学びます。

地域コミュニティーとの交流を通して、**異文化適応能力を培う**ことができます。

関西大学南千里国際プラザは、別科生の学習の場であると同時に、地域の住民の方々との交流の場としての機能も果たしています。この本学の「異文化交流プラザ」での活動に参加することで、「異文化適応能力」を自然に身につけることができ、日本での今後の生活や学生を取り巻く多様な環境に適応できるようになります。

この留学生別科は、どのキャンパスで開設されるのかと思いでしょ。南千里に新たに「関西大学 南千里国際プラザ」を現在建築中で、4月にここで留学生別科を開設します。この国際プラザは、関西大学のメイン・キャンパスから自転車で約15分、さらに最寄りの阪急南千里駅まで徒歩で5分という便利な場所に位置し、留学生別科の教室や留学生寮が併設されています。

## 南千里国際プラザ内の施設について

留学生寮は、学生が交流しながら共に学べる環境を目的とし、「ユニット」制になっています。6〜7室で1ユニットとなり、留学生と関西大学の学生(RA、下記参照)が生活します。各部屋はプライバシーが確保された個室で、トイレ、バス、冷蔵庫などが設置されています。1ユニットで、ラウンジ・キッチンを共有し、さまざまな学生と共に生活し学ぶことができます。この寮は、学



## 最後に

大学の国際化では、多くの取り組みがあります。G1構想では、例えば、協定校拡大、本学学生の派遣促進、受入学生の促進と支援整備、研究者交流および国際共同研究の促進、国際ボランティアや国際協力プロジェクト等を含む海外派遣プログラムなどをあげることができます。今回は、その取り組みの一部として「留学生別

## 追記

科」をご紹介させていただきました。この新たな企画が、「優秀な外国人留学生を受け入れ、グローバル化したキャンパスで、留学生と本学学生達が交流し、互いに切磋琢磨し競い合うことで、『国際精神の涵養』と『外国語習得』もかなう人材育成につながり、貢献できることを願ってやみません。

また、特に海外在住の校友の皆様には、今まで以上に多岐にわたりご支援をお願いすることになります。お住まいの国・地域において、当プログラムに興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介いただきますよう、重ねてお願いいたします。

来年4月開設に向け、準備は着々と進んでいます。国際教育センター所属の特任常勤講師は、今年度の4月9月に着任し、先進的で効果的な力リキラム構築の準備をおこなっています。また、留学生別科の準備室である国際プラザグループでは、新設プログラムにむけて教務事項の作成・整備、入学試験実施や査証申請などの入学手続業務、海外での募集活動のための留学フェア参加(参考例・『関大』565号20頁、台湾での日本留学フェアにて、留学生OB会との交流とフェアでの支援)、多言語での広報媒体(ホームページ、各種冊子)作成、寮管理運営の規程作成など、連日業務に追われています。初年度4月入学の志願者も予想以上あり、後は開校の準備を滞り無く遂行するのみとなりました。

# 熱き母校愛で戦後関大を築く

## 岩崎卯一先生と久井忠雄先生



岩崎卯一先生

### 1 はしがき

昨年11月関西大学は、創立125年となり、戦後は5年前にその歴史の半分を越えた。

その戦後荒廃せる母校の精神的支柱として最大の力を発揮されたのは、昭和22年初の公選学長となられた岩崎卯一先生である。

その継承者というべき経営に尽粋されたのが久井忠雄先生である。

関西大学は、1886年(明治19年)関西法律学校として開学した。多くの有力な若き判・検事の講師陣に支えられての出発であったが、時の大阪控訴院長児島惟謙先生に負うところ大きく、経営と教学のあり方への教示は経営の大きな遺訓である。

また、大正9年(1920年)大学令の公布により、官立の帝国大学(今の国立大学)しかなかった明治以来の大学に私立大学の道が拓かれ、これに尽力されたのが山岡順太郎先生であり、大正11年認可で総理事となられ、翌年学長兼務、「学の実化」を推進され、中興の祖と仰ぐことができる。

この偉業を顕彰するため、後述するお二人の胸像とともに4人の胸像が学園内に設置されている。歴史の生き証人として大学発展を念じておられることを、我々関大人は誇りに思い、忘れてはならない。

### 2 岩崎卯一先生



岩崎先生は、1891年(明治24年)佐賀県武雄町のお生まれで、早く母、父とともに亡くされ、親類筋に引き取られ、佐賀商船学校に進まれたが、折しも東京の著名法学者が来県され、この優秀な青年に着目し、「東京で法律を学べ」と教えられた。

そこで、伯父の神戸警察署長のもとへ立ち寄ったところ、東京行の断念を説かれ、兵庫県警察署詰めとして県警語学講習所へ入所したのは明治44年、2年後、神戸警察署の英語通訳事務をしながら大正2年9月福島学舎の関西大学(当時は専門部のみ)法律学科に入學、特待生として2年編入試験に合格、翌大正3年弁護士試験に合格、大正4年9月卒業して、本学の校友となる。

同年12月、本学第1回海外留学生として渡米(神戸の鈴木商店の支援を受く)、コロンビア大学に学び、大学院に進み政治社会学を研究、ドクトルオブフィロソフィの博士号を取得して大正10年帰国、関西大学第1号専任教授となる。

大正11年旧制大学の教授として社会学者として名声を博す。大正12年国際労働会議の日本側の顧問としてジュネーブに派遣されている。昭和3年東京商大(一橋)へ招聘されたが断り、政界進出の誘いも辞退して関大一筋の道を歩まれる。

昭和9年初代法文学部部長、13年初代図書館長に選任。戦後昭和22年5月公選により学長、本学出身者初めての学長となられた。温めてこられた大学のあり方として、学生、教職員に対し、「関大ルネッサンス」を唱えて世相の悪い戦争直後に、目標を失った生徒に真理の探究に志すことを告げられた。同時にコロンビア大学の体験から学生、校友の結集のほか、財政支援の有力者として父兄に呼びかけ、昭和22年には、学部、専門部、予科にそれぞれ教育後援会の設置を見た。翌23年新制大学発足時、これを一本化して関西大学教育後援会の発足に大きな力となられたのは、岩崎先生の先見性による発議の賜物である。

昭和22年の専門部一部の学生大会に臨席され、千里山移転反対を唱える学生に、新制大学を昼夜兼行の大学とするため、諸君たちも千里山に来たれ」と学生を諭されたのも、「自分の学ばれた専門部は夜間のみであった親心から、勉強環境を良くして勉強させようとの秘めた心の表れと考えられる。

また、校友会組織が旧制大学、専門部に分かれていては、大学への結束を妨げることになることを説き、昭和22年関西大学校友会の一本化を図られ、当時の学長で会長を兼務された。学内では校友課を新設して名簿、情報の統轄をし、これが評議員公選の役割を果たすことになる。

昭和23年新制大学の設置を果たされ、その春「関大アカデミア」を主唱、大学の使命は真理の探究にあり、社会の中心として大学の存立を強く求められた。

「関大大家族主義」の考えの下、関大の理事者、教授陣、学生団体、校友団、父兄団の五者が大同団結する必要を説き、この代表による五者懇談会を立ち上げ、インフレの激しい中を乗り切るために取りまとめに力を入られた。学生に対しては三者懇談会を開き、学生の意見、要望を聞き、学生への協力要請を求める理事、教授、学生の代表との会合は、極めて民主的運営の走りと言えた。

先生は、大学院の設置に努力され、大学院を中心とする大学、文系のほか理工、医の学部を擁する総合大学を構想され、大学の発展に強い希望を持たれた論文に示され、これが翌年の「ハイム関大」に続くのである。

昭和25年7月激務で病に倒れ、後任学長は岡野留次郎先生が引き継ぎ、大学院博士課程の設置に尽力され、昭和27年博士課程の認可を得て、大学院は大きく躍進できた。

その岡野先生が病に倒れ、昭和28年11月岩崎先生が回復で、後任を引き受け、再選、3選により昭和33年3月ま



で学長をつとめられた。病気の再発により静養を余儀なくされ、68歳で逝去。関大に生涯を捧げられた岩崎先生の山上の垂訓、死の直前久井忠雄先生への遺訓は、あとで取り上げることとする。

### 3 久井忠雄先生



久井先生は、明治35年（1900年）泉州の生まれ。岩崎先生より11歳年少である。

大正9年（1920年）福島にできた関西甲種商業学校（関甲）に入学（今の関大一高の前身）、大正14年（1925年）千里山に移転した大学予科に入学、昭和3年（1928年）関西大学法文学部法律学科に入学し、昭和6年（1931年）同学部を卒業した校友である。成績優秀だった先生は、昭和4年12月高等文官試験（高文）司法科に合格、中途退学しても検事になろうと志し、司法省（今の法務省）を訪れたが、東大卒以外は採用しない方針で断念、翌5年の高文行政科に合格、卒業の年、内務大臣の考えで東大以外の京大、私学も2、3人採れとの内意を聞き、内務省（今の総務省）の選衡に選ばれ、内務省に入省された逸材である。

29歳で群馬県桐生警察署長となり、昭和11年には警察庁巢鴨警察署長などを経て、警視庁警衛課長、昭和19年内閣情報局第一新聞課長、20年には新潟県警察部長を39歳でつとめ、新潟県知

事の一步手前で終戦となり、GHQの職務罷免に遭い退官された。

この逸材も時代の流れに勝てず、大阪で弁護士を開業、推挙をうけて昭和27年関西大学評議員となり、11月専務理事に迎えられた。46歳という年齢で、白川朋吉、神宅賀寿恵、三好萬次の三理事長を補佐し、昭和38年6月関西大学理事長となり、39年再選後7期、専務理事を加えて40年の長きに亘り、以下に述べる経営の諸問題解決に当たり、その発展に尽力された。

久井先生は、もちろん岩崎先生の法学部の教え子であるが、昭和27年久井専務理事が実現した秋、岩崎先生は久井先生をキャンパスの見える旧図書館（今の簡文館）前の高台に連れ出し、見給え、君がこの大学を卒業した昭和6年の頃と比べて一つでも建物が増えていないか。昔のままではないか。専任教授もまだ100人に足りない。関大はこの20年間足踏みを続けてきたんだ。（注…僅かに全焼した予科校舎を鉄筋3階建にし第二学舎（経・商）とした。第一学舎（法・文）は第一学舎として第一期工事中、山上に大学院学舎が建つ）

「こんなことでは関大はつぶれてしまふと思っていた。君が専務理事となってくれたことは嬉しい。どうか君の力で関大を建て直してくれ。関大復活の尖兵となって死ぬまでやってくれ」。声泣下る岩崎先生の言葉を受けた。これが山上の垂訓である。

久井先生は、かつての先輩上司緒方竹虎氏が、選挙をやるときは是非出馬してくれと言われていた。しかし、緒方氏は総裁となったが選挙前に亡くなられ、

自分の志を断って関西大学に尽くすことを決することとなる。

久井先生は、理事長として100周年記念式典で挨拶を述べられた中に「関西大学の生命は永遠の未来に生きる無限の可能性を秘めていると固く信じます。過去をして意義あらしめるものは現在であり、現在をして意義あらしめるものは未来であります」と信念を述べた。これは恩師岩崎卯一先生が死の2週間前に久井氏に届けた手紙の一節に「私は関西大学に全生涯を捧げたことを無常の光栄と存じます。私は関西大学の万年を信じて居ります」に対する回答であり、この信念は関大人が心から願うものであり、これを引き継いでいくことが関大人の使命でもある。

久井先生は100周年のあと5年後に85歳で亡くなり、現職理事長として旅立された。

ここに久井先生の功績のいくつかを挙げよう。真理の探究につとめる大学の中核は教授であり、理事会はこれを支える車の両輪として教学を支えねばならぬ。健全な財政運営の上に立つて教学の優先を思考のもと、恩師岩崎先生の設置された教育後援会の拡充と父兄を大学のかげ橋として支援し、また援助を受けるために久井節により、多くの父兄の信頼を克ち取り、全国から集まる学生たちのため、父兄を安心させる地方教育懇談会や大会に大いに力を入れた。

一方、岩崎先生の遺訓を受け、昭和33年工学部の設置に尽力、名神高速道路学園縦断問題にも、評議員、校友、学生などの力を集め反対運動を展開。逆コの字型トンネルにより、大学の被害

をなくすこと、トンネル上を平地として活用できることなど成果をもたらした。

また、私学の財政困窮解決のため、私学国庫補助を求め、学生の3分の2以上を擁する私学の文教予算配分を提案し、その実現のため私学全体の運動のリーダーシップをとられたことは久井先生の活躍に負つところ大である。

昭和42年社会学部の新設をはじめ、学舎の建設にも岩崎先生の要望に応えられた。

惜しむらくは、後任を考え迎えた稲野治兵衛副理事長にバトンを渡して花道を飾って欲しかったが、岩崎先生の死ぬまでやってくれの言葉どおりの道を歩まれた。

関大の経営に大きな足跡を残され、献身的な経営者としての業績を高く評価せねばならない。

### 4 おわりに

「どの時代にもそれぞれの課題があり、それを解くことによって人類は進歩する」（ハイネ）。

そして、「歴史は生き続けている」、「最良の予言者は過去である」（バイロン）。関西大学の進歩発展に資するためにも、強い意志を有し、熱き母校愛を根底に持つ教授陣、経営陣の力の結集が、学生にも大きな影響を与え、それが校友となつて持続的に大学を良くするものに繋がっていくことを期待するものである。

今や13学部と大学院中心の大学として大きな地歩を占めているが、社会に有用な大学として「ハイト関大」を目指して更なる充実発展を冀うものである。

（法人顧問 校友会顧問・元会長）

## 3月24日(土)開催の第98回定時代議員会で 中野寛成衆議院議員を講師に 東日本大震災に関する特別講演会を開催

平成24年度事業計画案、収支予算案等を審議する第98回定時代議員会は、3月24日(土)午後1時から千里山キャンパス・100周年記念会館で開催される。

その機会に、東日本大震災

に関し、校友として、これから何をすべきかを考えるため、震災当時、国務大臣・国家公安委員長を務めていた中野寛成衆議院議員を講師に迎え、特別講演会を開催することになった。

### 『東日本大震災の現場で、そのとき何があったのか 復興に向けて何をすべきか』をテーマに講演

平成23年3月11日、突如其つた「東日本大震災」は、多くの人命を奪い、わが国に未曾

有の被害をもたらした。今もなお、一日も早い復興を願う様々な活動や支援が続いてい



### 衆議院議員 中野寛成 氏 略歴

昭和35年10月	民社党に入党(書記長、政策審議会会長等を歴任)
38年 3月	関西大学法学部法律学科卒業
41年 5月	豊中市議会議員に初当選(25歳)、その後連続3回(公害対策委員長、議会運営委員長等を歴任後、31歳で副議長)
51年12月	衆議院議員に初当選(36歳)
平成 6年12月	新進党を結成。政策審議会会長、国会对策委員長等を歴任
10年 1月	新党友愛を結成、党代表
10年 4月	民主党を結成、代表代行、政策調査会長等を歴任
12年 7月	衆議院外務委員長
14年 9月	民主党幹事長
15年11月	第62代衆議院副議長
23年 1月	国務大臣(国家公安委員長・公務員制度改革・拉致問題担当)
23年 9月	民主党税制調査会会長代行、民主党憲法調査会会長。民主党常任幹事会議長

る。

校友会では、「東日本大震災」から1年が経過しようとするこの機会に、震災当時、国務大臣・国家公安委員長を務めていた校友の中野寛成衆議院議員(昭38学法)をお迎えし、当時の貴重な経験談、メディアでは知ることのできない現場の様子、現場の声を拝聴し、そのとき現場で何があったのか、そしてこれから何をすべきかを考える機会にしたいと企画したもの。

中野議員からは、当時の立場から、「身を賭して避難誘導に徹した警察官、綱渡りの交通規制・交通整理、福島原発への最初の地上放水、被災者の救出・救助、警察官と被災者・子どもたちとの心の絆、警察官たちの尊厳使命感」など、警察の視点から見た東日本大震災の現場の状況と、復興に向けての示唆に富んだお話しをいただけるものと期待される。

当日は、午後1時から代議員会が開かれ、午後2時半には議案審議等も終了の予定です。

で、特別講演会は、午後2時45分から約1時間を予定している。

なお、講演は代議員以外で

### 初企画の若手校友落語家応援「関大寄席」 4人の持ち味発揮した熱演を楽しむ

平成23年度事業計画の新規事業として、初の試みである若手校友落語家による「関大寄席」が、11月23日の祝日に天満天神繁昌亭で開催され、233人が落語を大いに楽しんだ。

これは、7月の天神祭船渡御奉拝船「関大丸」の就航や、天神橋筋商店街との本学社会連携活動等を通じて何かと縁の深い天満天神繁昌亭を借り

も聴講できるので、聴講希望者は午後2時半ころ千里山キャンパス・100周年記念会館に会場ください。

て、将来有望な若手校友落語家を応援しよう企画したもので、広く校友に呼びかけたところ、締切日のはるか以前に満席となり、希望者にお断りせざるを得ない状況だった。

午前10時の開演前から指定席券を持った校友や家族などが繁昌亭に集まり、林家染太さんの司会で開会。定式幕の前で寺内俊太郎校友会長が、開催の趣旨や来場者へのお礼の挨拶の後、開演した。

出演者と演題は、

- 一、桂雀太(米朝事務所、平5社卒)「道具屋」、
- 二、笑福亭風喬(松竹芸能、平6文人学)「ぶく鍋」、
- 三、林家染太(よしもとクリエイティブ・エージェンシー、平8社卒)「宿題(桂三枝作)」。
- 四、桂三金(よしもとクリエイティブ・エージェンシー、平8社卒)「宿題(桂三枝作)」。

三味線は豊田公美子(平8社卒)で、いずれも在学中に





落語のクラブ活動で活躍した所属の異なる出演者が一堂に演じるのは、出演者自身にもお客にとっても貴重な機会となった。出演者も落語の中で関大の話題を入れたり、トリを務めた桂三金の出囃子三味線を関大道遙歌にアレンジするなど、関大寄席ならではの演出があり、来場者を楽しませた。

落語というのは、すでに何度も聴いて知っている噺で、ストーリーも落ちも分かっているのに笑える。この場面をどう描写するか、人物の心理をどう表現するか、どんな斬新なギャグを入れ込むか、語りの間合いやリズムなどに自然に引き寄せられて、同じ噺でも、演者によって全く印象が違ってくる。落語は一人で演じる芸能だから個性が発揮し

やすいと言われるが、出演者それぞれが持ち味を発揮した熱演だった。4人の演じた後、お囃子とバレ太鼓で幕となり、楽しい時間を過ごした余韻を残して繁昌亭を後にした。

癒力が高まり、ガンの細胞を小さくするナチュラルキラー細胞が増える」との学説もあり、今回満席で断念された方やお越しにならなかった方も、若手校友落語家の応援をお願いしたい。

友で6代目桂文枝襲名を発表した上方落語協会会長の桂三枝師匠の熱意と、多くの人たちの厚志と支援により建設されたが、校友会からも、関西大学創立120周年を記念して100万円の寄付をしており、記念の提灯が繁昌亭正面左側に掲げられている。

## 2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)に千里山キャンパスで開催

千里山キャンパス春の風物詩「スプリングフェスティバル」は、大学の全面的な協力を得て、今年第1日曜日の1日が学部の入学式と重なるため、4月8日の第2日曜日に開催する。

27回目を迎える今年も、支部の物産展や団体の催しで年々賑やかになる総合図書館前のテントブースを中心に楽しいイベントをいろいろと企画している。

4月8日は、桜の母校で「確かめよう青春! 深めよう友情! 高めよう母校愛!」(なお、学内事情により催し内容、会場等が若干変更になる場合があります。詳細は3月号に掲載します)

開催日時 平成24年4月8日(日) 午前10時～午後3時(時間内に自由に来学下さい)  
開催場所 関西大学千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車)  
(駐車場はありませんので、電車をご利用下さい)

### 行事

★歓迎セレモニー(千里山中央グラウンド) 13時～14時

……6500人を収容するスタンドと全面人工芝の緑美しいフィールドの中央グラウンド。桜の大きな木が周りを囲み、絶好の花見場所でもある。午後1時からのセレモニーでは、校友会長、理事長、学長の校友を歓迎する挨拶に続いて、

応援団による演舞・演奏などが華やかに繰り上げられる。

★野点・俳句(悠久の庭) 10時～12時半、14時～15時

……野点会場(無料)を設営し、茶道部現役学生がお点前で参加者を歓迎。

また、俳句コーナーでは、桜を賞でながら句作ができ、作品はその場で掲示する。作品の中から「春の俳句大賞」を選

び、入選された方には後日景品を贈呈する。

★落語公演「さくら寄席」(凛風館1階ロビー) ……特設ステージを設け、午前11時から

落語大学の学生による「さくら寄席」を開催する(無料)。落大生たちの楽しい寄席をお楽しみください。

★進学相談コーナー(新関西大学会館北棟1階ロビー) 10



時(15時) ……「校友親子の進学相談コーナー」を設営し、教員及び専門の職員が、大学の各学部をはじめ、第一中学校・第一高等学校、北陽中学校・北陽高等学校および高槻ミューズキャンパスの初等部・中等部・高等部への進学を希望する校友親子の相談に応じる。

### 見学施設

★総合図書館 ……昭和60年に開館以来、大学図書館としてはトップクラスの設備と規模を誇り、研究者と学生の両者を対象とする蔵書構成とサービスマシンを備え、中央図書館としての機能も有している。特色の一つとして、3階までの吹き抜け、豊かな自然光、ノーステップ・フラットフロアなど、利用者の視点に立った構造設計となっている。蔵書

数は他キャンパス図書館も含め約214万冊。年間入館者は約76万人にのぼっている。

＊博物館……平成6年に開館。23年に国の登録有形文化財（美術工芸品考古資料の部）に登録された「本山コレクション」を中心に、考古、歴史、民族などに関する資料や美術工芸・自然資料など約1万5千点を所蔵。重要文化財指定16点を含む約700点を常設展示している。今年も春季企画展を開催する予定。

なお、博物館のある簡文館は平成19年に登録有形文化財（建造物）に登録された。

＊年史資料展示室……簡文館内にあり、125年におよぶ関西大学の歴史に関する資料を展示する常設展示室と企画展示室がある。企画展示室で

は24年度企画展を開催予定。

＊高松塚古墳壁画再現展示室……平成20年に簡文館横に美術陶板を使って発見当時の写真から極彩色の壁画を忠実に再現して設置された。

＊豊臣期大坂図屏風復元陶板……第1学舎1号館2階ロビーの壁に設置されている。オーストリア・エッゲンベルク城にある、類例の少ない豊臣時代の大坂を描いた貴重な作品を陶板で復元した。

**食・当・給・物・オジジリス**

＊ダイニングホールディノア（生協本部食堂）……和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめ子供向けメニューも用意している。また、教室等で総会・

懇親会を開催の場合は、弁当（お茶付・1000円）やパーティー用特別料理・飲物の予約もできる。関大生協飲食事業部（電話06 6368 7531）まで直接申し込みを。

＊レストラン紫紺……100周年記念会館のレストラン紫紺では、喫茶・軽食の営業。

＊生協テント……総合図書館前の生協テントでは、弁当・缶ビール・缶ジュースのほか、関大関係書籍や記念品にもなる関大オリジナルグッズを販売している。

**問い合わせ・申し込み**

2012スプリングフェスティバルに関する問い合わせ・参加申し込みは、関西大学校友会事務局まで（電話06 6368 0041、FAX 06 6380 8476）

**教室で総会・懇談会・OB会等の開催を！**

**テントで展示会・物産展などもできます！**

毎年、支部をはじめ各組織の総会や懇談会、ゼミのOB会、クラブの現役とOBの交歓会などが、大学の配慮により教室等を会場として開催されています。この機会に是非ご計画ください。

また、図書館前からテントを設営し、各組織による



**寺西 武**  
元校友会会長逝去

寺西武（てらにし・たけし）元校友会会長・顧問が、11月22日に逝去された。85歳。

寺西氏は、昭和20年専1法・24年大法卒。学校法人寺西学園理事長。大学院在学中の昭和26年大阪市会議員に当選し5期20年、さらに46年大阪府議会議員に転身、平成3年まで5期20年務めた。この間、大阪市会副議長、大阪府監査委員などを歴任。

校友会関係では、昭和31年常議員になり、組織部副部長5期、組織部長2期、監事4期、代議員会副議長、参与各1期を歴任のあと、平成6年に副会長になり、9年1月には第6代校友会会長に就任。12年1月まで1期務めた。会長退任後は校友会顧問。また、昭和32年から旭支部長を約30年務めた。

大学関係では、昭和31年10月から平成16年9月まで48年間法人評議員を務め、この間、平成4年10月から12年9月まで理事を2期務めている。16年10月からは法人顧問。

（関連記事48ページに掲載）

**快適で安全な空間創りをサポートする会社です。**

給排水設備 + 空調設備 + 消火設備 + 設計・施工 + アフターフォロー =

**株式会社 大阪城口研究所**

〒530-0017 大阪市北区角田町2-15  
TEL (06) 6372-7151

京都支店 神戸支店

SHIROGUCHI



# オース!ごきげんさん。

連載 41



現代美術家の浦大典です。前回11月号に続き、雪の宮城県から書かせて頂きます。

私にとって宮城県は、大学時代に招待個展をして頂いた特別な場所

です。当時、中本誠司現代美術館での私の個展オープニングパーティーでは、県内のいろいろなジャンルの方々が熱烈な歓迎をしてくださいました。現地アーティスト仲間と、夜も寝ないで朝まで語り明かしました。その時、案内してもらった美しい松島の風景がずっと忘れられませんでした。

大震災のことで今年の夏、東京でチャリティーライブイベントを私たち仲間のコミュニティで主催し、日本赤十字社に収益金と募金を寄付しました。音楽だけでなく芸術の面でも何か



中国精鋭アーティストたちと力を合わせて

したいと思っていたところ、以前、日韓交流展でお世話になった代表の方から、仙台市でのチャリティー展「街の灯展」のお誘いを受けました。私自身は作品出展販売だけではなく、微力ながら美術館の搬入や当番などのお手伝いをさせて頂きました。震災で親を亡くした子供たちを支援する

展覧会で、タイトルの「街の灯」はチャップリンの映画からのものです。

「生きるんだ、人生には勇気と夢と少しのお金があればいいんだよ」というチャップリンの名せりふは被災者の方々の励みになるステキな言葉で、賛同した40人の芸術家が日本全国やアメリカ、韓国から協力出展しました。

私は今、関西でのチャリティー展を企画しています。今回出会った多くの芸術家、東北の皆さんの協力も得て、西日本の応援の気持ちを東北に届け、「生きる勇氣」を出してもらえように頑張りたいです。

関西では考えられない東北の光景には心が痛みました。現地の芸術仲間たちに話を聞きました。

全員、この世の終わりと感じたそうです。地震が起こった直後は、水、ガス、電気が止まり、津波の惨事を知っ

## 世界を繋ぐ芸術の翼に

〈下〉 浦 大典

たのもラジオで初めて知ったそうです。中には階段から落ちて怪我をされた方や、両親を津波で亡くされた方、そして家を失くされた方もいました。

地震で酔う程の感覚が続き、多くの方が車で生活をされていたそうです。

石巻周辺の地区の津波の中心地に到着すると壊された家や店などがたくさんありました。それらはTVで見るとより迫力があり胸が痛かったです。

しかし、仙台市内は街の明かりが眩しく神戸のルミネリエに負けないようなイリュージョンがストリート街を照らし、ここから逆に元気を送るために頑張っていくという意志を感じました。

震災で失った心の傷を癒すのは本当に難しい事だと思いましたがこれからも自分の出来る事で力になれたらと思います。

12月20日から、日中友好と中国の留学生を応援する日中交流祭・第6回古都(湖都)

百景芸術大賞展が、京都文化博物館で開催されました。私は仙台から帰り、日本側として出展しました。19日は搬入日で中国の皆さんと協力して絵を展示しました。言葉はわからなくても芸術というものを通じてお互いに理解し助け合いました。それは芸術で国境を越えた瞬間でした。

### 浦 大典 (HIRONORI URA)

現代美術家。芸術文化社会活動家。「共に生きる展」プロジェクト代表

1987年、宝塚市生まれ。2010年社会学部社会学科卒業  
幼少の頃より絵画を中心に制作。芸術文化に関わる社会活動を通して世界各国、日本各地で意欲的に交流をはかる。芸術と福祉を融合した障害者芸術の若き強力な応援者でもある。

2004年兵庫県知事賞、AUベネチアビエンナーレ招待賞W受賞をはじめ、08年滋賀県知事賞、北京理工大学設計芸術学院長賞(中国)、11年朝日新聞社賞等、多くの美術展で受賞。

アトリエHIRONORI URA

665-0816 宝塚市平井4-11-13 (電話0797-80-3878)

mailto: babkd114@jttk.zaq.ne.jp

babkd114@jttk.zaq.ne.jp

芸術というもので、たくさんの人と分かれ合えればどんなに素晴らしいだろうと思います。そのためにこれからも努力していきたいと思っています。



宝塚市「共に生きる」展での筆者の作品

# 「関西大学校友会産学サークル」の構築を目指して

## 連携プロデューサーの企業訪問 ものづくりの現場のいま

3

### 独創技術がノウハウを生み出します

#### 株式会社をくだ屋技研

(株)をくだ屋技研は、油圧ポンプの製造で培った油圧技術を基盤技術に荷役運搬機械および環境機器の最終完成品メーカーとして製造、販売を行っています。物流現場の三つのニーズである「載せる(LOAD)」、「運ぶ(MOVE)」、「揚げる(LIFT)」に応える物流機器の新製品、新市場、新ビジネスの創出を目指しています。「いかに効率よくものを運ぶか」、いろいろなものを確実に載せて、揚げて、運ぶことを製品化したものが物流機器です。



(株)をくだ屋技研が開発、製造している物流機器は、OPKブランドとして、徹底的な顧客志向でどのような作業環境にもマッチする種々多様な製品群を提供しています。OPKは、Originality Produces Know-how(独創技術がノウハウを生み出します。)の略で、最終完成品メーカーとして、物流機器のイノベーションを目指してたゆまない製品開発を推進している企業であることを意味しています。

物流現場の「載せて、揚げて、運ぶ」のニーズをかたちに独自の製品を開発し、「物流自在」を凝縮したOPKブランドとして製品群を提供しています。

これまで、をくだ屋技研が開発し、現在幅広く活用されている製品群は、標準生産品と受注生産品で構成されています。受注生産品は、標準生産品を基本に顧客の課題を解決し開発した製品で、ニーズに柔軟に対応する生産体制を確立しています。

「載せて、揚げて、運ぶ」の機能を装備した製品群は、物流の現場環境や使用環境に応じた多種多様な型式(手動式、バッテリー式、自走式、テーブル式、フオーク式、低床型など)を取り揃



えています。たとえば、重量物運搬の作業効率を高める代表的な物流機器である、キャッチパレットトラックは、独自の油圧機構のノーパッキン油圧ポンプ、正常なバルブ状態を維持するバルブクリーニング装置、リフト時の過積載を防ぐ自動積荷チェックバルブを内蔵し、安全とメンテナンスに配慮しています。さらに、ユニバーサルデザインを設計コンセプトにして、操作性を配慮したハンドル形状、樹脂製ハンドルによる軽量化、ステアリングホイールにアルミ芯を採用することで軽量化を図るとともに、鉛フリーの塗料の採用など、ROHS指令、REACH指令をクリアし、地球環境にも優しい製品提供を実現しています。これらの実績が認められて、2007年、グッドデザイン賞受賞商品の認定を受けています。

また、油圧技術の応用の幅を

上げた例として、空き缶プレス機「カンピタエース」を開発し製造販売しています。「カンピタエース」は、かさばる使用済みの缶(アルミ缶、スチール缶、一斗缶、ペール缶など)のプレス処理が可能です。プレス処理されたブロック状の空き缶は、積み重ねがで保管のスペースの有効活用と同時に作業環境の整理整頓ができることから好評を得ています。新高機能、新製品の不断の追求は、持てる技術力の活用の巧みによって可能になると考えています。

これからも物流の原点である「載せて、揚げて、運ぶ」を課題に使いやすく、役に立つ物流機器のものづくりを推進し、OPKブランドの充実を図り商品力の強化を推進します。既存製品については、信頼の高い品質、適正なコストおよび納期を、新製品については、努力、苦勞をして引き続きマーケットインの開発を、新市場については、海外の2工場(マレーシア、中国)を巻き込んだブランド戦略を確立してグローバル化を推進し、全社コミュニケーションネットワークによる総合力の発揮を図っています。

所在地…大阪府堺市美原区丹上263  
代表者…代表取締役社長 林 正善  
TEL…072 362 2111  
FAX…072 362 2115  
<http://www.opk.co.jp>



## 自分の足で歩き、自分の目で見て、自分の頭で考える

### サンユレック株式会社

サンユレック(株)は、エポキシ樹脂、ウレタン樹脂などを主原料に、電子、土木・建設、半導体・LED封止の各材料及各種接着剤を用途、目的に合わせて開発して製造、販売しています。

エレクトロニクス、クリーンエネルギー、そして土木・建築分野など、今やあらゆる産業に多くの合成樹脂が用いられています。製品の形そのものになっているもの、表面をコーティングしているもの、接着を担っているもの、添加剤としているもの、など広がり続ける用途に広がるため、多品種少量生産、そ



して環境対応を積極的に推進しています。「貴社の開発機能の半分は、サンユレックが引き受けます。」と個々のニーズに基づく課題の一つひとつに、最適な調査でベストミックスされた合成樹脂、すなわち顧客が困っていることにソリューションをもたらす合成樹脂を提供しています。

2010年に開催された上海万国博覧会で、サンユレック(株)は、同博覧会の会場および周辺を次世代光源として注目のLEDによる照明で彩ることを提案。光の世界は大好評を博しました。これは長年にわたって形成された海外の人脈と上海人民政府の特別顧問を務める社長の人脈ネットワークによって実現しました。現在、LED関連事業を重点分野の一つとしており、封止材料となる合成樹脂の製造や封止技術の開発に取り組み、全世界に向けてLEDの封止材料を供給しています。

電子材料分野では、各種電子部品から家電製品、車載部品まで合成樹脂の用途は幅広く、耐熱、防水、防湿、絶縁、難燃、放熱など、要求も複合的で多岐にわたっています。

半導体分野では、モバイル用

途を中心に、電子機器の小型化、高機能化、環境負荷物質の抑制をはじめとする環境性能も不可欠な要求となっています。微細化する半導体回路にできる合成樹脂、さらに環境にも配慮した合成樹脂を開発しています。最適にカスタマイズされた液状封止材料を組み合わせた、特殊真空印刷半導体封止システムなど独自の封止システムの開発は、LEDおよび基盤に直接チップを載せたCOB(チップ・オン・ボード)という半導体デバイス分野へのシフトを強力に推進することができま。LEDは、省エネルギー、長寿命、二酸化炭素の削減にも大きな効果を発揮し、地球温暖化対策にも有効で、新照明革命が世界レベルで振興しており、照明への用途が飛躍的に普及するものと考えています。LEDを覆う、また支持する合成樹脂がキーマテリアルとなっており、耐熱・放熱性、耐紫外線強度、透明度の保持性能などに優れた封止材料を提供することを強化しています。

建築・土木分野では、コンクリート構造物の長寿命化、リユースが重要な課題となっています。エポキシ樹脂、ウレタン樹脂および各種変性樹脂を主原料

として特殊塗料、パテ材、接着剤などを開発して、独自性の高い技術アプローチでワンランク上の性能を実現する種々の工法の提案を行っています。また、近年では、水ビジネスについて海水から飲み水を作り出したたり、汚濁水処理して下水や海に流せる様な水処理フィルターのシール接着剤などの分野でも着目されています。

これらの取り組みによって、経済産業省をはじめとする様々な機関から認定、表彰されエレクトロニクスや建設・建築などの分野で高い評価と信頼を得ています。

サンユレック(株)は、開発から生産、そしてプロセスの提案まで技術志向型のものづくり企業として、蓄積された豊富なノウハウに基づく樹脂テクノロジー



ーを核に、熱い情熱、高い技術力と提案力で課題をブレイクスルーし、「樹脂ソリューション」で、これがサンユレックのおもてなしの心で、海外の幅広い人脈のネットワークを駆使したグローバルな展開に挑んでいます。

所在地…大阪府高槻市道鶴3丁目5-1  
 代表者…代表取締役社長 奥野 敦史  
 TEL…072-669-1231  
 FAX…072-669-3893  
<http://www.sanyurec.jp>

(校友会連携プロデューサー 田中久仁雄)

# 大学・学生関係



## 堺キャンパスで防災Day2011初の開催 高槻ミューズキャンパスでは高所救出訓練も

堺キャンパスで11月29日、同キャンパスでは初めてとなる人間健康学部の学生・教職員・地域住民ら約700人が参加する地震避難訓練「関大堺キャンパス防災Day2011」が広がれ！みんなの安全・安心！が開催された。訓練では、授業中に和歌山県沖を震源地としてマグニチュード9.0の巨大地震が発生、100分後に最大6メートルの津波が到達する可能性がある」と想定し、避難誘導、

また、高槻ミューズキャンパスでは12月9日、キャンパス内の初等部、中等部、高等部の児童・生徒と、社会安全学部および大学院社会安全研究科の学生、教職員、近隣住民を含む一般市民を対象とする地震避難訓練「関大ミューズ防災Day2011」が広がれ！みんなの安全・安心！が実施された。

また当日は、堺市消防局の協力のもと、バケツリレーによる消火訓練、煙体験、救急体験、炊き出し訓練など、さまざまな体験イベントも合わせて行われた。



避難者の安否確認に至る一連の流れを確認した。

千里山キャンパスで11月19日から25日まで、吹田市・関西大学・日本放送協会・日本民間放送連盟・日本ケーブルテレビ連盟主催の第31回「地方の時代」映像祭2011が開催された。

### 第31回「地方の時代」 映像祭2011を開催

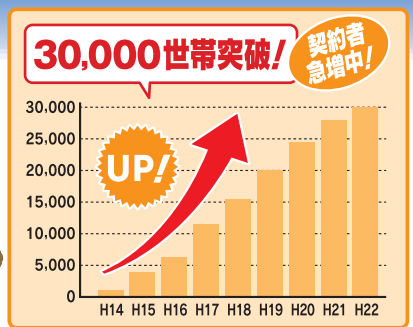
また、高槻市消防本部の協力によるタンク車を用いた放水訓練や、10階空中広場からはしご車による救出訓練、レスキュー隊によるロープを使った降下訓練などを行った。

同キャンパスは、高槻市が提唱する「安全・安心のまちづくり」に寄与するため、防災機能を備えるとともに、災害時の緊急避難場所としての役割を担っている。

練は、昨年に続いて2回目。授業中に高槻有馬構造線を震源地とするマグニチュード7.3の巨大地震が発生し、西館8階のリフレッシュコナーから出火したと想定、初期消化や避難誘導、安否確認、集団救護などの訓練を行った。

ホームセキュリティ

# HSなら 関電SOS



**おかげさまで10周年! 今なら2大特典がついてくる!**

※他の割引・特典との併用はできません。

〈キャンペーン期間〉  
平成24年  
**3月31日**まで

特典  
**1**  
レンタルプラン(ベーシックメニュー)の場合  
初期費用 通常39,900円(税込)のところ  
**初期費用が0円!**  
月額料金5,670円(税込)  
契約期間5年 以降1年ごとの自動更新

特典  
**2**  
**JCBギフトカード**  
**20,000円分**  
期間中ご成約の方にもれなくプレゼント!

今すぐお問い合わせください!  
受付時間 9:00~17:00(日・祝祭日除く)

**0120-187-505**

関電SOS事業パートナー  
**日本パナユーズ株式会社**  
千里山キャンパス警備実施会社

※サービスエリア、サービス内容につきましてもお問い合わせください。

◆お問い合わせの際は「関大を見た」とお伝えください。



関西大学校友会の皆様へ

楽天グループの  
オーネットです。

信頼の結婚情報サービスは



### ♥ オーネット 特別プラン ♠

入会時お支払い金額

入会金+活動初期費用

**99,800円**

通常入会より1万円お得!

+

会費(月額)

あんしんの定額制

**14,280円**

成婚料はいただきません。

### 基本サービス

- ◆ パートナー候補を定期的にご紹介
- ◆ 月刊会員誌に自己紹介を掲載
- ◆ 担当アドバイザーがバックアップ

さらに

人気オプション付

プロフィール&写真検索

提携写真館での撮影など

お問い合わせ・資料請求

電話

AM 10:00~PM 6:00

**050-5817-5604**

<http://onet.rakuten.co.jp>



株式会社

**オーネット**

10 0002 (01)

MISA

結婚相手紹介サービス協会会員

あなたの個人情報厳守します。

101000000

年を上回る198作品の応募があった。  
開催初日の19日には贈賞式が行われ、グランプリにはNHK仙台放送局制作のNHKスペシャル「果てなき苦闘 巨大津波 医師たちの記録」が選ばれた。



河内國平氏が学生に講演 博物館の「日本刀に学ぶ」  
先日、作刀道具一式を大学に寄贈した刀匠の河内國平氏(昭41学法)による博物館の特別講演会「日本刀に学ぶ」が、千里山キャンパス・簡文館で12月16日に開催された。  
河内氏は、日本刀制作の過程を写真や映像、制作途中の

刀の見本などを使いながら解説を行い、学生をはじめとする聴講者は熱心に聞き入っていた。また、実物の日本刀を手にした学生たちは、取り扱いの注意点などを聞きながら緊張した面持ちで刀に触れていた。  
大西ゼミ生が大型絵馬 天神橋筋商店街に掲示  
天神橋筋商店街で12月10日、社会学部の大西正曹教授のゼミ生らが横2・2m x 縦1・5mの大型絵馬を制作し、お披露目した。  
今回で4年目を迎えたこの企画は、天神橋筋商店街と大阪天満宮のさらなる発展を祈念して、平成24年の干支である「辰」の図柄を大型絵馬に描いたもので、ゼミ長の是枝

### 大西ゼミ生が大型絵馬 天神橋筋商店街に掲示

王北京大教授ら2氏に 名誉博士の称号を授与  
関西大学では、王曉秋北京大学歴史学部教授と斯波義信

大祐さん(社3)の下絵をもとに、ゼミ学生14人が型取り・デザインから仕上げまで1カ月がかりで制作した。この大型絵馬は、3月頃まで天神橋筋商店街に掲げられている。



日本学士院会員・財団法人東洋文庫長に名誉博士の称号を贈ることになり、11月11日に楠見晴重学長から名誉博士称号記が贈呈された。



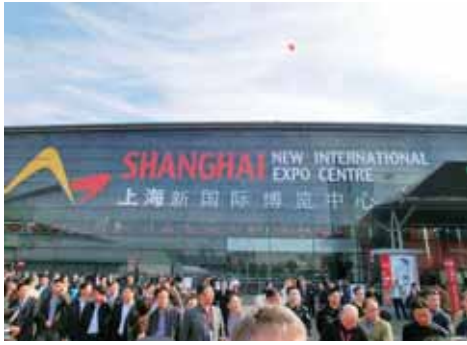
## 2011中国国際工業博覧会に参加 上海関大会との交歓会も 社会連携部

関西大学社会連携部では、11月1日から5日に中国の上海新国際博覧センターで開催された「2011中国国際工業博覧会」に参加しました。

きっかけは、大阪市立大学、大阪府立大学と関西大学の三大学包括連携協議会で府立大学からお誘いを頂いたことにあります。

同博覧会は、中国中央政府に認可された唯一先端技術及び設備の展示・商談を中心とする中国最大の国際工業総合見本市で、1999年から毎年11月に開催され、今や中国では最も重要な博覧会といえます。

本学からは、廣瀬幹好副学長（社会連携担当）／商学部



教授、西山豊社会連携部副部長／産学官連携センター長／化学生命工学部教授、篠塚義弘学長室次長（社会連携担当）、柴山耕三郎社会連携部産官学連携コーディネーターが参加しました。

この博覧会には、「高校展区」として中国の主要な30以上の大学が一堂に出展していました。今回、日本の大学として、大阪市立大学、大阪府立大学、早稲田大学、そして大阪府立大学のブースの一角に本学も参加しました。

開催期間中、上海関大会の校友の皆さまが三々五々に会場までお見えになり、11月4日には交流会を開催して、学歌や逍遙歌で盛り上がるなど、和やかな宴を過ごすことができました。（社会連携部 篠塚義弘）



## 「薬物に関する意識調査」 関西四大学が報告書発表

関西四大学（関西、関西学院、同志社、立命館）の「薬物に関する意識調査」集計結果報告書が10月付で発表された。

四大学では、平成21年3月に薬物乱用防止に関する共同声明を発表し、その具体策として、四大学共同のアクションプランを企画し、委員会の開催・設置、「教育・調査活動」「広報活動」を柱として、各大学で様々な取り組みを実施している。

今回公表した報告書は、23年4月に四大学に入学した新入生を対象に実施し、合計2万432人から回答を得た「薬物に関する意識調査」の結果をまとめたもの。

昨年と比べ、新入生の薬物問題への関心は若干下がっているが、薬物使用は他人に迷惑をかけないのであれば個人の自由と捉える傾向が僅かながら上がっており、大学での啓発の必要性がうかがえるもので、四大学は、この調査結果を基にさらに慎重に検討を加え、引き続き薬物乱用防止のための教育・啓発活動を展開していくことになっている。

## 幼稚園が創立60周年 記念式典を挙行

関西大学幼稚園が11月18日、創立60周年記念式典を挙行した。

式典では、石川和代、上原幸子、稲田千代の元園長、池内啓三前園長、石倉千世園長による座談会、かんだいようちえん 昔も今もこれからもが行われ、幼稚園60年の歴史を当時の写真とともに振り返った。



また、参加した多くの保護者のは、時代の移り変わりに時折驚きの声をあげながら、歴史を写した写真に見入っていた。

## 「防災エキスポ」いま 私たちにできること ボランティアC・学生スタッフが学園祭で開催

11月3日から6日の4日間、2011年度統一学園祭が開催されたが、ボランティアセンター学生スタッフは、凜風館1階学生ラウンジで、東日本大震災被災者支援に関する企画を実施し、学園祭に訪れた多くの人に支援の輪が広がるようアピールした。

11月3日と5日には、パネルディスカッション「関大生がみた被災地」いま、私たちにできること」を行い、司会者とパネリストが被災地で活動して感じたこと、関西で私たちができることを話し合い、また、期間を通じて「いわて GINGA-NETプロジェクト」実



施報告パネル、防災パネル、身近にある防災グッズなどを展示。あわせて、東北への想いを「つづろ」と題して、書き込みパネルを設置し、来場者に自由に書き込んでもらい、展



示した。

そのほか、大きめの布で作ったすくろく盤の上でさいころを振り、止まったマスに書かれている防災に関するクイズに答えてもらう「防災すくろく」を実施、被災地でのボランティア活動に参加した関大生の被災地での活動、活動を通して感じたことなどをまとめた冊子『いま、私たちが伝えたいこと』被災地でのボランティア活動を通して』を配布した。

### 東日本大震災被災者支援ボランティア活動報告会

ボランティアセンターでは、12月14日に「東日本大震災被災者支援ボランティア活動報告会」を凜風館で開催した。

笹倉淳史学生センター所長から、関西大学ボランティアセンターの取り組み・方針について説明の後、関西大学が



8月24日から30日まで実施したボランティアプログラムの引率者3人による報告が、パワーポイントを使って行われた。

また、会場では、ボランティアセンター学生スタッフがこれまでに作成した「東北への想いをつづろう」や、被災地での活動写真等の展示も行われた。

ボランティアセンターでは、「今、私たちがここである」支援についての情報収集や提供をはじめ、皆さんとともに東日本大震災被災者支援を行っていきたいと考えており、協力をお願いしている。

### 速記部が47連覇!! 全日本大学速記で

12月11日、第1001回全日本大学速記競技大会において、文化会速記部が総合優勝を果たし、47連覇を達成した。



しました。

本大会は、1分間に290文字を書き取る速度を要求されるA級から、140文字のF級までと、幅広い階級で構成されています。それら6級のうち、関大はA・E級の1位を独占し、他大学を寄せ付けない圧倒的な大差で栄冠を勝ち取りました。

指導者と選手が一丸となって毎日練習に励み続けた成果がこうして結実したことを、部員一同誇りに思っています。

速記という競技においては、たとえ日本語として意味が通じたとしても、たった一文字の書き間違えがミスとして扱われてしまったため、選手にかかる重圧は並大抵のものではありません。『一文字くらいなら大丈夫』という甘い考えを捨て去り、一字一句丁寧に書き取る。その積み重ねこそが勝利に繋がるのだと、確信しています。

次の目標である48連覇に向けて、部員一同、今後も精進してまいります。

(主将 古山 尊基)

### 高橋大輔NHK杯でV 全日本選手権も2季ぶりV

11月11～13日に札幌市真駒内セキスイハイムアイスアリー

ナで行われたISUグランプリシリーズNHK杯国際フィギュアスケート競技大会男子シングルで、アイススケート部の高橋大輔(M文2)が、世界歴代3位の合計259・75点をマークし、2年連続4度目の優勝を飾った。

高橋はGPシリーズ通算7勝目で、浅田真央(中京大)に並んで日本人最多。

なお、高橋は、12月9～11日にカナダ・ケベックで開催されたフィギュアスケートのグランプリファイナルで、SP5位と出遅れたが、フリーで挽回、2位に入賞した。

また、12月23～25日に大阪・なみはやドームで開催された全日本選手権の男子シングルで高橋は2季ぶりの日本一に輝いた。

高橋は、SP冒頭のジャンプで4回転、3回転の連続ジャンプを決めるなど96・05点の高得点をマーク。フリーでは3位ながら逃げ切りで優勝した。

### NHK杯7位の町田樹 ザグレブ大会では優勝

また、NHK杯で7位に入賞した同部の町田樹(文4)は、12月8～11日にクロアチア・ザグレブで開催されたフ

ィギュアスケートの第43回ゴールデンスピン・オブ・ザ・ザグレブ男子シングルで、見事優勝を飾った。

### 中等部の宮原知子が 大会新で初優勝飾る

中等部2年生でアイススケート部の宮原知子が、11月26～27日に青森県八戸市で開催された全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会女子シングルで、SP・フリーともにトップとなり、初優勝を果たした。

ポール・ウナ・カベサの曲に合わせたショートで56・76点、マ・メール・ロワの曲に合わせたフリーで115・41点、合計で172・17点の大会新記録で、2位に18・75点という大差をつけての優勝だった。



## 重量拳部白草が大学新 西中も85kg級で優勝

11月11～13日に羽曳野市はびきのコロシアムで行われた第57回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会男子77kg級で、重量拳部の白草竜太(文4)が、スナッチ137kg、ジャーク174kg、トータル311kgの大学新記録で優勝した。

また、西中竜馬(政策3)も男子85kg級で優勝を飾った。

## 馬術部の山田が優勝 全日本障害飛越競技で

11月18～20日にJRA馬事公苑で行われた第63回全日本障害馬術大会2011全日本障害飛越選手権競技で、馬術部の山田晃嗣(政策1)が優勝を飾った。

## なぎなた部男子 全日学生で2連覇達成 全日本でも3位に入賞

8月7日に福井県立武道館で行われた第50全日学生なぎなた選手権大会で、なぎなた部男子は昨年に続き団体戦で優勝し2連覇を達成した。

また、12月3日に大阪市中央体育館で行われた第11回全



日本男子なぎなた選手権大会でも、演技競技で兵庫県ペアを下し3位に入賞した。

(監督 田中博志)

## 拳法部女子が優勝 全日本学生団体で

11月27日に大阪府立体育館で行われた第56回全日本学生拳法選手権大会女子団体で、体育会拳法部が優勝した。

## 空手道部の梶川凜美が 全日女子個人形で準V

12月10～11日に日本武道館で開催された第39回全日本空手道選手権大会で、空手道部の梶川凜美(文4)が女子個人形の部で準優勝。女子個人組手の部で加藤智弘(文4)がベスト8に入賞した。

また、男子団体(大阪)組

手の部で小出翔太(商3)が3位に入賞した。

## 射撃の鈴木・堀抜が 射手ランキング入賞

射撃部の鈴木侑香里(文4)と堀抜くるみ(社4)が学連の年間射手ランキングに選ばれた。

学生5大会での成績の内、点数上位3大会の合計により種目別に選ばれる賞で、鈴木は10mS40Wで1176点をあげ1位、堀抜は50m3×20Wで1697点の3位だった。

2人は、4年間文武両道を成し遂げ、人間的にも大きく成長したと思う。今後はOGの一員となり、社会人として頑張ってくれることと後輩のために貢献してくれることを願っている。(監督 女川 隆)



## 全学部日程・センター中期 出願締切<1/24(火)>迫る!!

2012年度 一般入試			
日程	試験日	学 部	試験地
全学部日程	2/7 (火)	全学部	①②③
	2/8 (水)	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部	
後期日程	3/3 (土)	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部	①
	3/4 (日)	総合情報・社会安全・システム理工・環境都市工・化学生命工学部	

出願期間 ●全学部日程 [郵送・インターネット] 2011年12/26(月)～2012年1/24(火)  
●後期日程 [郵送・インターネット] 2012年2/1(水)～2/20(月) 持参 2/21(火)

※郵送による出願の場合、締切当日の消印有効となります。

全国28の都市に試験地を設置 ①大阪・東京・金沢・名古屋・和歌山・姫路・岡山・広島・高松・福岡 ②浜松・京都・神戸・松山 ③札幌・仙台・新潟・福井・津・滋賀・松江・山口・徳島・高知・小倉・熊本・鹿児島・沖縄

2012年度 センター利用入試			
種別	個別学力検査実施日	学 部	試験地
センター中期	2/7 (火)	全学部 (商学部を除く)	①②③
	2/8 (水)	全学部	
センター後期	課しません	全学部 (商学部を除く)	—

出願期間 ●センター中期 [郵送・インターネット] 2011年12/26(月)～2012年1/24(火)  
●センター後期 [郵送・インターネット] 2012年2/1(水)～2/25(土)

※郵送による出願の場合、締切当日の消印有効となります。

### ★入学定員の増加に伴い、一般入試・センター利用入試の募集人員を増加しました!

一般入試・センター利用入試において、「文学部・商学部・社会学部・システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部」の募集人員を増やしました。

### ★2012年度入試より理工系3学部センター中期(2/7実施)の個別学力検査において数学、理科から選択できるようになります!

理工系3学部(システム理工・環境都市工・化学生命工学部)のセンター中期において、関西大学の個別学力検査(関西大学独自の問題)の教科・科目が2月7日は数学または理科(2科目)の2教科から選択が可能になります。なお、2月8日の個別学力検査については、数学から英語に変更になります。

※詳しくは、入学試験要項(教科・科目編)でご確認ください。

校友の皆様には、無料で「一般入試・センター利用入試要項(願書)」をお届けいたします。

ご家族やお知り合いでご希望の方がおられましたらお役立てください。FAXにてお届け先の住所・氏名を明記のうえ、下記までご請求ください。なお、全学部日程・センター中期については出願締切日が迫っておりますので、ご請求はお早めをお願いいたします。また、本学へお越しいただいた方にも無料でお渡ししています。

※お送りいただきました個人情報は、関西大学からの資料発送の目的以外では使用いたしません。

FAX 075-371-7833

入学試験に関するお問い合わせ

関西大学 入試センター 入試広報グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1121(大代表)

http://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/

# 関西大学



# 「関西大学災害特別義援金」

## の募集期間延長について

平成23年3月25日から本学の被災学生に対する支援として募集を開始いたしました「関西大学災害特別義援金」は、当初、募集期間を5月31日としておりましたが、9月30日まで延長して募ってまいりました。

### 現在の募金状況

3月25日～5月31日までの募金金額	27,789,002円
6月1日～11月25日までの募金金額	5,053,978円
募金総額	32,842,980円
平成23年度修学支援助成金支出見込額	16,500,000円
募金残金	16,342,980円

現在、皆様からお寄せいただきましたご厚志は総額32,842,980円となり、本学の被災学生59人に対し、平成23年度春学期・秋学期の修学支援助成金として、現時点では16,500,000円を給付する見込みとなっております。

皆様のおかげをもちまして、被災学生も苦境にも負けず、安心して勉学を継続することができましたこと、心から深くお礼申し上げます。

しかしながら、被災地の復興状況が厳しいこと、経済支援を受けた学生から支援の継続を求める声が多いことから、平成24年度も被災学生に対して支援を行うことといたしました。

ご厚志残金の16,342,980円につきましては、平成24年度の修学支援助成金として使用させていただくこととなりますが、新入生の被災学生数や今後の経済的支援状況を鑑みますと、義援金残金以上に修学支援助成金が必要になることが予想されます。

そこで、このたび最終の募集期間延長を決め、義援金を平成24年3月31日まで継続して募集することといたしました。

つきましては、誠に心苦しい限りではございますが、格別のお力添えをお願い申し上げます。皆様の温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

東日本大震災で被災された方々に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

## 「関西大学災害特別義援金」にご協力いただける場合

### 【振込用紙】

関西大学災害特別義援金専用振込用紙をご送付いたしますので、資金課にお問合せください。また、ネットバンキング、ATMからのお振込みはご遠慮ください。

### 【寄付金控除】

この「関西大学災害特別義援金」は、免税措置すなわち寄付金控除の対象となります。この義援金にご協力いただいた方については、後日、本学発行の領収書と寄付金控除を受けるために必要な証明書をご送付いたします。寄付金控除に関する件につきましては、資金課までお問合せください。

【お問合せ先】

学校法人関西大学 財務局資金課

TEL.06-6368-1137

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

# まよと

## 校友録

### Kandai Kiratto

#### Part 33



▲関大チアリーダー部の同期たちと

### 新

聞記者と聞くと、常に時間に追われたハードな仕事という印象を持つ人が多いのではないのでしょうか。実際に黒川さんも盆・正月関係なく、月の半分以上はホテル住まいということもあるそうです。黒川

さんは、小学生の

頃からスポーツ記者になるという夢を追いつつ、実現させました。地方紙のスポーツ記者の面白さは、選手たちの成長のプロセス取材し続け、顔馴染みになるなど、全国紙にはない地域密着型ならではのところだとか。昼は取材に駆け回り、夜は急かされながら原稿に向き合う毎日ですが「間違いなく、充実感とやりがいがあります」。そんな黒川さんの関大時代の思い出から現在の活躍ぶり、今後の目標についてお聞きしました。

### 四年間を賭したチアリーダー部 そこでの経験が夢への近道に

**黒** 川さんがスポーツ記者を目指そうと考え始めたのは、小学校六年生のとき。ちょうどバブルセロナオリンピックの年でした。新聞でオリンピックの記事を読み、「こんなにスポーツの感動を伝えられるんだ」と衝撃を受けたことがきっかけだったそうです。長崎の高



▲インタビューに応える黒川さん

て合格しました。何が何でもこの道！という気持ちは揺るぎませんでしたから」。一人っ子の黒川さんは、お父様に地元の大学も受けて欲しいと言われ、一校だけ受験しましたが、その他は関大しか受けなかったそうです。夢への第一歩の扉を開くため、猛勉強をした結果、みごと関大に合格。そして、故郷の長崎を離れ、記者への夢を胸に関大に入学したのでした。

ところが入学するや、図書館前で新歓イベントとして行われていた応援団バトン・チアリーダー部のステージを見て一目惚れ。未経験者だったにも関わらず入部し、その後、丸々四年間をチアに捧げることに。「とにかく部活に費やす時間が長かったですね。朝から晩まで

校から関大を受けたのは「マスコミ学科があったからです。高校の最後の模試ではDだったかEだったか、とにかく一番低い判定だったんです。でも『絶対関大に行く！』ってあきらめずにチャレンジし

授業の合同、合同…というか、授業の時も部活してました」と笑います。チアリーダー部の活動は、大きく分けると二つ。一つはアメフトや野球などスポーツの応援、時には企業から依頼を受けることもあるそうです。二つ目は、日頃の練習の成果を披露するステージ(発表会)です。開催されるのが、毎年十二月なので、チアリーダー部の四回生はこのステージが終わるまで引退できないとか。これは今も引き継がれており、毎年ステージ前になると「早く帰れ」と促す監督の言葉もどく吹く風、部員たちは夜遅くまで練習に没頭するのだそうです。黒川さんは「自分たちのこだわりで練習していました。あの時の達成感は何ものにも代えがたいですね。勉強する時間はなかったけれど、それ以上に得たものがありました」と当時を振り返ります。

また、華やかな技を披露する裏舞台では怪我はつきものでしたが、ほとんどの部員が怪我にも負けず、練習に励んだといいます。四回生になると部長も務めました。一人ひとりの部員の体調にも気を配り日々の練習を支えました。また、組織の代表として学外の人との交渉など、その活動範囲も広く、「大人の方と話をする機会が多かったので、社会のことを学ぶきっかけになりましたし、少しは空気が読めるようになったと思います」。当時に得たコミュニケーション能力が、その後の黒川さんの武器の一つになっていきます。

### 新聞記者としてスタート 次の目標は二〇二四年の長崎国体

**黒** 川さんは忙しい部活の合同に就職活動をしてしまいましたが、結果的には一年間就職浪人することに。

「書く仕事が出来たので、関西を中心に新聞、雑誌関係の会社を受けました。帰るつもりはなかったんですけど、地元でもいくつか受けました。就職浪人でしたから勉強はしましたが、筆記試験は難しいかなあと思ってたんです。でも、面接まで持ち込めば大丈夫、何とかなるって考えてました。小六の頃から思い続けてきたんだから、その思いはきっと伝えられるだろうって」。そう思えたのもチアリーダー部で部長を務め、社会的



な認識を深めた経験があったからだとか。実際に、面接まで持ち込めた長崎新聞社にみごと内定。大学の授業だけでは学べないものを、部活のおかげで得ることができた黒川さんはいいます。

そして、二〇〇四年四月に入社。総合職での採用だったため、最初の三年間は営業局事業部に配属されます。そこではイベントの企画や運営に携わりました。四年目から念願だった編集局運動部に異動になり、晴れてスポーツ記者としてのスタートを切ることになります。

運動部では国体やインターハイ、甲子園、高校駅伝など長崎県内のスポーツ報道を担当。今は四人の女性記者の先輩格として活躍していますが「最初の取材は高校野球の予選でした。スポーツは好きでしたし、ずっと見てきたつもりだったので書けるだろうと思ってたんです。でも想像以上に専門知識やより詳しい情報が求められました。一応、下調べをして何を聞くか考えるんですけど、こちらが的を得た質問をしないと『はい』『いいえ』のひと言で終わってしまうんです。それで初めて私の聞き方がまずいと気付きました」と駆け出し時代を振り返ります。その一方、勝ち進んでいくと、その経緯もだんだん理解できるようになり、顔馴染みにもなつて取材がスムーズにいくことも体験しました。「地方紙は県内のスポーツと密接なつながりがあります。選手たちの成長のプロセスを追い、そうすることで人間関係ができていきます。これは全国紙にはない面白みだと思います」。県内のさまざまなスポーツや選手を追い続けてきた黒川さんの一番近い目標は、二〇一四年に開催される長崎国体。ところが、二〇一二年の四月から報道

部に異動に。現在は長崎市政、原爆・平和に関する記事を書いています。「入社してからずっと、長崎国体を目標に頑張ってきましたから、やらなければ一生後悔すると思います。ですから会社には国体を取材したい意志をしっかりと伝えていきたいです。思い続け、実践し続けることで今まで叶えてきましたし、そこは曲げるつもりはないですから」と地元長崎国体への熱い想いを語ってくれました。

### 求められるスピードと面白さへのこだわり 日々葛藤しながら、走り続けてきた

**新** 聞記者は制限ある時間の中で、いかに正確に分かりやすく書くかが求められます。黒川さんはどのようにして文章力をつけていったのでしょうか。「そうですね、他紙や先輩方が書いた記事や雑誌をかなり読みました。また、自分ならどう書くかと考え、原稿をデスクにみてもらったりもしました。でも、実際に取材して分かったことですが、書くことも大事なんですけど、それ以上に取材が大事だと思いました」。書くことを整理しながら取材しないと、多くを聞き過ぎて何を伝えたいのか分からない文章になるのだそうです。特に運動部ではスピードが求められました。常に面白く書きたい、でも時間がないという葛藤だったとか。しかも担当しているのは一本だけではありません。事実を淡々と報道する記事とは別に、起承転結のある読みものなど、スタイルの違うものを並行して何本も

書かなければならないそうです。「確かに時間には追われていますね。デスクからは『とにかく早く書け!』と言われ続けていますから。沢山書けると思って新聞を選んだんですけど、今考えると、じっくり取り組める雑誌の方がよかったのかなあ」と笑います。

記者となり走り続けている黒川さんですが、今でもゼミの藤岡伸一郎先生とは交流があり、より専門性を高めるために助言をもらうこともあるそうです。「食事をしながらマスコミ報道や今後の新聞業界のあり方、世の中の流れなど、ジャーナリズムの話を聞かせていただいたりしています。ほんと、ありがたいと思っています」。最後に、普段は取材する立場ですが、取材された感想はどうだったかお聞きしました。「うーん、取材を受けるのって難しいですね。このコメントは使えるのかなとか、期待されたことを話しているのかなとか、ずっと気になってました。取材側が引き出すのも大変ですけど、それに値することを話すのも大変でした」。



▲運動部時代、マラソンの取材中(2008)

## 「スポーツの感動を伝えたい」。 強く願い、努力し、新聞記者に

黒川 美穂子さん

### プロフィール

黒川 美穂子(くろかわ みほこ)さん

長崎新聞社 編集局 報道本部 報道部 記者。二〇〇二年 関西大学 社会学部 社会学科 マス・コミュニケーション学専攻を卒業し、二〇〇四年地元の長崎新聞社に入社。営業局事業部に三年、編集局運動部に四年の在籍を経て、二〇一二年四月から報道部に異動となる。現在は長崎市政をはじめ、原爆や平和問題を担当している。

# 年男・年女



1928年(昭和3年)生まれ

生きる力となった関大

篠原 昭三

(昭23専一経・25学政・29M法)



人生それぞれの歩みがあり、一方足跡も千差万別と言える。私の生涯を回顧した場合、関大との繋がりは、人一倍の学恩をいただいたことに感謝の思いである。

私の学歴は、昭和16年に関西甲種商業に入学、29年に大学院法学研究科修士課程修了

までの13年間に及ぶ。関大一筋で学び、その後、社会に出てからも、取り巻く環境には常に関大との結び付きに終始したと言っても、過言でない。

そこで、思いつくままに、恩師との出会いを中心に、その足跡を辿ることにする。

まず、関甲在学時は戦時下であり、誰もが学徒動員に駆り出された時代。昭和19年8月、動員先の軍需工場で、大腿部切断の事故に遭遇したのである。時の校長であった和田豊二先生には、行く末に不安をかこつ中、親身になって失意の苦悩から、救っていただいたのである。

お陰で専門部経済学科に進学。その2年次での社会学の講義で、岩崎卯一先生の学識

創立126年を迎える今年、4月には「留学生別科」が開設され、関西大学は千支の「辰」のように国際化に向けて大きく躍進する。

辰年の関西大学の主なできごとを拾ってみると、1916(大正5)年・創立30周年記念式典を挙行、1928(昭和3)年・千里山に図書館(現簡文館)が竣工、1952(昭和27)年・正門、大学院ホール・研究室、第一学舎(第一期新築工事)が竣工、1964(昭和39)年・工業技術研究所を開設、有鄰館、専門図書館が竣工、1988(昭和63)年・高槻キャンパス造成工事を起工、2000(平成12)年・外国語教育研究機構を設置、尚文館が竣工、などがみえる。

今年も新春特集として、年男・年女の校友に学生時代の思い出やエピソードを語っていただいた(掲載は年代・50音順)。「上記および、年頭所感」使用カットは西村公郎氏(昭31学二経)の作品です。

豊かな講義を拝聴するうちに、金縛りにあつたような硬直感と温厚な語り口調に陶酔。偉大な先生との出会いとなった。

そのころ、弁論部に所属の宮崎平委員長、小生と田端昭雄の2副委員長の布陣で、学内自治を統率。小生が議長を務めた際に、議長の役目は、イエス・ノーを決めることと、岩崎訓示で諭される。

ついで、大学院でも、岩崎研究室で研鑽を重ね、そのお陰で大阪府庁に奉職。指導いただいたお礼に岩崎学長室に参上。先生曰く、「ノックなしに入らない事。口を慎むこと。身分を大事に、上司を大切にすること」と、慈父の温かい戒めの言葉をいただき、わが人生の自戒の礎として、心に留めた。

昭和35年6月8日。先生の逝去に際しては、柩に添って遺徳を偲んだものである。

大阪府庁に在職間もなくの昭和31年に、岩崎先生は校友会の公選初代の会長に選任されるや、執行部も30人から50人に強化。小生も新常議員に選任され、爾来、56年の間、校友会の組織強化をはじめ、広報活動の一翼を手伝つことになる。

ここでは、榎本信雄先生との繋がりが始まることになる。先生は、雄弁会の師として小生在学中からの師弟関係にあり、また岩崎先生と共に校友会の大同団結に奔走された大先輩であり、校友会長在職23年余という不倒の記録を残し、母校愛に生涯をかけた先輩であつた。先生の在任中

に執行部の一員として、校友総会の拡大化、広報活動・組織活動の活性化に、微力ながらお手伝いできたことの感慨に、思いを新たにしている。

大阪府下自治体職域懇談会の設立・地域支部の活性化、法人の枠を越えた母校創立90周年記念校友総会の実施。大阪城ホールでの母校創立100周年記念総会の実施。校友カードの推進と。

執行部を引退後は、恩師岩崎卯一先生生誕百年祭実行委員会結成の下、記念誌の刊行と記念祭の開催。また戦前からの歴史を持つ、関西大学政治学会の復活と、節目を記念しての行事の開催。これには先見性と校友の結束が不可欠の思いが蘇ってくる昨今です。(校友会参与)

母校の発展願うや切

田中 昭平

(昭27学文英・31M文)



学生時代の思い出を語れと





言われて慌てふためき記憶の糸を手繰って見たが何も出てこない。それほど何の変哲もない平凡な学生生活を送ってきたことになる。自治会活動をしていただけでもない。クラブ活動をしていただけでもない。将来への希望に燃えていたわけでもない。ただ、漫然と平凡な日常生活を繰り返していただけだった。ただ友人だけには恵まれた。その友人も殆どが鬼籍に入ってしまった。ただ一人ぼつんと取り残され、無為無策の老後の日々を漫然と送っている今日この頃である。

年齢80有余歳となった昨今、今さら何か人類にとつて有意義なことを為出かそうとは思ってはいないが、母校関大が益々成長発展することを願う気持ちには切なるものがある。校地校舎の面だけではなく、学問的レベルの向上をも願う気持ち、更に切なるものがある。

(名誉教授・元文学部教授)

1940年(昭和15年)生まれ  
社命で資格取得に猛勉強

榎本 正人(昭38学経)



これからの時代は経済成長を重視するので、法科万能ではなく経済系であるという思いで経済学部を選択したが、簿記が面倒であるから会計士になる勉強もしないで、ただ卒業単位を取得するだけの学生生活を過ごし、就職試験を受けて社会人になった。

社命で不動産鑑定士の資格を取得することとなり、民法・経済学・会計学・行政法規、そして不動産鑑定理論の5科目の受験勉強を始めたが、大学では学んでいない科目が大半で、特に行政法規は都市計画法・建築基準法・税法等見聞したことの少ないもので、加えて不動産鑑定士試験が今回第1回目で参考資料がなく、司法試験のための民法や、会計士の試験問題や、宅地建物取引主任者の問題集や、鑑定理論の解説書を読み漁り、大学時代より勉強

した。

この時に教えられた事は、国家試験は最低点で合格しても資格者であるからギリギリで合格しなさいというアドバイスで気分が楽になったことと、行政法規の試験問題は正解番号を選ぶ試験であるので、正解が不明の場合は、先ず真ん中の番号を選択して次に進み、時間に余裕ができれば不確かな回答を再検討しなさいと教えられた事で、非常にリラックスできた。この様に問題に直面した場合先ずリラックス方法、次の場内での自分のあり方について考える事が必要であると痛感した。

古希も過ぎ昨今の世相を思うに、汗して働くより楽して得する事ばかり考え、名譽や誇りのため、後世の人のために生きるという気概を持った人が少なくなり、幹部が責任を取らないという社会に老人は情けなく思う。

若者よ、グローバル化や完全自由競争という米国の覇権主義に騙されるな。このまま進めば格差の拡大に拍車がかかるかと老人は嘆いている。

(不動産鑑定士)

### 体育会との半世紀

芽木 正弘(昭37学経)

6度目の辰年を迎え、昭和



34年経済学部に入學、正課体育・陸上競技部顧問、岸源左衛門教授の紹介でフェンシング部に入部。入部に際し岸先生から騎士道は紳士道に通ずる。勇気と正直、思いやりや礼儀に重きを置くことの意義を説かれ、欧州の多くの国の国技である武道、フェンシングを選ぶ。

当時は、木造3階建てのけつして広くはない体育館に、4つのクラブが週替わりの時間割りで道場を使用した。練習開始、終了時には清掃、雑巾掛けを1・2年生で床を磨くことから始まった。毎日のきつい練習に首を上げることなく黙々と、春夏の合宿を控え事前の体力作りにも拘わらず宿舎の階段に窮する事、辛い思い出が今は逆に楽しい語り種になっている。

4年卒業時には7人の侍が

ANSAI  
**KUグッズ**  
NIVERSITY

For Memory & Campus Life

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 TEL:06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp

インターネットからお申込みいただけます ⇒ <http://www.kandai.ne.jp/>

残ることができた部室のある  
体育館には、いつも稲岡館長  
の鋭い目が光り、学生の良き  
相談者として、リーグ戦他試  
合の結果を報告に行った。3  
年春リーグ終了後に主将を命  
じられた責任の重大さにプレ  
ッシャーを感じたが、どうにか  
無事卒業を迎えた時は、この  
重圧から解放された感は今  
も忘れられない。

在学4年間は千里山へ日  
参、週2日、夜の大阪YMC  
Aへの練習会へと欠くことな  
く通った。個人競技でお互い  
競い合うことにより、絆が一  
層強くなり、クラブとしての  
まとまりができた様に思われ  
る。卒業後は学生時代の経験  
を踏まえ、社会においても関  
大スピリッツで耐えることが  
できたと思う。

大阪、日本協会での役員と  
して責任を果たし、また母校  
の監督、会長を長く係わり、  
60歳半ばにして開放された現  
在、大阪市フエシング協会  
会長として、主にジュニアの  
育成、強化に努め、良き指導  
者、スタッフに恵まれ全国有  
数の強い大阪チームに育てる  
ことができた。関西大学体育  
会に在籍したお陰で多くの先  
輩、友人に恵まれ、私の大き  
な財産となっている。125  
周年を迎え、歴史ある関西大

学、今後一層の体育会の活躍  
を期待します。  
(会社顧問)

### 私の恩人

矢田 立郎（昭46学二法）



関西大学法学部法律学科に  
籍を得たのは、昭和43年4月、  
年齢は27歳だった。既に神戸  
市役所に勤務しており、結婚  
していた。

私は昭和15年2月生まれ  
で、神戸に住んでいたが、幼  
児期には大空襲を経験し、街  
が焦土と化し多くの死者が大  
八車で折り重なって運ばれて  
いた。記憶は鮮明である。戦  
争が終わって窮乏の暮らしが  
続き、食物はもちろん着る物  
等もその日をしのぐという状  
態であった。その様な頃父親  
がいなくなり、母親が5人の  
兄弟妹を育てるため苦勞をし  
ていたが病に倒れ、やがて亡  
くなった。私と妹は親戚に世  
話になり、兄弟の仕送りで通  
学をしていた。

そうした時代であり、また  
境遇であつたので、私は何か  
資格を取らないと職に就くこ

とが難しいと考え、高卒後、  
神戸大学経営学部第二課程に  
入学、公認会計士を目指そう  
とした。昼はアルバイトをし、  
夜勉強をして目標を成し遂げ  
ようとしていたが、暮らしは不  
安定であり、昼定まった職に  
就いた方が良いとの親戚の強  
い勧めがあり、神戸市役所の  
試験を受けたところ合格した。

当時、地方公務員の給与は低  
く生活に充分でなく、授業料  
を工面することが困難な状況  
にあつた。そのため大学の方  
は休学状態で、授業料未納に  
より大学規則で除籍となつた。

その当時、私は神戸市の下  
水道整備にかかる仕事を分担  
していたが、上司の係長は神  
戸大卒で公認会計士の資格を  
もっておられた方で、私の目  
標としていたことが除籍では  
と考えられ、神戸大経営学部  
長に掛け合ってくれたが、審  
査の結果、復学は認められな  
かった。この一件は私に大き  
な感動を与えた。一個人の出  
来事にここまで手を尽くして  
いただいたことを無にできない  
と考え、改めて関西大学法学  
部を目指そうと決意し、受験  
勉強を始めた結果は冒頭に記  
したこととなった。

入学時から多忙を極めた仕  
事との両立の中、出席できな  
い単位もあつたが諸先生方、

友人の励ましもいただき何と  
かクリアでき、31歳で学業を  
終えることができた。これは  
恩人のお陰である。今、関西  
大学神戸支部の強い絆で多く  
の学友と交流が深まっている  
ことを感謝します。

(神戸市長)

1952年(昭和27年)生まれ

### 未来に継ぐ全員テニス

坂井 幸司(昭51学経)



秋田国体選手団と(左端)

えっ！還暦？いつの間にこ  
んな歳になってしまったのだろ  
う？

大学卒業から、もう35年も  
経っているんだ。気持ちだけ  
は若いつもりが、大学に来て  
学生と話す。その学生は、す  
でに自分の子供より年下の年

■正規取扱メーカー／アルファロメオ・フィアット、シトロエン、ロータスカーズ、MG Rover、シボレー・スタークラフト、キャデラック、HAMMER、ケーターハム・スーパー7、モーター  
<その他取り扱い車種>メルセデスベンツ、BMW、ボルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、ロールスロイス、ベントレー、ランチャ、マセラティ、プジョー、Mini、その他クラシックカー・欧州車全般

**JIRON** 自動車株式会社  
昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司  
<http://www.jiron-auto.co.jp>  
〒556-0001大阪府大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011  
●営業時間：(平日) 9:00～19:00 (日祝) 10:00～19:00 年中無休 ※年末年始は除く

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新!





年齢になっていく。でも、いつの時代も一後輩として、関大を背負って、テニス部を背負って頑張るって欲しいと期待しながら応援している。

私は、昭和47年に入学しました。高校からテニスを始め、大学でもテニスをしたいと思い、出身高校は違いますが、2年先輩で、大阪で高校時代無類の強さを誇った木谷先輩のいる関西大学でテニスがしたいと思い、関大を目指しました。入学して、教えていただけると期待していましたが、「テニスは個々のプレイスタイルがあり、先輩だけでなく、他人のいいところを見て学べ！」が木谷先輩のテニス（関大のテニス）。

他の大学では、プレースタイルを見ればどの大学かわかるというところが多い中、関大はバラバラで個性的な集団でした。その個性を大切に伸ばしていただけたことに感謝しています。その環境は、現在も引き継がれているかと思えます。

現在、テニス部のOB会『自調会』のお世話をさせていただきます。また、体育OB会のお世話も同時にさせていただき、お陰様で、多くの諸先輩方と交流を持つことができました。この糧を大切に、これ

からもテニス部のため、現役のために、そして関大のために、共に努力してゆきたいと思っています。

奇しくも、関大テニス部は昨年で創部90周年を迎えることとなり、平成23年11月23日（祝）に、創部90周年の記念式典とパーティを行いました。この90周年は、関大テニス部の新しい黄金時代の幕開けの時です。永い低迷時代を抜け、創部初の関西学生リーグ制覇・大学王座での3位入賞。また、女子は創部初めての1部リーグに昇格と、うれしい話ばかりです。ただ、その陰には30数年の低迷時にも多くの諸先輩方が、温かく見守り、皆が関大テニス部の一応援団として見守ってきた成果だと考えます。100周年に向けて飛躍の10年です。

（大金硝子（株）代表取締役）

## 母校

佐竹 正康（昭50学二法）  
私の関西大学入学は昭和46年、当時の天六の界限は、天六学舎をはじめ戦火をすりぬけた古き良き商都の香りと、



終戦直後の雰囲気、漂々とした商店街の起点の賑わい、そして人を包み込む懐の深さを強く感じた。

天六での授業は一日三限、宵闇が学舎を包む頃、遠くは神戸の方面からもきちつと背広を着た学生が三々五々校門をくぐって来る。学生のほとんどは日中職を持っていた。

大学は進路を定めるまでの4年の猶予と思い、世間を少しでも知りたいたとバイトに明け暮れ、そのアフター5が大学だった。今でも当時のゆらぎが夢に出る。教室を渡り歩き、迫る試験の要領を知ろうとするが叶わない。まさに夢のごとき学生だった。「兄ちゃん、苦学生かいな」と一目を置いてくれたこともあったが、この賛辞は面映い心地のしたことを憶えている。

在学中には夢想もしなかったが、関西大学の大きな縁に包まれている自分を感じている。例えば、後に司法書士を目指そうとした時、同級生の

導きで再び天六の自習室へ、右も左も分からぬ新米をこ指導くださったのは関大出身の先輩司法書士、わが事務所にアルバイトに来てくれた学生は、不思議にも全員関大生。

そして子供たちが関西大学にお世話になり、教育後援会では「子供の母校はわが母校」と感動的な温かさを知り、そして、司法書士関大会、天六同友会との出会い、生涯の友、人生は随分豊かになったと思う。この素晴らしい大学の校友たることに大きな誇りを感じている。

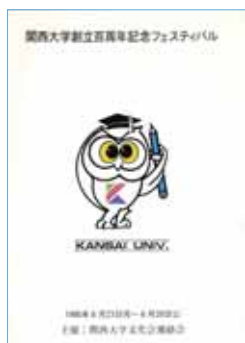
改めて「母校」の母なるとはこういうことかと思う。これからは少しでも恩に報いたいと考えている。

（司法書士・佐竹司法書士事務所）

## 文化会と私

三坂 友章（昭62学商）

1964年（昭和39年）生まれ



昭和58年広島県の公立高校から関西大学商学部に入学

## 「くもんの先生」募集中

くもんの先生は地域の子どもの成長と一緒に応援できる仕事です。「子どもに教えることができるか不安…」大丈夫です。私たちがサポートしますので、一緒に学んでいきましょう。子どもの能力を育み、自らも高めることができます。随時、「くもんの先生」説明会を実施しています。この機会にお気軽にご参加ください。

**KUMON** 日本公文教育研究会 近畿ゾーンリクルートチーム  
〒532-8511 大阪市淀川区西中島5-6-6 公文教育会館2階

0120-834-414

受付／9：30～17：30（土・日・祝除く）

お問合せいただいた方には「くもんの先生」のことがわかるDVDを、説明会にご出席いただいた方には公文式のことわかる書籍をプレゼントしております。

### くもんの先生の仕事

- 教室は週2回（午後の5時間程度）
- 教科は算数・数学、英語、国語
- 収入は生徒数により異なります。（開設時に「開設認可料」105,000円が必要です）

### 応募の資格

50歳までの女性。  
充実した研修制度があるので未経験でも安心です。（研修費無料）

ケータイから簡単アクセス



「くもんの先生」説明会受付中！

KUMONでは各地域で「くもんの先生」説明会を実施しています。



し、ひとり下宿住まいをする  
ことになった。たまたま、同  
じ下宿に住んでいた先輩の勧  
めで文化会吟詩部に入った。  
入学時の私は、内気で人前  
で話すことなどなかった。2  
回生の時、文化会連絡会に出  
席することになった。そこで当  
時の文化会連絡会の幹事役に  
文化会の役員として頑張っ  
てくれ！と言われ、そこから転  
機が訪れた。  
全学的な事業に携わること  
が増え、3回生の時の新入生  
歓迎オリエンテーションでは、  
副実行委員長を、関西大学統  
一学園祭では、研究発表局長  
をさせていただいた。  
そして、4回生の時、これ  
がたまたま関西大学創立10  
0周年と重なる幸運に恵まれ  
た。100周年を契機に文化  
会を再建させようと文化会連  
絡会21団体を結束させ、「関  
西大学創立100周年記念フ  
ェスティバル」を開催した。  
当時の私の挨拶文を見ると、  
「現在、文化会は有名無実化  
していますが、まずこのフェス  
ティバルを機に文化会連絡会  
21団体が結束し、やがては音  
楽パートに所属している7団  
体と結束し、文化会を再建す  
る必要があります。」  
この言葉どおり、後輩たち  
の手によって、文化会本部が

自転車部OB会の執行部に  
加わり10年ほどになります。  
その間に体育OB会財務  
部、また昨春より自転車部ツ



現役の自転車部ツアー班と（左端）

再建され、文化会フェスティ  
バルも毎年の恒例事業になっ  
ており、横の連携も強化され  
ている。  
今後、校友会代議員とし  
て、文化会OB会葦文会幹事  
長として、少しでも関西大学  
や後輩のために何かできたら  
いいなと思う。  
最後になりましたが、関西  
大学、校友の皆さまに、この  
場をお借りし感謝申し上げます。  
（土地家屋調査士  
・三坂登記測量事務所）  
**コンプライアンスに思う**  
山本 修平（昭62学卒）  
アー班のコーチを兼務するこ  
ととなりました。父も家内も  
関大、仕事上でも関大社長の  
関与先が何軒かあり、周りは  
関大だらけで少々、お腹いっぱ  
いという気もする昨今です。  
しかし、残念ながら最近テ  
レビなどで「吹田市の関西大  
学……」などと聞きますと、「お  
つ」というよりも「ドキッ」と  
してしまいます。というのは、ご  
存知の通りここ数年、事件が  
時々起こっているからです。  
特に運動部は格好のマスコミ  
ネタです。  
それを受けて大学関係のい  
ろいろな場面で「コンプライ  
アンス」という言葉がよく聞  
かれるようになりました。横文  
字で言うとカッコイイですが、  
「法を守る」ことは当たり前で  
あり、ましてや法科の関大な  
ら尚更です。  
学業にせよ、クラブ活動に  
せよ、一所懸命に取り組めば  
必ず同じ思いの仲間、尊敬で  
きる先生や友人が生まれます。  
もし思ったような業績や戦績  
を残せなくとも、自分や仲間  
に対する誇りや愛校心が生ま  
れ、それらの名誉を汚すよう  
なことは決してやらないと私  
は考えます。  
これは学生たちだけの問題  
ではなく、周囲の人間それぞ  
れが考えなければならぬこと

だと思っています。  
私は、卒業して四半世紀が  
過ぎましたが、今でもという  
よりむしろ現在のほうが大学  
を通じたつながりの強さに有  
難みを感じています。  
昨春、長男が大学生（残念  
ながらライバル校ですが）とな  
り、学費を払う立場となつて  
自分を大学へ通わせてくれた  
両親に改めて感謝すると同時  
に、息子たちにも「あの大学  
を出てよかった」と思える学  
生生活を送って欲しいと願っ  
ています。  
私と関大との関わりはまだ  
これからです。体育会自転車  
部そして自転車部ツアー班  
共々よろしく願っています。  
（税理士・山本修平税理士事務所）  
【訂正】前号（第566  
号）の大学・学生関係の記  
事「小柳行央さんが創立者  
の一人鶴見守義の大礼服  
を大学に寄贈」の中で、  
「金系による57の桐の飾章」  
とありますが、正しくは紋  
所の名の「五七の桐」の誤  
りでした。訂正し、関係者  
に深くお詫びいたします。

# Think Globally Act Locally

総合広告代理店  
**株式会社 新通**  
●本社/大阪市西区西本町1-5-8  
TEL06(6532)1682(大代表)  
●東京支社 ●札幌支社  
●名古屋支社 ●広島営業所  
●京都支社 ●九州営業所  
●神戸支社

ワールドワイドな視点と戦略的な発想。  
地域社会を熟知した行動力と展開力。  
私達は、「広告の新通」です。



株式会社 **Em Road** <sup>Marriage Road</sup>

コンピューターを一切使わず、  
お一人お一人丁寧にお世話させて  
いただいております。

※エムロードはここが違う!!

- 1 成婚率の高さ  
(無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり  
100%の行き届いたシステム)
- 2 質の高い会員層  
(国立・有名私立大卒が中心)
- 3 同一アドバイザーによる一貫したお世話  
(ご入会からご成婚まで、行き違いのないように  
同一のアドバイザーが担当)
- 4 自社会員のみ構成  
(成婚率の高さの維持とプライバシーの保護  
の為に他社との提携は一切なし)
- 5 ご両親説明会開催  
(月一回ご両親への説明会開催)
- 6 格式あるお見合いパーティー  
(帝国ホテル・リッツカールトン等一流ホテルでの  
会員様だけの集い)
- 7 安心の均一料金システム  
(どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視  
の安心料金システム)



私たちがお世話します。



新聞・テレビで

“成婚率の高い結婚相談所”と紹介されました。

- ドクターズコース、一般コース、中高年各コース 有
- 資料請求無料

お問い合わせセンター 大阪・神戸・京都  
よいふうぶ よろしく  
**0120-4122-46**



大阪

ジオグランデ梅田 最上階



神戸

神戸国際会館 19F



京都

オフィスワン四条烏丸6F

直営店  
**大阪** 大阪市北区茶屋町8番21号 ジオグランデ梅田 3101  
**神戸** 神戸市中央区御幸通り8-1-6 神戸国際会館19F  
**京都** 京都市下京区室町通綾小路 上る 鶏鈴町480番地  
 オフィス・ワン四条烏丸6F

携帯サイト **m-road.info** エムロード 結婚 検索

●営業時間/10:00~18:30 ●定休日/水曜日

私どもに届いたお手紙です。

エムロードの皆様、本当にお世話になりました。

お見合いをしている間は期待や不安が入り混じった気持ちで、常にハラハラ・ドキドキしているような感じでしたが、とても楽しく過ごさせていただきました。結婚についてだけでなく、いろんなことを真剣に考え、人間的にも成長できたんじゃないかなと思います。本当にありがとうございました。(女性記)

京都大学大学院工学研究科卒 31歳 男性

大阪大学法学部卒 法人職員 26歳 女性

創業21年、5,500組を超える成婚実績、  
コンピューターを一切使わず、すべててづくり  
100%の誠実なマンツーマンシステムです。  
また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介  
を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。  
その為、他社との連携は一切いたしておりません。

# 北から 南から

〈各地支部だより〉

話題は校友総会参加感想など

台北の湖南料理店に21人参集

台湾留學生OB會（李銘坤会長）の11月11日の例会に、台北開大会の石井初代会長が台湾に遊びにいられていたので一緒に参加した。その日の出席者はなんと21人となった。

今回は、台北で有名な湖南料理「彭園」で開かれた。話題は校友総会の参加感想、留學生時代の生活、日本料理、中華料理などですごくもり上った。最後



に久しぶりで二次会にも行った。

本年度第6次例会は12月30日に忘年会を開催。場所は王朝大飯店一階のバイキングコース。年に6回も例会を開催するのは大変だが、毎回新しい出席者が増えて行く事は、やはりうれしい。

これから台湾の留學生会OB會の組織は、ますます大きくなると思われる。母校の方も是非ご支援をお願い申し上げます。

（李 銘坤）

来賓のお土産を賞品に  
阪急の駅名記載のくじ

山口千里会（藤井宏紀会長）の23年度総会は、11月5日にJR新山口駅前の山口グランドホテルに、本部から以前に岩国市で総会を開催した際に現役の応援団を引き連れて参加していたいたことのある田中義昭副会長らを迎え、近隣支部の代表者多数にも出席いただき、33人で開催された。

## 支部総会訪問記

### 様々な工夫で充実発展目指す

副会長 田中 義昭

去年は、組織担当副会長として、多くの支部総会に出席させて頂いた。その節は何かとお世話になり、厚くお礼申し上げます。

各支部におかれては、組織充実に力強く取り組まれておられるのを目の当たりにしてきました。今回は、特に印象深く感じた支部を紹介させて頂きます。

北海道支部「前年より参加者アップの理由として、校友会費納入者全員へ案内状送付をあげておられた。これにより札幌まで5時間をかけて出席された女性校友もおられた程であった。」

福井支部「役員の方から母校教授を招きシンポジウムを開催したい旨の相談を受けた。地元との連携を意識された企画であると評価したい。」

和泉支部「前年より参加者倍増の理由は、やはり校友会費納入者への呼びかけで

あり、会場設定でも出席しやすい場所へと変更されていた。更に会場看板や資料等は支部長の手製でもって作成し、経費節減に努められている。

香川支部「例年100人以上の参加者があるのは若手校友や女性役員の登用である。」「総会報告書」はカラー版4ページの見事な仕上がりで、4日後に届いているスピードには毎年ながら驚かされる。今後の目標は「四国巡礼地」を世界文化遺産登録とされる事業は、まさに社会連携そのものです。

福岡千里会「23年春に博多阪急百貨店が開店した。この店に19人の校友が転動してきた事を前支部長が調べられた。参加交渉の結果は、若手男女12人が出席となり、懇親会は大いに盛り上がった。また九州一円をブロックとされ、役員相互交流で情報交換の場とされているのは注目

される。

熊本県支部「自己紹介の折に、40歳の男性が、現在「就活中」であると声高に発言された。その2週間後、彼のもとに佐賀支部役員の方から就職斡旋の電話が入って来た。近隣支部交流の成果の実話です。

沖縄支部「出席者が前年より減少し22人となり、来年度はこれまでの実績の30人を目指しますと恐縮しておられた。沖縄支部の全校友は203人であり、10%超の出席率は全国一です、次回が楽しみですよと伝えた。

このように、各支部では様々な取り組みをされ、支部の充実発展を目指しておられる。共通の難問は、若手校友の不参加であった。今年7月14日（土）の全国組織代表者会議において、有意義なディスカッションをいたしました。紙面の制限により7支部の報告とさせて頂きました。





今回は、秋の叙熱で山根幹夫先輩（昭33経）が山口県のサッカーの普及、向上発展に貢献されたことにより、旭日双光章を受章されるといふすばらしい出来事も重なり、花束を贈呈して喜びを参加者全員で分かち合った。

総会は石井幹事長の司会。福井副会長の開会の辞、元応援団長の岩国支部松本直樹校友の母校での学歌斉唱、物故者への黙祷の後、藤井会長（昭39法）から、花田福岡千里会名誉会長が来年1月に開催を予定している各支部間の連携への取り組みや、リーダー役の育成をはかるための研修会に参加してそのノウハウを習得したいとの考えが述べられた。

来賓の田中校友会副会長の大学の近況等を含めた挨拶の後、

石井幹事長から事業報告、林会計担当の会計報告、監事欠席のため北乗副会長が代理で監査報告後、満場一致で承認された。また役員改選では、全役員の留任で今後2年間行うことになった。下瀬副会長の閉会の辞をもつて総会はすべて終了した。

懇親会に入り、北川加寿美校友（平2史）の軽妙な司会で来賓紹介を行い、花田名誉会長の挨拶の後、奥田事務局課長の発声で乾杯して会食、懇談へと移った。

食事も一段落した後、北川校友の発案で、受付の際あらかじめ阪急電車の駅名を記載したくじを参加者に手渡ししておき、お土産を持参の近隣支部からの来賓の方々にくじを引いてもらい、一言いただきながら当選者に手渡しして頂いた。

松本校友指揮のもと参加者全員で逍遙歌を合唱、野々口熊本県支部長による万歳三唱で締めくくった。

（会長 藤井宏紀）  
（北乗吉道）083 986  
2626

### 若いパワーが会場満たす 平成卒の出席者が19人

備後支部（濱田宏志支部長）の第72回総会が11月19日、福山ニューキャッスルホテルで開催され、本部から寺内俊太郎会長



はじめ近隣の岡山支部から野上明男事務局長らをお招きして校友51人が出席した。うち19人は平成卒の若き校友たちだった。

濱田支部長の挨拶に始まり、寺内校友会長から「この美しい瀬戸内の尾道で誕生した備後支部が72年目を迎えたこの席に呼んでいただいたことをうれしく思っています。地域で活躍されているOBの元気な連携を全国で結んで、力強いネットワークを構築していきたい。それが学生の採用まで繋がってほしい。皆さんの協力をぜひともお願いしたい」と挨拶を頂いた。

総会行事も無事終了し、第2部の懇親会は東郷洋校友会事務局長の乾杯の音頭で始まり、合唱部OBの来賓3人を含めた5人で男声合唱2曲が披露され、会場の感動を誘っていた。

後半は、若い校友会員一人ずつの自己紹介を行い、若いパワーを会場いっぱい満たしていた。最後は逍遙歌で締めくくり肩を組んで写真を撮った。

お土産は、ヤマザキパンのランチパック詰め合わせセット「関関同立 味くらべ」を大阪から特別便で取り寄せたものだった。4大学ともそれぞれ工夫した味だが、関西大学の「紫いもあん＆ホイップ」が一番おいしかったです。（幹事 加納久徳）  
（福山包装・畦崎雅則）084  
9 43 1741

### 備後支部誕生の地の 尾道で総会前の懇親会

備後支部尾道地区の懇親会が10月6日、尾道ロイヤルホテルで20人が参加して開催された。

会は、「今から72年前の昭和15年に、ここ尾道市で誕生した備後支部。尾道市は備後支部の原点である」との濱田支部長の挨拶で始まった。備後支部は広島県東半分と岡山県西部からなる広範囲をカバーしている。そのため、総会には開催地福山市以外の参加者が少ないのが課題である。

そこで今回は、支部の原点でもある隣の尾道市内に、尾道・因島地区の方々に集まっていただき、総会への参加を呼びかけることを意図して懇親会をした。

**血糖299が2カ月で94に！ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に！**

**糖尿病に燕子掌**

ヘモグロビンA1C値の改善にお役立て下さい。

「お薬・食事・運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値。今回、やっと下げるモノが見つかりました！」と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳しい資料・改善データを無料でお送りいたします。

特許番号第2535674号  
0120(090)358  
ヘルスケア研究所

**資料無料送付**

燕子掌  
180粒 18,900円(税込)  
糖尿110番 検索

**良縁お世話致します**

婚活(結婚活動)は、早ければ早いほど有利です！  
関大生割引あり 一度お電話ください。

ブライダル ナカノ  
TEL 06-6702-8624  
ホームページ  
http://www.bridal-nakano.com/index.htm  
●関西大学卒業生(商87) 中野友美子

MESA 経済産業大臣認定個人情報保護団体  
結婚相談業サポート協会会員

Bridal NAKANO



少人数だったこともあって和気あいいとした雰囲気の中、一人ひとりが関大の思い出を語り、また聞きながら自分と重ね合わせて楽しかった青春をなつかしく振り返った。そして11月19日の支部総会への参加ムードを大いに盛り上げていただいた。

(幹事 加納久徳)

(尾道地区・加納久徳) 0847 45 8109

## 首都圏で校友会発足から100年 節目の総会に86人が出席し交流

首都圏支部連合会(得平文雄会長)総会が10月29日、関西大学東京センターに寺内校友会長、上原理事長、黒田副学長らの来賓を迎え、校友86人が出席して開催された。

総会は、宇野尚志校友の司会で、物故者への黙祷、藤田由典校友の指揮で学歌斉唱、得平会長の挨拶のなかで、首都圏での校友会の発足は記録によると1911年12月27日にまで遡る事が出来、今年は100年目の節目に当たることが披露された。

また、寺内会長から母校の発展と学生たちの活躍ぶり等の紹介、上原理事長から学歌がカラオケにリストアップされたこと等の紹介、また、黒田副学長から、大学の近況を交えた祝辞を



頂いた。議事に移り、青山誠校友から会計報告がなされ、すべ

ての議事が承認された。

第2部の懇親会は、小谷政博・野中けいこ両校友の司会で、東郷事務局長の乾杯挨拶で開宴。会場では自分たちが学生であった頃の懐かしい話と、昨今の関大の活躍ぶりなどで談笑の輪が広がった。また、初参加者の自己紹介、豪華景品のくじ引き等で大いに盛り上がった。最後に松岡寛校友の指揮で逍遙歌を高らかに斉唱し、散会となった。

(理事 小谷政博)

(関西大学東京センター) 033211 1670

## 東海支部として産声あげ 今回は百周年記念総会を

愛知支部(森田敏二三支部長)第99回総会が10月22日、名古屋観光ホテルで開かれ、母校から上原理事長、田中校友会副会長、近隣5支部、京都支部、関西学院大学名古屋支部同窓会の代表の方のご出席をいただき71人が参加。山口滋之(昭49法)元応援団長の指揮による学歌斉唱で幕を開けた。

今は亡き校友の顔を浮かべ黙祷、その後、森田支部長の挨拶、上原理事長、田中副会長から大学の近況を交え、祝辞を頂いた。その後、議事に移りすべての議事が承認された。

愛知支部は、明治45年1月21日にたった13人で東海支部とし



て産声を上げた。来年100周年を迎えるにあたり、今回特別企画として前名古屋笹島小中学校校長田中閣氏(昭51経)が、DVDを見ながら「愛知支部の歴史を振りかえる」というテーマで解説。今日の大学の急激な変貌との比較は校友の共感を呼んだ。その後、市橋事務局長の呼びかけで和やかに記念撮影し、第1部は終了。

第2部の懇親会は、安井伸治氏(昭63社)の名司会で始まり、奥田校友会事務局課長の乾杯の音頭で一気には雰囲気盛り上がり、お互いに酒を酌み交わしながら、学生時代の思い出話や近況を語り合い、交流を深めた。

恒例のオークションは、富田事業委員長(平10情)山田亮治氏(平10社)が司会。会員から寄贈のスーパ・百貨店の商品

券、高級ウイスキー、高級ホテルの宿泊券、木曽路の商品券がせり落とされ、会場は一気に盛り上がった。また初参加者が紹介され、記念品として関大グッズが贈呈された。

中村民夫北勢支部長(昭53商)の見事なリードで恒例の逍遙歌を高らかに斉唱。矢田睦総務副委員長(昭62社)の音頭で一本締め。杉本100周年実行委員長からブレ100周年行事の「11月3日大学学園祭へバス貸切で訪問」への参加呼びかけがあり、次回100周年総会での再会を誓い散会した。

最後に、代表顧問の岡田英彦先輩が10月13日天皇皇后両陛下から招待され赤坂御苑の園遊会に出席されたこと。また多額の寄付をいただき、この紙面をお借りして深く感謝とお礼を申し上げます。(幹事長 原勝也)(知多工業・森田敏二三) 0562 33 5822

## 再建5回目の総会開く 竹添三重短大教授が講演

10月30日、三重中勢支部(岡本祐次支部長)の第5回定期総会を三重県津市において開催した。

支部は、昭和30年代の後半に設立され、50年代の始めまで活動していたが、その後の長い休眠期間を脱して、中勢地区在住



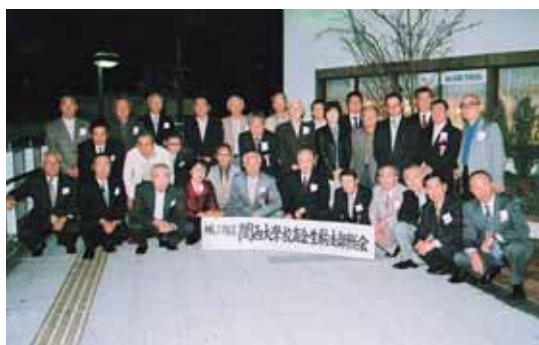


の校友有志の尽力により平成19年に再建された。

総会終了後、三重短期大学法経科教授で学生部長の竹添敦子先生から「山本周五郎の読み方」についての講演があった。

その後、吉原顧問から関西法律学校第1期生で津藤堂藩士の平井繁男が江戸川乱歩の父にあたり、津の浄明院に墓碑があるとの紹介があった。

出席者は35人とやや少なめであったが、本部の田中副会長をはじめ、北勢、南勢、愛知の各支部から役員のご出席をいただき盛大に開催することができた。会場を移して出席者全員で記念写真を撮影し、懇親会がもたれた。そこでは、参加者全員が順次舞台上に上がり自己紹介や近況報告が行われ、信頼と親近のなか、和やかに親睦を深めることができた。



途中、司会の大西副会長から、「本日開催されたNHK杯スケートで高橋大輔君が優勝しました!」と報告があり、参加者から大きな拍手が湧いた。

辞を頂いた。

本部の田中副会長、狭間教授はじめ、近隣6支部の支部長を来賓に迎え皆さまから暖かい祝

講演で生駒の文化再発見  
総会中に高橋優勝の報も  
生駒支部(藤俊弘支部長)の  
23年度総会が11月13日、地元の  
メルヘンで開催された。

最後に、北口会員により学  
歌、松井来賓の口上により逍遙  
歌を続けて合唱して懇親会を締  
めくつた。(幹事長 森 貞弘)  
(森 貞弘 059 231  
0295)

1部総会は、学歌斉唱、物故者への黙祷、藤支部長の挨拶の順で進み、23年度事業報告、24年度活動計画、23年度会計報告および監査報告があり、すべて承認された。

2部の講演会では、49年文学部史学科卒で、芋本隆裕大阪市教育局社会教育部次長から「生駒と大阪をつなぐ歴史」と題して講演をいただいた。

中でも、生駒と大阪の関わり方を古代、中世、近世、近代に分類し、その時々々の出来事をわかりやすく説明いただき感銘を受けた。行基さん、役の行者、竹林寺、暗がり峠、松尾芭蕉等古き時代の様子を詳細に解説いただき、生駒の文化を再発見することができた。

その後、同窓の有村京子生駒市議員から、生駒市の現状につき講演があり、市の財政状況の報告がなされ、健全性では奈良県内でNo.1を維持していることが報告された。今季で3期目であり、益々自力を発揮願うことを期待したい。

3部の懇親会では、参加者全員から一言発言があり、いよいよ親睦の輪が拡大している感じを受けた。新規加入会員が6人増加したこと、総会の直前総会会場の案内を見て、参加いただいた校友もおられ、母校校友の絆の広さ、深さを改めて認識させられた。この間、中尾八尾支部長から、能楽分野で母校が最優秀賞の荣誉に浴した旨報告があり、参加者全員から盛大な拍手があった。

最後は本部の奥田課長のリードにより逍遙歌を高らかに合唱し散会とした。(西野四郎)  
(藤 俊弘 0743 79 5157)



丹後の特産品を使った美味し

い料理を食しながら、校友会の発展のために積極的な交流が行われた。「人生粋に感ずる」という締めくくりの言葉がふさわしく開催された。

「肩書」なき付き合い  
伝えたい校友会の魅力  
11月20日、京都支部(牧村史朗支部長)丹後ブロック交流会が京丹後市大宮町のセントラレ・ホテル京丹後で32人が出席して開催された。

「肩書」なき付き合い、校友会一年生の私でも、関大出身の名の下、初めてお会いする方でも気さくにお話をいただける場だった。業種・業界を超えての交流を非常にいい易い温かさを感じた。

平成14年卒の私には学べる事は多い。例えば今回の懐石料理の中で特に美味しかった「こつぺ蟹」と「黒あわび(陸上養殖)」は、地元丹後の特産品とのこと。他府県の方に紹介できる京都の魅力のレパートリーを増やすことができた。あわびについては産官の努力で最近ようやく

お母さまへ

主婦がコツコツと手造りで  
ご良家のご縁結びをしています。

高槻の隣り町  
島本町

TEL.075-961-7405

吉川 味与子  
(関西大学卒業生の妻)



**合同ボウリング大会開く  
支部・市役所秀麗会で**  
11月8日、西宮支部(中川經夫支部長)と西宮市役所秀麗会(井田佳樹会長)の第3回合同ボウリング大会を、西宮市内にあるボウルトマトで開催した。  
河野昌弘市長も加わり、参加者は総勢29人。各人日頃の運動不足を解消するように、汗をかきながら2ゲーム行った。  
ボウリング大会終了後、中華料理「龍王軒」で表彰式を兼ねた親睦会を行い、支部と職域会

生産が実現したとのこと。そのプロセスは他の産業にも応用できるのではないだろうか。引き続き校友会の魅力を学び、積極的に卒業生に伝えて行きます。  
(南 利潔・平14工)  
(大西康治「075 691 3513」)



**源氏縁の地をハイキング  
校友の解説で思わぬ学習**  
宝塚支部(兼丸秀樹支部長)は、10月23日に満願寺から多田神社へハイキング。校友・家族・友人の30人が参加した。  
今回のコースは、宝塚市北東部から川西市への摂津の山あいを通る人気のハイキングコース。紅葉には少し早かったが、チラホラと色づき始めたモミジや黄色い柿に晩秋の兆しを感じることができた。  
源氏一門の祈願所として知ら

という垣根を取り払った校友同士の親睦が行われ、大先輩から若手まで世代を超えた笑いの絶えない場となつて大いに盛り上がり、相互発展の明るい予感を感じた。  
(関 敦生・平4経)  
(栄興電機工業・小坂圭一「06 6491 5301」)

**地元の史跡など巡る  
好天の中1万7千歩**  
大きな被害をもたらした台風15号も通り過ぎ、秋晴れの9月23日、川西支部(井上能一支部長)歴史探訪の会では、市内古寺社「多太神社」など地元史跡を巡った。  
能勢電鉄平野駅10時集合。駅近くの多太神社から訪問。菅原会長の説明では、大國主の五世の孫大田田根子を祀る神社で、川辺郡の式内社7社のうちの1社であり、時の寺社奉行大岡越前守忠相の命による社号石

れる満願寺では、金太郎さんのお墓や三十四国88カ所を楽しみ、愛宕原ゴルフ場のプレーを見ながら変化のある沢沿いの快適なコースを経て、清和源氏発祥の地である多田神社に至った。  
コース途中の歴史ポイントでは、参加校友の直宮憲一さん(49院文)の分かり易い解説があり、思わぬ学習に納得のひとときを過ごすことができた。  
解散後は、多田神社入り口の猪名川景観が素晴らしい「えびすや」で有志による打ち上げをし、参加者の親睦を深めるとともに、来春のハイキングの行き先を決め、再開を約した。  
(塚本寿一「0797 851 491」)  
(門田安正・39商)

建碑の話などがあつた。  
再度平野駅に戻り西畦野駅へ、駅から頼光寺へは徒歩15分。会長の説明では満仲公夫人で頼光の母の寺とのこと。緑の多い美しい庭、寺の許しを頂いて境内で昼食の楽しいひと時を得た。  
昼食後は徒歩で「美女丸伝説」で名高い、源満仲縁の小童寺へ。説明では「満仲郎党が主人満仲の子供の命を助けるために自分の子供を身代わりに差し出した」という悲話や、源頼光の四天王の渡辺綱・童謡で有名な金太郎など話題は尽きない。この後畦野駅に引き返す。  
歩数は1万7千歩で、能勢口に無事到着。好天に恵まれ、気持ちのよい史跡探訪の会であつ



謹 賀 新 年



尼崎信用金庫

AMASHIN

理事長 橋本博之

本店 〒660-0862 尼崎市開明町3丁目30番地  
TEL 06(6412)5411(代表)



ビル清掃・管理  
株式会社 関西サービス社



エコアクション21  
認証・登録番号 0001262

代表取締役 片岡範文

事業所  
吹田市山手町3丁目3-35 関大内  
電話 (06)6368-1121 (内)4711  
直通電話 (06)6 3 3 8-4 6 5 4  
FAX (06)6 3 3 8-4 4 7 9  
本社  
〒533-0033  
大阪市東淀川区東中島4丁目7-16  
電話 (06)6 3 2 2 - 9 2 3 6 (代)



平成22年度 1級建築士 設計製図試験



当学院教室開講都道府県  
合格者占有率

50.0%

当学院教室開講都道府県  
学科・製図ストレート  
合格者占有率

54.5%

※都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。※上記、当学院開講都道府県合格者占有率には、1級設計製図講座を開講していない青森県、岩手県、秋田県、長野県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県の合格者は含んでおりません。※上記エリアから既開講の当学院開講教室にて受講し合格された方は、合格実績に含んでおりません。※学科・製図ストレート合格者とは、平成22年度1級建築士学科試験に合格し、平成22年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

関西大学

平成22年度 1級建築士合格者

卒業合格者62名中、34名が  
当学院の講座を利用して合格されました!

平成22年度 2級建築士 試験

学科試験

当学院受講生 基準達成者合格率  
8割出席・8割宿題提出・模擬試験60点以上  
受講生533名中、合格者514名

96.4%

設計製図試験

当学院合格者数

2,273名

2級製図講座 当学院受講生  
基準達成者合格率  
9割出席・9割宿題提出・受講生  
1,090名中、合格者1,280名

75.7%

平成22年度 宅地建物取引主任者 試験

当学院受講生 基準達成者合格率  
当学院、合格バックアップシステムの基準である8割  
出席・8割宿題提出・公開統一模試得点率8割以上の  
受講生117名中、合格者93名

79.5%

平成22年度 1級建築施工管理技術検定

学科試験

当学院受講生 基準達成者合格率  
9割出席・9割宿題提出・受講生144名中、合格者130名

90.3%

実地試験

当学院受講生 基準達成者合格率  
9割出席・9割宿題提出・受講生509名中、合格者446名

87.6%

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

“わかるまで”“独力で解けるまで・  
描けるまで”指導します。

1級・2級建築士	1級・2級建築施工管理技士
宅地建物取引主任者	インテリアコーディネーター
ファイナンシャル・プランナー	構造計算コース
株式会社 総合資格 (社)日本建築学会 (社)全国産業人能力開発団体連合会	監理技術者講習実施機関 登録番号7 宅建登録講習機関 登録番号(3)第009号 宅建登録実務講習実施機関 登録番号(2)第5号
株式会社 総合資格学院法政講習センター 国土交通大臣登録講習機関	一級建築士定期講習 登録番号 第5号 二級建築士定期講習 登録番号 第4号 管理建築士講習 登録番号 第2号

今すぐウェブ検索!

ケータイサイトも充実!

総合資格

検索

http://gakuin.jp/

www.shikaku.co.jp

※QRコードは  
パソコン・ケータイ  
対応機種に限りです。



総合資格学院  
すべては「合格」のために

梅田校 TEL.06-6374-1411	神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911	姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211	京都校 TEL.075-352-3011
なんば校 TEL.06-6648-5511	草津校 TEL.077-566-6911
堺校 TEL.072-222-9311	奈良校 TEL.0742-30-1511
高槻校 TEL.072-686-6711	

学院長 岸 隆司 (法48卒)

た。この後、恒例の懇親会で冷たいビールで潤いた喉を潤し、大変盛り上がった。

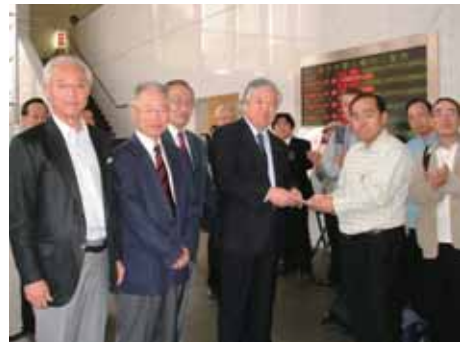
(野口 修・昭34法)

(荒木敏雄 〇72 758 1787)

伊丹市で関西男声合唱祭  
出場OBグループを激励

11月3日文化の日、伊丹市立文化会館「伊丹ホール」において関西合唱連盟、(財)伊丹市文化振興財団、伊丹市主催のもとパッカスフェスタ「第13回関西男声合唱祭」が開催された。出場団体は40団体で、午前11時から午後6時頃まで合唱が繰り広げられた。

その中で関西大学OBグループから「コールテックカOB会」並びに関西大学グリークラブOB会「千里エコー」が出場するとの情報を得て、早速地元伊丹支部(加藤拓支部長)からも激励



励に行こうということで加藤支部長をはじめとして、役員が参加した。

校友会からも寺内会長、田中副会長が訪問をされており、一堂に会し激励をした。

それぞれ本番ではいざれからぬ素晴らしいハーモニーを奏でられ、聴衆を魅了していた。

(広報部長 古屋敷達夫) (ヒラク・加藤拓 〇72 785 5507)

鳴門海峡を望む会場で  
景色も料理も堪能し懇親

11月6日、秋空の広がる淡路島。その南端、鳴門海峡を望む絶好のロケーションに建つ田邊孝宏校友(昭42法)の経営する活魚料理旅館「若潮」で23年度淡路支部(野添忠支部長)総会・懇親会を開催した。

本部から寺内校友会会長はじめ近隣の神戸、明石、徳島の各支部からも駆けつけて頂き、支部校友29人が参加、総勢34人の出席で行われた。

学歌斉唱、物故者ならびに東日本大震災の被害者への黙祷の後、野添支部長(昭34商)の挨拶で始まり、寺内会長からの母校の近況報告、鈴木明石支部長の祝辞を頂戴し議事へ。22年度の事業結果報告と23年度の事業予定、その他審議が行われ、全会一致で議案すべてを承認。総

会を滞りなく終え、メインの懇親会へ。

山田徳島支部長の乾杯の首領により宴席スタート。久しぶりに会う校友、初参加の校友、入り乱れての宴となった。

途中、支部校友の妹さんが参加している地元の郷土芸能「淡路だんじり唄」の披露、初参加の校友による挨拶(なかには、自作の歌をCDに収録して披露



してくれる校友も...)で盛り上がり。

最後は、神戸支部の渡邊校友会組織部長の万歳三唱の後、参加校友が輪になっての逍遙歌熱唱でお開きになり、次回以降の支部イベントでの再会を誓い散会となった。

それにしても会場のロケーションがよく、また料理が美味しかった。活魚料理旅館「若潮」。

校友のみならず、オススメです。(田村圭資 平5学法) (大地・音田 〇799 623496)

諮問会と役員忘年会開く  
顧問の谷畑議員らが出席

八尾支部(中尾達夫支部長)は12月3日、支部規約にある「名誉支部長・顧問は支部長の支部運営に対して諮問に応ずるものとする」との規定により諮問のための懇談会を開催した。



当日は、支部長・副支部長・会計監事・名誉支部長・各担当幹事が出席。顧問は松名壽雄顧問（昭31法）と衆議院議員・谷畑孝顧問（昭45法）に出席頂いた。特に谷畑顧問には、国会会期末の超多忙の中出席頂いたことは、八尾支部としても嬉しいことであった。

垣内副支部長の司会で始まり、中尾支部長が諮問として、23年度の事業計画の途中経過と今後の実施計画を報告。特に11月20日実施の東大阪支部主催の河内地区対抗親善ボウリング大会において、八尾支部が団体戦優勝したことの報告があった。東大阪支部の厚意で表彰式の写真を送ってもらい、披露した。

講師の依頼も順調であることの報告もあった。また別に、水野名誉支部長が会長をしている八尾市内の芸能集団「八尾まつり家会」の初春公演のピエールがあり、支部校友会から3人の校友が出演するので、是非応援してほしいとの依頼。宣伝ビラの配布を行った。

また諮問の中で、事業計画実施ため、予算計上をしている案件については、スピード感をもつて実施をする努力をすること。また支部校友の会員増強の方策を校友会本部と相談をしながら、推進することの諮問を受けた。これを受け支部長はまだまだ未熟であるので今後も引き続き「支援」鞭撻のお願いをした。

諮問会の後、水野名誉支部長の乾杯の音頭で拡大役員忘年会へと移行し、和やかな宴席となった。また、谷畑顧問からは、三二国会報告を受け、最後に松名顧問の音頭で万歳を三唱してお開きとなった。

（支部長 中尾達夫）

（中尾達夫 〃 072 998 3526）

### 楽しい会と市長が絶賛 新支部長に中井氏就任

10月30日、箕面観光ホテルで箕面支部（高田明支部長）総会が開催された。出席者は、来賓、校友・同伴者あわせて100人。



0人。

第1部総会は、現役応援団による指揮・吹奏楽による迫力ある学歌斉唱で始まり、長年にわたり支部長として尽力された高田明氏が名誉支部長へ、新支部長に中井馨氏を選出するなどの役員改選が行われた。

また、来賓祝辞の中で、倉田哲郎箕面市長は、「昨年初めて出席させていただき驚いた。同種の会合に出席する機会は多々あるが、この総会ほど賑やかで楽しい会合はない」と、絶賛された。

第2部懇親会は、恒例の現役応援団による応援風景の再現や当支部担当役員が言葉巧みに進行する大福引大会が行われ、倉田市長が絶賛されたとおり、大いに盛り上がった。

（広報部長 太田克己）

（日産チェリー箕面販売気付 〃 072 722 5581）



### 古市古墳群などの魅力 天野関学大講師が講演

12月3日、料亭こもだて、来賓・会員合わせて35人の出席を得て、藤井寺支部（國下和男支部長）総会を開催した。

最初に、天野末喜関学大講師から「百舌鳥・古市古墳群の魅力」と題する講演をいただいた。同古墳は、昨年11月ユネスコの世界遺産暫定リストに搭載されたが、講師は、同古墳の魅力について、考古学的見地から詳細に説明された。

3世紀中頃、日本に誕生した巨大前方後円墳が、世界史上貴重な文化遺産であることは明白である。古墳をはじめ日本の政治・経済・文化の中心であった時代の、この輝かしい故郷の歴史を将来に結びつけるものとし

関西大学生協グループ

# あけまして おめでとうございます

皆様にとって真にすばらしい年になることをお祈り申し上げます。

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner  
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com http://www.union-sv.com

本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1 関西大学生協本部内 TEL0120-505-421





## 初出席11人含む総勢69人が集結 支部長のフェイスブックが奏功

23年度の校方支部（阿部進支部長）総会が10月23日、ひらかた仙亭に総勢69人を集め、盛大に行われた。今年度は役員改選の年に当たり、互選により阿部氏が支部長に再任された。

て学びとり、それを未来につなげていくという意味で、単なる「歴史から未来に」学ぶということとまらず、「歴史を未来へ」つなぐという積極的なものとして捉えることにより、現在の日本の閉塞社会を打破し、将来への跳躍の第一歩にすることができると判断した。

部長の挨拶に続き、渡邊泰之校友会組織部長から、母校の近況報告等の祝辞をいただいた。議案は、すべて原案どおり承認された。懇親会では、各支部の近況が紹介され、逍遙歌の後、万歳三唱で終了した。

（副支部長 山田正雄）  
（技建設計・本間敏司）06 6 533 5145

第2部では、応援団（リーダー・チャリダー）の演舞で盛り上がり、毎年恒例の福引抽選会により、最高潮になったところで今年度の総会に幕を下ろした。

今回目を引くところでは、支部長自ら行ったフェイスブックによってこれまで希薄だった若年層、女性層に多くの校友が名乗りを上げていただき、そのうちの数人が出席していただいた。初出席者が11人もおられ、それ以外にも今年はダメだけど、来年の総会には是非という校友も多かった。

現役学生の出席には多少の驚きとともに、その期待を裏切っては後に続かないという重責を感じる。今後の校方支部の発展に注目しておいていただきたいと思っています。



（幹事長 永盛啓司）  
（永盛労務事務所）06 617 04864

## 若手2人を加えた執行部 再建5周年に向け委員会

11月20日、貝塚支部（岡本俊彦支部長）の定例総会が市内レストランで開催された。

毎回参加のメンバーに混じって、再建以来久しぶりに出席された大先輩や、東京勤務から転勤で貝塚の実家に戻り早速参加してくれた平成卒の若手が、例年以上に盛り上がりのある総会の雰囲気を出してくれた。

活動報告では、関大の社会連携実践のひとつとして3月に開催された「関西大学所蔵名品展 知と美の集大成」を見学した

支部長から、出展されている名品のみならず大学へ行くことに博物館に立ち寄り、「アカデミック関大」をいつも実感しているとの話があり、また開催に尽力された伊丹支部さんの呼びかけに些少ではあるが募金協力をさせていただいたことについても報告があった。

役員改選では、支部活動に熱心な若手校友2人を増員し、引き続き現体制を承認。来年「再建5周年」を迎えるに当たり記念総会を計画する実行委員会を発足させたい旨を提案し歓迎された。

特別講座には、貝塚市の危機管理チームを招き、将来確実に起こるとされている地震、津波などの大災害をどのように予測し地域や市民を守る対策がなされているのか、市民はこれに協力しどのように行動するのか、市の若手職員の力強い説明が頼もしく感じられ、さらに貝塚市民ならではの的確な質問もあり有意義なものであった。

懇親、交歓が進むに及んで閉宴の時刻となり、校友会組織部の石原義之元応援団長の正調の序踊・指揮で逍遙歌を合唱、再会を約してお開きとなった。

（岡本俊彦）072 431 3547  
（岡本俊彦）



## 伊勢神宮とおかげ横丁へ 昼食は船上バーベキュー

茨木支部（別處了一支部長）恒例のバスツアー。今年は伊勢路の旅。昼食は、船上バーベキュー、伊勢エビも食べられるかな。あることを期待して、あればなんと幸せなことか。心弾ませ、いそいそと、バスの待ち合わせ場所へ、いつものことであるが、午前8時30分にJR西口へ向かう。その日は10月29日。

往路、バスの中。今回もまだ午前中にもかかわらず車内宴会。皆さま（念のため全員ではありません）方の酒豪ぶりには驚かされるばかりである。

バスは順調に新名神から東名阪、伊勢道を通り、風光明媚な伊勢二見鳥羽ラインへ。車窓を眺めながら、お待ちかねの「船上

「バーベキュー」での昼食。すでに、大皿には、大アサリやイカ等、まだまだ、鯛や伊勢エビも一人一尾ずつ有り、早速、金網の上に乗せ、焼けるのも待ち遠しく、夢中で食べている。周りのテーブルでも、その美味しさに、驚嘆の声があがっている。そりゃあ、お酒も進むというものだ。船内のビールは全て無くなった。はち切れんばかりの腹を抱えて下船。

満腹の昼食の後は、「伊勢神宮・おかげ横丁」の散策。内宮へ行く者、お土産を買い求めに行く者、それぞれ思い思いの行動を。

途中、サービスエリアでの休憩。まだ足りないのか土産を買い求める者もいる。

「伊勢エビや鯛」の余韻を残しながら、日帰り旅行ではあったが、大満足の旅となった。

(幹事長 小西盛人)

(別處了) 072 634 6613

## 役員有志で忘年会開く 初の1泊ツアーを計画

守口支部(平井治支部長)は、12月6日に平井支部長、澤井良一・服部浩之両校友守口市議会議員など22人が参加して役員・幹事合同会議を兼ねた忘年会を開催した。



り、まずは喉を潤すための乾杯から澤井校友の発声で始めた。4つのテーブルに分かれて、飲食・懇談を行い、頃合いを見て新年会の開催日と場所について意見を聞き、1月27日に決定。その後、事業担当副幹事長から今後の事業予定であるバスツアー、ボウリング大会、麻雀大会について発表があり、加えて初めての試みとして1泊ツアーの実施についてその賛否を語った。結果は実施を希望する声が多く、詳細はこれから事業部で詰めていくこととした。

その後も宴会は続き、テーブルを移動する者も多く、あちこちで和気あいあい、大いに盛り上がった。(山本 護)

(篠原 勝) 06 6998 5115

## 消費者問題の講演聞く 「つまみ話は絶対にない」

11月19日。小雨降る中、来賓・支部会員合計60人の参加者を得て平野支部(田中義信支部長)23年度総会は、パル法円坂で開催された。

第1部総会に続き、第2部講演の講師は、田中義信法律事務所勤務で娘婿の間野泰治弁護士。演題は「消費者に関する諸問題」。家庭訪問や電話勧誘から最近の点検商法や当選商法にいたるまで10種類以上にのぼるパターンのトラブル事例や、その対応法について述べられていた。

講演が終了するや田中支部長が登壇し、「要するに、世の中うまい話は絶対にありません。儲かるなら自分でやります。時宜を得た温かいフォローに会場の空気が和んだ。

続いては第3部懇親会。小坂道一体育OB会会長からは学生の部活動への支援状況の報告を頂き、古川好男校友会副会長からは校友会の取り組み課題についての報告を、そして伊藤晃充大阪中央支部長の乾杯の発声で歓談のひとつとなった。

円卓を囲み各テーブルでは関大の、そして平野の話に花が咲く。左隣の先輩が、「勉強もできるしケンカも強いってちゅって



オレを尊敬してるって言うってんで」と、平野区出身の某有名人との小・中学生時の思い出を語る。(楽しいなあ、こんな話。

また、右隣に座られた先輩は、かつて脳梗塞を患い大変苦しんだが今ではかなり回復し、「今日もここまで自転車で来ましてん」(つわあ、平野から。雨降ってるのに：)

人それぞれの過去や現在進行形のストーリーに、納得と驚きの相槌を打つうちにお開きになった。今年度の総会も、来賓の方々の温かいご支援や支部校友の協力をもって大成功裡に終えることができた。そして同時に支部創立40周年を控え、参加・主催行事が目白押し的一年を迎えようとしている。今年も平野支部の活動に、乞うご期待。

(長野隆哉)

**KIWA Japan** CNC Machining Center  
代表取締役 会長 紀和隆

<http://www.kiwa-mc.co.jp>

株式会社 紀和マシナリー

〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出522-51  
TEL 0595 (64) 4758 (代) FAX 0595 (64) 7529  
北関東 TEL 048 (589) 1112 : 大阪 TEL 06 (6744) 0321

真空熱処理 イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

JSA JAB HATTA KOGYO 堺技業

八田工業株式会社  
取締役社長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)

本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号  
TEL (072) 277-7227 FAX (072) 277-8960

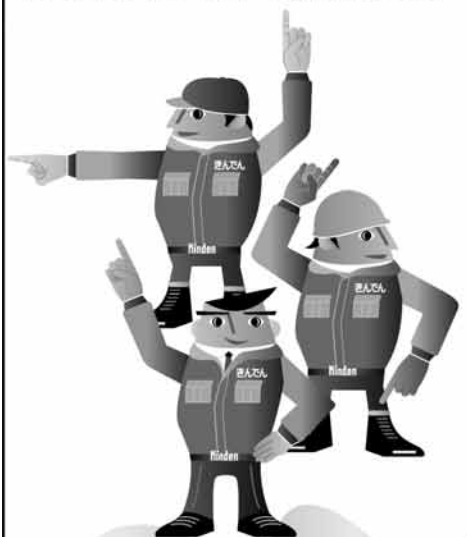


# Kinden

## チーム、 きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、  
さまざまなスタッフが力を結集。  
人間力を基盤とした  
総合エンジニアリング力で、  
あらゆるソリューションにお応えします。



エネルギー + 環境 + 情報

## きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号  
東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号  
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272  
<http://www.kinden.co.jp/>



(田中義信法律事務所) 06 316 0348  
有馬温泉で癒されました  
三田牛のすき鍋を堪能  
紅葉真っ盛りの11月27日、晴天とぽかぽか陽気の中、東淀川支部(四宮貞男支部長)総勢11人で有馬温泉に行ってきた。  
阪急高速バスで梅田から1時間、あつという間に有馬温泉へ。バス停では有馬観光ガイド・ボ

ランティアの前田さんが赤い帽子と白いウィンドブレーカーでお出迎え。観光名所を散策しながらの案内に身も心もリフレッシュ。83度の金泉が噴出している御所泉源(やぐらを組んで地中より温泉をくみ上げています)等は、まち歩きガイドなしでは行けない所。有馬温泉は大国主命・少彦名命の二神が、足を痛めた三羽のガラスが水溜りで足を浸して休んでいるのを見て発見した等々、豆知識も豊富になった。  
1時間半の観光の後は、中の坊瑞苑の中にある「旬彩・猪名野」で三田牛すき鍋を堪能。温泉に入る前だというのにビール・酎ハイなどで盛り上がり少し心配な私。お酒が醒めるのを待って、いざ「太閤の湯」へ。  
24種類の温泉と岩盤浴が楽しめる温泉テーマパークは、日曜

日とあつて超賑わいだっただ。金泉、銀泉、銀炭酸泉、五右衛門釜風呂、ハーブ風呂、金泉幕湯岩盤足湯、極みの溶岩サウナと温泉めぐりをしてお肌もつる。男性陣もピカピカのお顔。帰途のバスでは全員爆睡。炭酸せんべいや黒豆の手土産を片手に支部の絆が深まった一日であった。(岡田美由記)  
(四宮貞男) 06 6329 1757

「紅葉を愛でる会」開催  
昼食は歌付・飲み放題付  
西成支部(吉村健治支部長)では11月20日に、泉佐野にある犬鳴山グランドホテル紀泉閣で「紅葉を愛でる会」を開催した。吉村支部長以下、男性11人、女性4人合計15人の参加だった。温泉に入ったあと大広間で昼食を頂いた。カラオケ付き飲み



放題付きで大変盛り上がり、なごやかなひと時を過ごした。最後に学歌を斉唱して宴会は終わり、その後ホテルの送迎バスで西成まで送ってもらい散会となった。(花岡 宏)  
(吉村健治) 06 6661 5325  
高野副支部長に記念品  
若手勧誘で組織活性化を  
10月26日、鶴見支部(徳野豊



る。同氏は平成23年3月に発足した物流関大会の発起人の一人で現副会長を務めておられる。ますますのご健勝を期待しています。

役員会では、重里会計役員から魅力ある支部活動、若手会員の勧誘による組織の活性化について熱心に語っていただいた。今後ホームページ作りやフェイスブックに向けて力を注いでいくとのこと。

役員から一泊二日の役員会の案が出て、大変賑わう。鶴見支部恒例の大笑いビンゴゲームは、景品に出席人数分の番号を付けて公表する形式。ゲームで一番に上がっても、その人が別のカードを一番に引ける権利があるだけ。そのカードで景品番号についている番号の景品がもらえるというルールである。最後まで何が当たるのかサッパリわからない。

今回の目玉は、「こしひかり5kg」。当たったのは田中勇治氏（昭50法・55院修私）は「ビンゴになったのが、ウン番なのに当たった！お米は本当欲しかったんです」と抱きしめてニッコリ。カビキラーあり、紅茶パックあり、当たってびっくり大爆笑のうちに次回再会を約束して終了となった。（幹事長 迫 匡）  
（徳野 豊 〓 06 6 9 1 2 9 3 5 7）

## 平成卒の若手会が忘年会 校友の林家染太師も参加

11月29日、天満橋の錦城閣で大阪中央支部（伊藤晃充支部長）若手会の忘年会が開かれた。

おもに平成年度の卒業生が中心となつて若手会を運営しているが、今回は伊藤支部長はじめ気持ちの若い昭和年度卒業生も参加。また、校友落語家の林家染太師も参加してくれた。

まず、支部長から今年の総括、また来年の抱負について挨拶があった後、乾杯。賑やかに談笑しながら、中華料理のコースに舌鼓を打った。

宴もたけなわの頃、若手会の石川代表幹事の進行でジャンケン大会。お食事券やボジョレーヌーボー、ケーキ等の景品に思わす力がいっぱい。大いに盛り上がり、みんなで記念撮影の後、お開きとなった。



（広報 矢野 茂）  
（伊藤晃充 〓 0 7 4 3 7 1 2 8 5）

## 参加してもらえ活動る 西田新支部長が抱負語る

11月5日、ホテルアウィーナ大阪で23年度生野支部（西田嘉男支部長）総会を開催した。

総会は、藤澤繁凱幹事長の司会で始まり、山岡祐治副支部長の開会のことは、高一弘幹事指揮による学歌斉唱等のあと、議事に入った。

会則一部改正案件、事業・会計・会計監査報告案件が承認された。役員改選案件では、山岡副支部長から、故支部長の残任期1年を務めた西田随善（嘉男・昭38法）支部長を再任、他の役員は支部長に一任との提案があり、承認された。

西田支部長は、良きも悪しき



も36年続いた前体制を総括し、より多くの校友が参加でき、また参加してもらえ活動るを目指し、一人一人の理解と協力を求めた。

今年の総会には、渡邊校友会組織部長、武智大阪市内支部連合会副会長、米谷東成支部長らの来賓が出席され、代表して渡邊組織部長の祝辞があり、大学の近況や組織活動について大変参考になる話があった。

中村保弘新幹事長の司会進

## 公認会計士の吉永校友が研修講演 来賓に上原理事長、楠見学長など

11月7日に関西大学会計人会（田中成人会長）は、研修会・総会・懇親会を大阪キャッスルホテルで開催した。

第1部は、研修部主催による第14回認定研修会で、研修時間2時間、約40人の参加者を迎えて実施した。

今回の研修テーマは「わかりやすい経営会計 中小企業経営者が元気になる」で、講師は校友の公認会計士・税理士の吉永徳好先生だった。先生は会社立ち上げから企業成長のための経営管理、財務管理に精通されている。

会計データを税務当局・金融機関へ提出するだけで終わらせるのはもったいないとされ、生の会計データを経営に役立たせ

行、米谷東成支部長の乾杯で始まった懇親会は、参加者全員が、来賓のみなさんと和やかに歓談、意見交換ができ大変盛り上がった。

最後に、高瀬副幹事長を中心に全員で、肩を組み道徳歌を合唱、例年以上の充実感を胸に、次回の再会を楽しみに散会した。（幹事長 村上英徳・34英）  
（西田嘉男 〓 06 7 8 5 0 5 6 7 1）



るように取り組むために、損益分岐点分析・資金別貸借対照表等の分析や作成を行い、金融機関の見方を意識して経営改善計画作成・月次決算の早期化が



必要であると解説された。わかりやすい例を示しながらの研修は実務に大いに役立つ研修内容であった。

第2部の定時総会には、古川好男校友会副会長、上原洋允理事長、楠見晴重学長はじめ多数の来賓をお迎えした。石川昌司参与他、物故会員を偲んで黙祷、学歌斉唱を終え、田中会長の挨拶の後、議事に入った。

事業報告・収支決算報告の議案の他、役員選任規定の明文化・追加就任依頼の件等の議案が提出され、多数の活発な意見が出た後すべての議案が承認可決された。

参加者全員で記念撮影の後、第3部の懇親会に入った。上原理事長、楠見学長の祝辞をいただいた後、名誉会長に推挙された中村参与の発声による乾杯で和やかに懇親会が始まった。

新入会員と初参加の会員の紹介があり、本年も山口県より遠路参加してくれた、応援団長であった松本直樹校友の指揮で逍遙歌の合唱を行い、懇親の宴は盛大なうちに散会となった。

(副幹事長 長谷川孝夫)  
(田中成人) 06 6 2 6 1 3  
4 3 0)

会員の参加企画実施へ  
未入会者も積極的に勧誘

11月18日、大阪キヤッスルホ



テルで第51回司法書士関大会(中村博会長)総会・懇親会が行われた。

当日は、古川好男校友会副会長、一軸浩幸顧問、伊藤晃充大阪中央支部長はじめ六士の若手勉強会「関士会」、さらに友好団体から多数の来賓の出席を頂き、総勢67人の参加で開催された。

総会は、石原美之応援団OB長柄会副会長のリードで学歌斉唱、物故者への黙祷の後、中村会長の挨拶があった。

中村会長は挨拶の中で、今まで新入会員中心の活動であったが、今後は既存会員が気軽に参加できる関大のスポーツ観戦ツアー等積極的に企画したい。次に近畿エリアの100人近くの未入会者を、広報等を通じ積極的に勧誘したい。また、23年度司法書士試験合格者2人を招待したところ、来年の合格祝賀会並

びに総会は大阪以外の他府県の会員も参加できるよう土曜日に開催することを報告した。

続いて、古川校友会副会長から、大学、校友会の現状についての話があった。校友会活動は本部、組織が一体となり関関同立のなかでも一番活発であると思自負している。更に発展していくためにも司法書士関大会の更なる充実をお願いしたいとの言葉をいただいた。また、加藤安宏法曹会副幹事長から、当会の会員からも法科大学院に入学して、司法試験を目指してほしい旨の要望があった。

議案審議では、提出議案の全てが満場異議なく原案通り承認された。特に、柴富公行副幹事長から、研修会等行事についてはホームページに随時アップしていきたい。また、24年の司法書士試験合格祝賀会を7月14日(土)、第52回総会を11月17日(土)に開催する旨の報告があった。

大谷啓二応援団OB長柄会会長の発声で乾杯し、和やかな懇親の場に移行した。懇親会では、チャリディングサークル「クレアーズ」の若さあふれる演舞が披露され、会場は大いに盛り上がった。宴もたけなわになり、行方正行相談役の中締めの挨拶後、逍遙歌を全員で合唱、北田五十一副会長の閉会の辞で

お開きとなった。

(幹事長 辻井宏之)  
(中村博司法書士事務所内) 06  
6 7 0 5 5 6 7 8 F A  
X 06 6 7 0 5 6 1 1 1)

来賓に上原理事長など  
次回は桜花の千里山で

関大不動産鑑定士クラブ(小川哲男会長)の第36回総会は11月19日、関西大学100周年記念会館・レストラン紫紺で開催された。

総会には、上原洋允理事長、田中義昭校友会副会長、友好団体である司法書士関大会の中村博会長らを来賓にお迎えした。また、チャリディングサークルの皆さんにも花を添えていただいた。冒頭の学歌斉唱に始まり、逍遙歌で締めくくった約2時間半の総会及び懇親会はあつという間であった。



「校友会の行事に積極的に参加しよう」との次年度方針も可決され、関大不動産鑑定士クラブの皆さん、次は4月の8日(日)に、桜花咲く千里山キヤンパスでお会いしましょう。

(笠井靖彦)  
(笠井不動産鑑定) 06 6 3 1  
1 1 2 0 5)

現役チャリダー熱演  
新会長に早川氏が就任

大阪青年会議所関大会(祖父江洋二郎会長)は、10月21日に堂島ホテルで23年度総会を開催した。参加人数は38人だった。

学歌斉唱、祖父江会長の挨拶に続き、古川好男校友会副会長から大学の近況報告と挨拶を頂いた。議案についての審議は、全て原案通り可決され、早川忠宏新会長から就任の挨拶があつ



た。

引き続き懇親会が開催され、田中成人名誉会長の乾杯の発声で開宴した。途中、現役チャリダー5人による演技で大いに盛り上がり、会に華を添えてくれた。新入会員の紹介なども終え、最後は、恒例の逍遙歌合唱で散会した。

(代表幹事 西上正克)

(中井光法律事務所気付) 06  
6363 0114)

## 笑顔いっぱい総会 支部のBBQにも参加

11月2日、尼崎市役所秀麗会(野草信次会長)の総会・懇親会を予定しており開催した。総会運営方法見直し後3回目の開催だが、回を重ねることに盛り上がりを見せ、会員相互の楽しい会話が尽きることなく、笑顔がいつぱいの総会となった。

東日本大震災では「絆」の意味が再確認されたとの会長挨拶のあと、飲食をはさみながら、新規入会者(新規採用者)の紹介や、宝くじやギフト券などが当たる一喜一憂の抽選会へと進み、まさにこの総会が会員相互の絆を深めるにふさわしい場となった。

また、翌日の3日には、校友会尼崎支部主催の若手会員向けBBQ行事に、市役所秀麗会からも4人が参加し、儀礼的な交



流ではなしに、和気あいあいとしたなかでの交流が図られた。今後、官民の垣根を越えて校友が集まり、本当の意味での交流が深まり、相互に「絆」が確認できるような会運営としていきたいと考えています。

(統括幹事 富奥眞二)

(尼崎市役所福祉事務所課長・富奥眞二) 06 6489 6901)

## 永尾俊一社長が講演 「クレームは宝の山」

経済人クラブ(西村太一会長)第193回例会は11月21日、大阪新阪急ホテルで、来賓に当クラブ名誉顧問の一軸浩幸氏、顧問の寺内俊太郎校友会長、田中久仁雄校友会連携プロジェクト、白ハト食品工業広報・CS室の福田靖夫氏を迎え



て開催された。

今回は「いもタコなんきんのチカラ」3・11から学ぶこれからのCS経営」と題して、白ハトグループ(白ハト食品工業(株) 永尾俊一代表取締役社長(会員・昭61学法)に講演いただいた。

講演の要旨は、白ハトの歴史

これからの事業ミッション復興支援活動から学んだこと、の3つを柱にお話をいただいた。中でもこれからの事業ミッションでは、お客様からのクレームは宝の山と考え、徹底したCS経営でお客様に安心と安全を提供し続けることが大事だと述べられた。トップが先頭に立って実行されていることが実に感動的だった。

さらに、このたびの東日本大震災では、3月19日から30回以上にわたり復興支援活動を続け

られ、トップ自らが現地の人々と語り合われ、支援されているその姿の写真の紹介は、今、日本人や日本の国に求められている心なのではないだろうか。

現地にいかれた社員の人たちは「とらわれない心、とらわれない生き方」に触れ、念仏をあげる以上に心の健康を得られたのではない。永尾社長の今後の更なる活躍を期待したいと思っています。

懇親会では、一軸名誉顧問の乾杯の音頭ではじまり、司会の村上康司さん(平6学法)から新入会員、特別参加、臨時参加の紹介と各人のスピーチがあり、和気藹々の中で懇親が進められた。(代表幹事 田合邦臣)

(校友会気付) 06 6368 0041)

## 現代の旬な話題で講演 自らの仕事をプレゼン

経済人クラブ若手会 不動産・建築部会【KURC】(川端康平部会長)の第6回勉強会が、11月15日にホテル阪急インターナショナルで開催された。

今回の勉強会は、KURC会員が自らの仕事をプレゼンテーションし、会員同士で新たなビジネスのきっかけや自身の仕事に活かしているという、前回までとは少しスタイルを変えて、『KURC情報交換会発動!皆



様に役立つ新しいビジネスの紹介!」と題し、3人の会員に自ら講演していただいた。

講演には、澤井隆弘氏(昭57工・JX日鉱日石エネルギー(株))による「太陽光の新しいビジネス」、北原宏修氏(平7工・特許業務法人クレア特許事務所)による「知的財産権を利用したビジネス」、最後は河原玲青氏(平9商・(株)サンカラシツピング)による「新しいビジネスの立ち上げ」といった、現代の旬な話題についてお話をいただき、今後の仕事のヒントをつかもうと全員が真剣に聞き入った。

懇親会では、今回6人の新たな参加者を迎え、総勢45人の参加でより交流を深めた。

なお、勉強会の様子はホームページにも掲載していますので、ご覧ください。http://kukezai-incub.jp





今回の第7回勉強会は24年2月21日(火)を予定している。  
(幹事 馬場隆弘 平20商)  
(半野司法書士事務所・半野典子 06 4800 1320)  
hanno-1320@mbj.nifty.com

**高橋氏28年ぶり会長に  
福岡や名古屋からも出席**

10月29日プラザオースカ(大阪十三)で、遠路、福岡や名古屋からも会員が駆けつけ25人が出席し、古川好男校友会副会長らの来賓を招き、23年度二十九里会(福岡副会長)総会を開催した。

今期事業報告と会計報告が承認され、役員改選があり、会長に高橋一夫、総務幹事に河合義雄、会計幹事に小沢勝之、監事に内藤和雄、芹生龍三の各氏が選出された。ゴルフや旅行の担当幹事は、後日、三役で選考し



委嘱することになった。  
余興には、乙咩淑子氏が目出度い「鶴亀」の仕舞、平川勝士氏が解説を交えながら精魂込めて「どじょう堀い」、水野富藏氏が「幸せを祈る」マジックを披露し大変盛り上がった。最後はみんなで、声高らかに逍遙歌を合唱して学生時代を懐かしんだ。  
(水野富藏)  
(高橋一夫 0799 86 618)

**卒業60周年記念総会開催  
羽間学兄が記念の講演**

学部二六年会(河合達朗会長)では、卒業60周年を迎えた11月14日、大阪・肥後橋「徐園」を会場に記念総会を開催した。

当日は、母校から上原理事長、本部から古川副会長らを迎えて、総員32人が参加した。

記念総会は、河合会長から、「本年度総会は、卒業60周年総会の佳節を迎えて、記念総会を企画した。年齢にして多数のご参集に謝意を表する」と挨拶し、関西大学の歴史に学部二六年度が経てきた「戦後六年の混乱期の卒業」という歴史的経過を乗り越えた、同志の苦節の思い出を秘めての再会には、予想を超える感動のひとつとなった。再会を祝す同僚の集う中、第一部では古川副会長の祝辞のあと、東浦副会長の閉会宣言が行われた。

続いて記念講演に移り、羽間先輩から「大学の現状と将来」との内容で、豊富な情報を駆使した特別講演の光栄に浴した。また、大学からは、公務多忙に拘わらず、枉げてご臨席の上原理事長から、関大への熱い思いを心を込めて将来展望を語って頂き、参会者の感動を呼んだ。

懇親会に移り、第一新生会・二七・二八・二九の各同期会代表9人をはじめ、50周年総会以来の参加の同期組が、年次の枠を超えた交歓の輪を広げて、一体感の雰囲気盛り上がり、盛況のうちに進化した。

(東浦栄一)  
(河合達朗 06 6781 1717)



**幸せ一杯の事業見学会  
明日香から奈良を巡る**

行楽日和に恵まれた12月4日に一高同窓会(小坂圭一会長)の23年度事業見学会が行われ、3期の古川富量氏から56期の堀内佑亮氏まで幅広い層の同窓生が参加された。

ご夫婦や親子の参加もあり、午前8時、チャーターバスに乗り込んだ31人は、最初の目的地・飛鳥資料館で古代史の懐古。次の万葉文化館では、飛鳥池工房遺跡より出土した富本銭は683年製造のわが国初の銅銭に当たる(驚きの声 708年製造された和銅開珎がわが国初?)ことを知る。そして、万葉歌にちなむ150余りの創作日本画で目を保養。続いて、天智天皇時代までの第一期の歌人の一人である額田王が演じる万葉劇場で、人の思いが言葉とな

って、言葉は人の心を打つ歌となる」は、古今東西・老若男女を問わず、歌は人の心の拠りどころになっていることを再認識した。

昼食会場の池利三輪素麺茶屋で、一高同窓会奈良クラブの会員13人の皆さんと合流。そこに山本彰先生(英語・母校OB教員)の姿もあり、昔の懐かしい思い出が甦ってきた。山本先生、参加くださいまして本当にありがとうございました。また、同級生との再開に驚きと感動の場面もあり、同窓会員に元氣と励みをいただいた。前会長の田中義昭氏(15期)の言葉「学縁(学園)を拝借すると、母校が取り持つ人の繋がり、まさに「学園」関大一高だと感謝している。会食では美味しい素麺懐石をいただきながら、母校が進化発展する話題や昔話に花が咲き、瞬く間に時間が過ぎていった。

奈良市内に移動して、春鹿酒造(今西清兵衛商店)の工場見学、そしてお待ちかねの試飲タイム、余りの美味しさに盃の空く数はどんどん増え、お口の方も滑らかに楽しい時間を過ごした。ここで奈良クラブの皆さんと別れ帰路についたが、本当に幸せ一杯の日であった。

(第21期 豊島光男)  
(長 しづお 06 6877 0480)



講師に吉田永宏名誉教授  
谷崎の旧宅「倚松庵」で  
朝まで降り続いてきた小雨も  
集合場所になっている阪急御影  
駅に参加者が揃った頃には、す  
っかり上がっていた。今回で14  
回目を迎える天六同友会（寺岡  
源司会長）秋季親睦会は、「文  
豪 谷崎潤一郎ゆかりの地と灘  
五郷を訪ねて」をテーマに10月  
23日に開催された。  
会員と家族29人は、昼過ぎに  
御影駅を出発し、関西屈指の高  
級住宅街を通り、最初の目的地  
である香雪美術館へ。美術館で  
は、特別展「細川護熙 陶と書」  
が開催されており、出品された  
陶器や書画から、元首相の新た  
な一面を垣間見ることができた。  
美術館を出た一行は、清流住  
吉川のほとりを南へ下り、谷崎

潤一郎の旧宅「倚松庵」に到着。  
ここでは、本学の吉田永宏名誉  
教授から「谷崎文学と関西」と題  
した講演を頂き、会員一同、興  
味ある話に聞き入った。  
次の見学地、菊正宗酒造記念  
館へ移動。酒蔵見学やできたて  
のお酒の試飲、買物などを楽  
しんだ。  
最後は、いつもの様に懇親  
会。神戸酒心館の中にある蔵の  
料亭「さかばやし」で酒蔵ならで  
はのお酒と料理を楽しみながら  
弾む会話に一日の疲れを癒し  
た。  
今回の行程は、約1万歩。案  
内役は、松永副会長的美佐子夫  
人。このあたりは、普段の散歩  
コースと言われるだけあって、  
所要所でわかり易い解説をし  
ていただき感謝。（大野雅司）  
（寺岡源司）06 6954 9  
788）

メイン会場で、まず陶芸専門の  
美術館・陶芸館で、陶芸を楽し  
むグルメなやきものたちの特  
別展を見学。国際性に富んだ豊  
富な展示が目をついた。ついで  
信楽産業展示館で、岡本太郎と  
信楽展の展示物を鑑賞した。  
正午には、総会会場「水庵」  
に到着。バスを下車すると、玄  
関入口で現地参加の篠原昭三校  
友会参与の出迎えを受けるとい  
う一幕もあり、総会は今年春に  
選任の新役員による運営で、新  
鮮味を感じる挨拶が印象的であ  
った。  
今回はメインの一つが懇親で、  
まさに近江牛と松茸のすきやき  
土瓶蒸し、鍋料理など盛沢山の  
食膳に舌鼓を打ちつつ、恒例の  
斉城さんによる名人芸の作品の  
余興に楽しむひとときを送った。



午後には、ミホミュージアムを  
たずね、「西洋と東洋」の融合と  
のテーマで構成された世界の古  
代美術品常時500点の展示物  
と特別展「天台仏教への道」を  
鑑賞した。  
ただ、信楽といえば古陶の窯  
元。陶芸家として活躍の校友も  
おり、窯元を訪問の機会が得ら  
れなかったのは残念だった。  
（藤本道人）  
（校友会事務局）06 6368  
0041）

《日帰りカニツアー》  
参加者募集中！  
3月18日夕日ヶ浦温泉へ  
女子秀麗会（仁井ひろみ会  
長）では、夕日ヶ浦温泉、佳松  
苑への《日帰りカニツアー》を  
企画しました。大型バスで行く  
楽しい、美味しい一日にぜひお  
付き合ってください。  
会員の密なる親睦を目指して  
事業部が企画実施している「楽  
塾」の第9弾は、「日帰りカニ  
ツアーを楽しもう！」です。校友  
の皆さまもぜひご参加ください。  
お一人様も歓迎！

要項  
日時 3月18日（日）  
費用 1万2千円（保険含む）  
定員 40人（多数の場合抽選）  
出発 JR新大阪駅前  
行き先 京丹後市・夕日ヶ浦温  
泉・佳松苑（若女将が

## 関大校友の「結婚」を お手伝いしています。



人生のパートナー探しましょう！

1年コース新設！ 申込金 12,000円

男性諸氏は  
チャンス！

関西大学女子秀麗会  
結婚相談所

URARA

29年の実績

### ☆申込資格

- 校友会会員およびその子弟
- 校友会会員の責任ある紹介を受けた人

☆相談日と相談時間 毎月第1・第3土曜日 午後1時～4時

（但し、受付は午後3時30分まで。1月第1、8月第1・第3土曜日は休み）

☆場所 関西大学天六キャンパス

地下鉄谷町線、堺筋線「天神橋6丁目」駅下車、⑤号出口徒歩約5分

■お問い合わせ・資料請求 仁井ひろみ方 TEL(06)6925-1821  
FAX(06)6925-1823

●ホームページ  
（詳細はこちらで）

関西大学女子秀麗会

検索





校友です」  
詳細案内状ご希望の方は仁井会長までファクスを（1月末より順次詳細を送付予定）  
（事業部担当副会長 西野京子）  
（H S協和内・仁井ひろみ）06 6925 1821 FA  
X 06 6925 1823  
11月3日、伊丹市の伊丹ホールで開かれた第13回関西西男声合唱祭「バカスフェスタ」に、コールテニカOB会（武内博資会長）が14人で参加した。  
コールテニカ顧問の寺内俊太郎校友会長、田中義昭校友会副会長、加藤拓伊丹支部長に参加いただいた。  
出演の関大関係団体は、関西

大学グリークラブ、グリークラブOB会「千里エコー」、コールテニカOB会だった。  
夜の打ち上げでは、来年の参加に向けて大いに盛り上がった。  
（奥村正治）  
（武内博資）0742 485  
秋の叙勲で嶋田氏受章  
05年秋には柳田氏も  
漕艇部OB会（木本八三郎会長・昭35法）第89回総会が11月26日に梅田玉姫殿で、松室関西河川スポーツ振興協会理事長、岩崎関西ポートマシナリー理事長、北野関西学院大学ポート部監督らの来賓、OB・現役総勢109人が出席して開催された。  
1部総会では、太田康智氏（平5卒）司会のもと学歌斉唱、物故校友並びに東日本大震災被害者に黙祷を捧げ、木本会長がOB会と現役に対して漕艇部の今後のあり方について語った。  
来賓の松室理事長、岩崎理事長、神崎会山川幹事長の3氏より心のこもった挨拶とお祝いのメッセージをいただいた。議事では、事業・会計監査等の報告並びに事業計画、予算案等が満場一致で承認された。最後に司会の太田氏から、今年秋の叙勲で嶋田陽弘氏（昭39経）が旭日双光章、2005年秋には柳田



弘明氏（昭31経）が旭日双光章受章の報告があった。  
2部懇親会では、春木徹氏（平13卒）司会のもと、ビンゴゲーム



### 漕艇部OB嶋田陽弘氏の受章を祝す

高田木材協同組合の専務理事、理事長を歴任。平成18年から4年間、県木材協同組合連合会の副会長を務めるなど、多年にわたり、木材の品質向上と組合の発展に尽力してこられた。

また、レベルの高い木材の証明になる県地域認証材認証制度創設にあたり中心的な役割を担い、土地賃貸で高田木協に安定した不動産収入をもたらされた。

「活躍できたのも、木材業界の先人のおかげ。木造住宅は日本の文化、伝統。築百年以上の建物が存在するように木造は強い。木材業はやりがいのある素敵な仕事。続けるのが大切。章をいただいたのを励みとしてさらに業界に貢献したい」と、木材業に誇りを持っておられる。

（副会長 黒津忠夫）

ム、じゃんけん勝ち抜き3万円奪取ゲーム等々、新旧OBの楽しい団らんで例年になく盛り上がり、最後に黒津副会長が閉会の挨拶をし、来年の再会を誓って散会した。  
（幹事長 田村英明）

### 6代会長に川口氏就任 元会長の苗村氏も出席

航空部OB会（能川夏代会長）23年度総会が11月9日、大阪新阪急ホテルで開催された。各報告事項の後、任期満了に伴い前田亨先生に代わり、新たに顧問に就任された後藤健太先生の紹介と挨拶があった。後藤



先生は経済学部准教授であり、学生時代アメリカンフットボールで活躍された経験を持つておられ、学生スポーツに対する理解と情熱の持ち主であり、うつてつけの顧問就任である。また任期満了に伴う役員改選では、昭和36年卒の川口敏寿氏が第6代会長に選任された。  
その後、81周年の懇親会に移り、体育OB会役員の方々と各部OB会長多数の出席を頂き、小坂道一体育OB会会長の挨拶の後、海蔵寺浩同会長代行の乾杯の発声で懇親会を開宴。和やかな雰囲気の中で歓談した。  
23年度校友総会において特別表彰された元会長・万世特攻祈念館名誉館長、苗村七郎氏（昭18経）も懇親会に出席され、戦時中の学徒動員の貴重な資料を提供されるなど健在ぶりを発揮されていた。

わが航空部も益々発展し90周年、100周年記念、それ以上に当クラブが活動を続けていけるようOB会も一致団結して協力していく所存である。

(総務 湯川勝司)

## OB・OGと現役交流 来賓に中馬大阪会長ら

11月18日、ユネスコ研究部のOB会を開催した。当日は中馬弘毅大阪ユネスコ協会会長、武田暢樹同常任理事、9人のOB・OGにお越しいただき、33人の部員が出席した。

東浦栄一OB会長から開会の挨拶があり、乾杯の挨拶はOGの赤嶺妙子様。その後、OB・OGの方々より一言ずつ挨拶と現役生だつた頃の思い出などを話していただいた。

報告に移り、東浦会長から「ユネスコ本部を訪ねて」というテーマで、パリのユネスコ本部を訪問された時の様子を、藤本正知様から「52年ぶりの大野ヶ原小学校」というテーマで、藤本様と同級生のOBの方数人で、現役の時に僻地教育研究で訪れた愛媛県大野ヶ原小学校を52年ぶり訪問されたことについて報告いただいた。

現役生からは、代表して菊川貴博部長、三島綾副部長が年間の活動報告と能勢サマースクールの活動報告を行った。



その後、来賓の中馬大阪ユネスコ協会会長、武田同常任理事から挨拶をいただき、懇親会に移った。食事・歓談をした後に、現役生が一人ひとり自己紹介と「海外留学に行くならどここの国に行くか」との質問に答えた。最後に、逍遙歌を歌い、記念撮影をして閉会となった。

## 全員が吼え、しゃべる 60代以上で病氣話なし

11月25日、雄吼会（日根直人会長）総会が大阪新阪急ホテルで挙行された。

雄吼会とは雄弁会のOB会

で、現役の雄弁会は活動していない。と言つより会員のいない状態が長く続いている。

そのOB会だから60代以上のメンバーで、80代の先輩も健在である。歴代会長も榎本信雄氏や、先日亡くなられた寺西武氏ら錚々たる人たちがおられ、現在は代議員会議長の日根氏が会長である。

今年も26人の出席通知が舞い込んだ。面白く楽しくやろうというので、他の会合と異なるのは、講演とか何かのイベントとかは皆無。各会員が近況報告とか今考えている事を述べ、出席者全員が吼え、しゃべる。

しかも、この日一番良かったのは、普通この年代なら薬や病気の話が誰ともなく出てくるものだが、それが一人もなかった。



ことだ。楽しく過ごし、先輩後輩の話の中から、明日への何かを見つけ、至福の時間が過ぎ、皆さん意気揚々と次会への期待しながら散会した。

(幹事 宮腰健次)

## 被災地からの参加者も 共有した時代語り合っ

11月13日に児童文化研究会同窓会が、関大校内のレストラ・チルコ口で、25人が参加して行われた。

今回は、3・11東日本大震災で被災された東北からの同窓の参加・メッセージがあり、また、1967年次（昭和42年次）入学の先輩3人が初めて参加され、とても意義深い一日だった。

一次会では、ゲーム・人形劇・お話の読み聞かせ等、児童研時代を思い出させる出し物で盛り上がり、地元名産品持ち寄



ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

## 株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO- 9001



ISO- 14001



OHSAS-18001





りの自己紹介では、参加者の「ひととなり」が伺われ、より親しみが深まった。

二次会では、カラオケもあり、交流もあり、瞬く間に時間が過ぎた。

関大時代は青春の1ページ、同じサークルで共有したことをともに語り合うことは、とても意義のあることだと実感し散会となった。  
(佐渡達史)

## 50周年懐旧の集いを開催 ひととき青春時代に戻る

11月25日、関西大学校友・父母会館で来賓を含め48人が出席して、体育会・応援団・サポーターの関大三六会50周年の集いを開催した。

先ず全員で記念写真を撮り、佐藤元昭君の司会で開会。

集いまでの経緯を説明。筒井康夫君のリードで学歌を斉唱。同期の校友、東日本震災で犠牲者になられた方々の冥福を祈って黙祷を捧げた。来賓挨拶は森本理事・相談役から「学術・文化・スポーツ」でも関西大学は高い評価を受けている。「強い関大」という大きな目標に一層の発展を期していくというお言葉を頂いた。

清原博君の発声による乾杯で懇親会に入り、50年間経つのもあつという間の出来事のように、時間の経過と共に青春を謳歌し



た時代に各々がタイムスリップしていた。和やかな雰囲気の中、現役時代の思い出話に花が咲き、あちこちで笑い声が絶えなかった。

酔いも回り、お腹もふくれてきたところで、生島淳次君から各クラブ毎の紹介があり、出席者全員が簡単な挨拶をした。

約2時間半に亘る集いの締めとして、全員輪となって井本曉人君のリードで逍遙歌を大合唱。閉会の言葉で、四宮貞夫君からこの機会に三六会に因って毎年3月6日に有志が集まってはとの提案があり、賛成多数で来年の再会を約して散会した。

(筒井康夫「090 5259 2979」)  
(白井 榮)

## 勇気与えてくれる仲間 今年も「元氣出そう会」

3月11日突然起きた未曾有の東日本震災。そして大津波という天災を目の当たりにし、愕然とした。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々にお見舞いを申し上げる。さて、故小西逸平(アイスクリーム部)が発起人となり発足した昭和38年卒体育会・応援団OB会も今回8回目となった。

「元氣出そう会をやろう」と声を掛け合って10月22日、「がんこ」阪急東通店に集まった。何時ものように体育会各部の現状、活躍等の報告(射撃部女川隆)があり、「わいわいがやがや」と会が始まった。

話題は、いつも関西大学体育会の事が中心になる。体育会の事で喜怒哀楽があり、関大体育



会に対して人間のさまざまな感情が出てくる。

全員が関西大学を愛し続けているあかしだなあ」と私も嬉しくなってしまう。

空手道部の同期たちが、当日クラブの祝勝会と重なり欠席となり残念だった。2〜3時間という時間はアツという間に過ぎる。でも体育会の同期生は本当に良い仲間でありいつも勇気を与えてくれる。

来年までお互い達者でなあと約束しあい、「強い関大」、「頑張れ関大」を合言葉に1次会の散会となった。

(硬式野球部 草川雄二)

## 「九友会」14年振り開催 卒業後33年ぶりの参加も

昭和49年に社会学部に入學して、9クラスに配属となった。「な」か「に」で始まる姓氏の集まりで、よく気が合い、コンパに麻雀、旅行などで絆を深めていった。もちろん学業での助け合いも懐かしく思い出される。

3年時にクラスは解散となったが、2年間温めた友情を絶やさぬように、同窓会を作った。それが九友会である。

11月6日、阪急塚口駅前の中料料理店・愛蓮に11人が集まり、卒業後2回目の同窓会を開くことができた。中には卒業後33年ぶりに遠方より出席してく

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信 義

本社 〒660-0815  
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号  
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172  
〒177-0033  
東京営業所 東京都練馬区高野台2丁目6番16号  
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430  
ホームページ http://www.kyoei-d.co.jp

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店  
学・校章型薯蓣(上用)謹製

厚生大臣賞 受賞  
日本食品衛生協会会長賞

和 洋 御 菓 子 司

株式会社 昌 月 堂



〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号  
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)  
FAX(06)6647-6478・(06)7662-6550

代表取締役 山 本 雅 己(S53学1法卒)

ゴルフだより

阪神会ゴルフ会に76人  
本部から優勝杯を寄贈

11月1日、第25回関大阪神会ゴルフコンペを、76人の校友を迎えて池田カンツリークラブで開催した。三田支部（今垣享支部長）・池田支部（古川智支部長）が幹事を担当した。

夏日のような暑さながら秋晴れのゴルフ日和のもと、懇親の中にも、個人戦、団体戦の勝利を目指して、参加者は大いに奮闘された。

プレー終了後の懇親会で、藤本尚宏箕面支部幹事長は挨拶の中で、「ここしばらくの間、50人前後の参加者であった。今回は80人近くの校友を迎え、大いに盛り上がった。次回は更に近隣支部に参加を働きかけたい」と決意を述べられた。



れた同窓もいた。あつという間の2時間だったが、今回と同じく「元気で再会し、学歌斉唱できることを期して、お開きとなった。」

（鍋倉正信）

（鍋倉正信）TEL&FAX 075 712 0578

校友会本部から出席頂いた古川好男副会長から、この大会に新しい優勝杯を寄贈することになった経緯が披露され、「全国、北から南の校友会行事に参加すると、間違いなくゴルフを通して相互の親睦を図っておられる様子がうかがえる」との有意義な話題も提供された。

最後に、古川池田支部長が



ら、第25回の大会が、とどおりなく終えられたことの幹事支部としてのお礼と、校友の倉田薫池田市長が大阪府知事選挙に出馬する意向を表明されたことから、倉田知事実現に向けての支援要請をされた。

成績は次のとおり。

個人 1位平井敏明（猪名川）

2位水本武（池田）

3位林克彦（池田）

団体 1位池田支部

2位川西支部

3位箕面支部

（池田支部 堀 好夫）

12人参加で第5回大会  
中村先輩の小倉CCで

10月5日、和歌山県支部（田中昭彦支部長）第5回ゴルフ大会を12人の参加で開催した。晴



天の中、参加者全員素晴らしいスコアを出し、おもしろおかしく最後までプレーをさせていたのだ。

ここ小倉カントリー倶楽部のオーナーは、校友会会員の中村吉宏（昭60学商）先輩で、毎回無理をお願いしている。写真の通り校友会の宣伝もしっかりとして頂いている。

最近、中村先輩がラウンドレッスンをしながらプレーをするという名物レッスンを好評で、京阪神はもとより遠くは福井県からも「中村師匠と！」との来場者があるようだ。同窓ゴルフアの皆さま、中村先輩のフェイスブックは為になり楽しいですよ。一度覗いてみてください。

<http://www5.ocn.ne.jp/~oguraec/>

（野井大史・62学工）  
（長谷川冷機・赤井雅哉）073 436 2151

沖利男氏2度目の優勝  
3回目で最多の参加者

富田林支部（杉多弘至支部長）ゴルフクラブでは、第3回親睦ゴルフ大会を11月17日、吉野カントリークラブで開催した。参加者は、2組の同伴を含め18人と過去3回で最多。

杉多支部長から寄贈された特大の『優勝トロフィー』を目指して、各自、日頃から鍛えた力

窓を考える会社 YKK AP

YKK AP株式会社 ビル建材第一事業部 大阪支店  
大阪府大阪市中央区谷町4-8-7 TEL.06-6947-4141 [www.ykkap.co.jp](http://www.ykkap.co.jp)

「くらしと水」の接点を支えています

暮らしになくてはならない水——  
タブチは、安全で快適な給水用具の創造で  
人々の暮らしを支えています

給水用具の設計・開発・製造  
株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号  
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210 <http://www.tabuchi.co.jp/>





と技を競い合った。

当日は、絶好のゴルフ日和に恵まれ、前回バスクロの谷口昇氏（33法）の始球式に続いて5組でスタート。18ホール熱戦の結果、優勝は、沖利男氏（49商）、グロス80とバスクロも併せて獲得。午前中は今ひとつだった、昼から頑張れた。2回も優勝トロフィーを頂くのはちよつと悪いかな」とテレながら喜びのことば。今回、ご夫人の同伴が功を奏したのか。準優勝は前回優勝の実力派の桂山恵次氏（43法）だった。

現在、入会者は29人。次回開催は4月下旬の予定。  
（野島 務 〇721 23 3 190）  
（幹事 筒井孝一）

### 第40回記念大会を開催 藤原輝之氏が初優勝飾る

吹田支部（奥谷英夫支部長）



では、平成3年から年2回の親睦ゴルフ大会を開催、会員の親睦を図っているが、11月6日には第40回記念大会を、女性2人を含む17人が参加して能勢のアートレイクゴルフ倶楽部で開催した。

いつもながらの和やかな雰囲気の中でプレーを楽しみ、倶楽部のコンペルムで開催した表彰式・懇親会では、急遽欠席の奥谷支部長から金一封の提供があり、お馴染みの高級海産物の賞品が半数以上に当たった。

なお、当初からゴルフ委員長を務めてきた大倉幾三郎氏が今回で勇退、若手の藤原輝之氏にバトンタッチした。

成績は、優勝・藤原輝之（59学法）、2位・生田圭一（43学経）、3位・瀧川紀征（39学文）の各氏。  
（成岡昭二）

## 校友短信

木村昌三氏が吹田市文化功労者表彰を受ける 元一中・一高教諭の木村昌三氏（きむら・しょうぞう）昭20関甲・23専二国）が、11月3日文化の日に、吹田市文化功労者として表彰を受けた。

木村氏は、退職後、地区公民館長を経て、多年に亘り地区公民館で開催されている「やさしい文学講座」の講師を務めており、「地域住民の教養の向上に尽くされるとともに吹田市社会教育の振興に寄与された」として表彰を受けた。

津山商工会議所会頭に牧野大作氏が就任 23年12月13日付。牧野大作氏（まきの・だいさく）昭33学経）は、津山市に本社を置く山一水産（株）の代表取締役会長で、これまで同会議所副会頭を務めていた。78歳。任期は平成25年10月末まで。



### 中野 英満（昭27学法）著 『融資担当者のための不動産担保評価の実務』

中央経済社 刊

不動産は日常生活に必要な財産であり、しかもその価値が高価である。人の生涯のうちに、一度や二度は不動産の取得、譲渡の取引をすることがあるが、その適、不適により生涯



重荷を背負つこともありえる。

そこで、不動産の適正な価格を算定し、これを公示することにより不動産の適正取引市場を形成するため、不動産鑑定制度、これを担当する不動産鑑定士制度があり、毎年1月1日現在の地価が公示され、有用な情報として利用せられ、また、この公示価格を基準にとして国税路線価等が算定せられ、税務行政の遂行にも寄与している。

とはいえ、公表される価格

は、一定の時点における標準的な地形、利用方法を想定した価格であり、現実の取引との時点修正、地形、地上建物等の利用状況、賃貸借等に応じ、複雑多岐にわたる補修正を必要とする。

著者の中野英満氏は、地方銀行審査部を経て、不動産鑑定士として50年の職歴を重ねられ、その間に蓄積された技能等を惜しみなく本書で公開されている。特に、第部「不動産鑑定評価各論」における14件の例題は、不動産関連の専門職業人、事業会社、官庁等の実務家にとって、好個の伴侶としてご期待に沿うこととお薦めします。

（不動産鑑定士・公認会計士 上田高嶺）

### 牧野 良幸（55学社）著 『僕の音盤青春記』

Part2

1976～1981  
音楽出版社 刊  
定価1995円（税込）



本書は、2007年に出版

された同名の『1971〜1976 版につづくPart2で、牧野氏の関大在学時の4年間を中心に、卒業後、現在の職業に就くきっかけとなった美大への編入までの5年間の回想を綴ったカラーイラスト・エッセイ。

当時、一世を風靡したピンク・レディーや岩崎宏美、八神純子といった歌謡曲、ロック、ジャズ、映画音楽やクラシックにまでおよぶ幅広いジャンルの音盤にまつわるエピソードとレコード・ジャケットや当時の若者風俗のどこか懐かしくやさしいタッチで描くイラストが、ゆるりとタイムスリップさせてくれる。

著者と学生時代を共にした50歳代世代を中心に、その後世代にとっては、ノスタルジックな気分になりながら思わず埃を被っている音盤に針を下ろしたくなること請け合い。

表紙には、関大在学時に吹奏楽部でサキソフォンを吹いていた、あまり似ていない自画像も登場、帯には音楽評論家の萩原健太氏の「グッド・ミュージックが織りなす青春の記録、アゲイン!...誰もが共有できる青春の記憶だ。泣けます」との推薦の辞があるなど、ページをめくる前から期待感でいっぱい。

なお、牧野氏は本書以外に

も近年多くの著書を出版しており、つい最近、本業（版画家、イラストレーター）での個展も開くなど精力的に活躍中（詳細は[mackie.jp](http://mackie.jp)）。

また「僕の音盤青春記」は現在も月間『CDジャーナル』誌に好評連載中で、Part3が待ち遠しい。

（K・J）

## 畏友寺西武先輩を悼む 篠原 昭三

昨秋、大阪府知事選と大阪市長選のダブル選挙で、激戦が展開されている最中の11月22日、寺西武さんの訃報が入った。耳を疑いつつも各方面からの知らせに、真実と判明、思わず涙が込み上げるのを止めることができなかった。

寺西さんとの出会いは、関大在学中に所属していた「雄弁会」に端を発している。関大雄弁会は、岩崎卯一先生・榎本信雄先生を師に仰ぐ、歴史と伝統に輝く屈指のクラブであった（写真は当事の寺西武氏）。



### 【お詫びと訂正】

前号（第566号）に掲載の新聞紹介で、『古代山城くちのき（鞠智城）〜九州王朝再興の夢舞台〜』の著者名が、松見正直（昭40学法）となっていました。正しくは松見正宣（昭40学法）氏でした。お詫びし、訂正します。

寺西さんは、京阪商業から関大に進学され、専門部を卒業と同時に、当時の久留米陸軍予備士官学校に入学し、間もなく終戦となり、陸軍少尉の肩章をつけて帰阪したという復興将校であった。

向学心やみ難く、再び関大に復学。学友会委員長としての活躍ぶりは、持ち前の雄弁とともに、統率力が加味され、当時、学生運動の潮流は、全学連と私学連に二分されたが、私学関大の伝統を守るために私大連の結成に尽力するなど、学内自治に手腕を発揮したのである。

学外にあつては、昭和21年に「青年言論同志会」を立ち上げ、小生と東浦栄一君が参画し、多くの同志が参集し、世論の喚起を促した。

将に戦後の混沌とした社会の中で、学内外に広

く信条を訴えていた。関大に対する母校愛の芽も、この時期に芽生えたといえる。

昭和24年3月法学部卒業の後、研鑽の志を政治学分野に求めて、大学院で地方自治研究に心血を注いだ。

こうした経過の後、被選挙年齢25歳になったばかりの少壮のその時期に「大阪市会議員選」が行われ、地元旭区から立候補し、初挑戦でみごと当選の栄に浴したのである。この選挙で、小生が選挙対策本部長として指揮した経験は、人生の貴重な体験であった。

爾来、「大阪市議」5期、次いで「大阪府議」に転身して、これまた負け知らずの5期と不敗の連続当選記録を樹立した。

その後、国政への転身を試みたが、時の流れに抗しきれず、次点となり涙を飲んだ。

これを機に、政界を離れて母校関大の役員として、また校友会の首脳部として、その発展の一翼を担っていたいたのであるが、特に校友会の会長時に腰椎を痛めての闘病の生活に入ったのである。

惜しむべきは、病魔に冒されなければ、将来展望への才覚を発揮して、更なる活躍の舞台が期待されたであろう。

ここに、多年に亘る「高誼を顧みて、心からの哀悼の意を表し、追悼の辞とします。

（校友会参与）



毎日

# スタート&ダッシュ

あらゆる印刷に、全速・全力でお応えします。

お客様のご要望にお応えすべく、確かな技術の中から最適のご提案をすることで事業のお役に立つ。お届けするのは、印刷ソリューション。そのために、情報も対応も、より速く的確に。いつも全力で、毎日スタート&ダッシュ! 私たちは東洋紙業です。

印刷で人と時代をコミュニケーションする

**東洋紙業株式会社**

大阪本社：〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18 ☎(06)6567-2111  
東京本社：〒140-8670 東京都品川区南品川6-1-5 ☎(03)3450-2111

[www.toyo-s.co.jp](http://www.toyo-s.co.jp)



## お悔み申し上げます

(敬称略)

近藤 一郎(こんどう・いちろう) 昭18大予1・21大法、ホクコン産業顧問(平成23年3月3日死去、86歳、越前市)。  
河野 斎(こうの・いつき) 昭34学法、河野斎税理士事務所所長・税理士(4月21日死去、79歳、川西市)。  
林 範夫(はやし・のりお) 昭28学商(5月19日死去、80歳、西宮市)。  
北所正次(きたどころ・しょうじ) 昭26専2経、北所正次税理士事務所・税理士(5月24日死去、84歳、大阪市)。  
住吉保男(すみよし・やすお) 昭26学文英(5月24日死去、83歳、豊中市)。  
大田雅一(おおた・まさかず) 昭13専2法(9月7日死去、96歳、兵庫県播磨町)。  
坂西好太郎(さかにし・よしとろ) 昭14北陽高・16専2経・25学法、書家(9月15日死去、91歳、西宮市)。  
坂本勝宏(さかもと・かつひろ) 昭38学法、パリージャン代表取締役社長、元校友会代議員(10月1日死去、70歳、大阪市)。  
福田雅美(ふくだ・まさよし) 昭30学経、弁理士・福田特許事務所、校友会代議員(10月22日死去、81歳、堺市)。  
田中敏雄(たなか・としお) 昭10専1法(11月2日死去、97歳、吹田市)。  
橋本建郎(はしもと・けんろう) 昭45学文英、ファッションハウスはしや自営、校友会代議員、体育会重量挙げ監督、全日本学生ウエイトリフティング連盟副会

市(長) 11月6日死去。64歳。松原市。  
山口節郎(やまぐち・せつお) 名誉教授・元総合情報学部教授、専門分野は社会学(11月26日死去、71歳、高槻市)。

鶴川 洋(つるかわ・ひろし) 昭49学工士大(大阪府庁勤務)(11月27日死去、61歳、京都府精華町)。  
貴島 徹(きしま・とる) 昭37学商、元兵庫県警勤務、元体育課非常勤講師(12月3日死去、73歳、宝塚市)。

冬柴鐵三(ふゆしば・てつぞう) 昭35学法、弁護士、元公明党幹事長、前衆議院議員(12月5日死去、75歳、尼崎市)。



弁護士を務めていた昭和61年7月に衆議院議員に初当選し、連続7回当選。平成10年に公明党幹事長に就任し、自公連立で中心的な役割を果たした。18年9月に幹事長を交代後、20年8月まで安部、福田両内閣で国土交通大臣を務めた。

平成21年の総選挙で落選後も党常任顧問として、東日本大震災では被災地で法律相談を開くなど活動しており、11月には次期衆議院選に比例近畿ブロックから立候補すると表明していた。

校友会では昭和63年1月から代議員を務め、法人では平成20年10月から顧問。また地元尼崎支部では長く顧問を務めていた。

寺川 央(てらかわ・なかば) 昭41学文独・43M文、名誉教授・元文学部教授、専攻はドイツ語学・文法(12月8日死去、84歳、篠山市)。

園井康夫(そのい・やすお) 昭28学経、京都支部顧問(12月12日死去、82歳、京都市)。

## 会と催し

掲載は、組織名、開催日時、場所(会費、連絡先・電話番号)の順。

## 【本部関係】

第11回常議員会 2月21日(火)午後6時半 校友会会議室  
第98回定時代議員会 3月24日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館  
2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)午前10時 千里山キャンパス  
第28回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月15日(火)天野山カントリークラブ  
第99回定時代議員会 6月9日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館

## 【地域支部】

九州地区支部連合会役員研修会 1月21日(土)午後2時 福岡・平和楼天神本店(花田正利=092 935 3108)  
岡山支部第55回新年会 1月21日(土)午後6時 アークホテル岡山(ユアーズコンサルティング=086 250 5592)  
滋賀支部総会 1月22日(日)午前10時 ホテルボストンプラザ草津(笹井清充=077 552 3229)  
猪名川支部総会 1月22日(日)12時 まんか旅館(南隆志=072 768 0853)  
静岡支部総会 1月22日(日)午後1時 ホテルアソシア静岡(山口健一=054 245 2854)  
三田支部総会 1月27日(金)午後6時半 三田ホテル(岡田秀雄=079 564 2246)  
愛媛支部総会 1月28日(土)午後6時 松山市・いよてつ会館(稲荷和重=089 956 1869)  
河内地区12支部新年互礼会 1月28日(土)午後6時半 上六・天山閣(8千円。東大阪支部・岩崎事務所・岩崎英夫=072 966 0111、羽曳野支部・関西インシュアランス・小林民夫=072 938 7778)  
神戸支部新年互礼会 1月28日(土)午後4時 神戸東急イン(8千円。東光商会FAX=078 453 2171、ku1886@nifty.com)  
千葉支部新春総会 2月4日(土)午後4時半 JR市川駅北口・SUN CITY(アイズ・オブ・マインド、青山誠=03 3662 7710)  
東住吉支部総会 2月4日(土)午後6時 楓林閣・阿倍野店(村上靖=090 8527 6725)

芦屋支部総会 2月5日(日)午後5時半 JR芦屋駅北口・ホテル竹園芦屋(依藤健史=0797 23 7004)  
埼玉支部総会 2月11日(土)午後1時 さいたま市民会館うらわ(高木良二=048 882 7753)  
天王寺支部総会 2月17日(金)午後6時半 上六近鉄百貨店12階・銀座アスター(北原正浩=06 6771 9789)  
東京支部新年総会 2月18日(土)午後1時 関西大学東京センター(パソナ監査役・堺精一=03 6734 1015)  
大阪市内支部連合会総会 2月22日(水)午後6時 ホテルニューオータニ大阪(田中義信法律事務所・田中義信=06 6316 0348)  
神奈川支部新春総会 2月26日(日)12時 中国料理「東天紅」横浜店(ダイケイ=050 1063 9660)  
南勢支部総会 3月4日(日)午前11時半 伊勢シティホテル(時田耕路=0598 26 7209)  
八尾支部歩こう会 4月1日(日)午前10時 JR八尾駅前・噴水広場集合(中尾達夫=072 998 3526)  
神戸支部ゴルフ親睦会 4月17日(火) オリムピックゴルフ倶楽部(東光商会FAX=078 453 2171、ku1886@nifty.com)

## 【職域会ほか団体】

国語国文学科同窓会総会 1月21日(土)時間・場所未定  
大阪府庁秀麗会総会・新年会 1月26日(木)午後6時半 プリムローズ大阪(企画室参事・尾川文彦)  
空手道部新年互礼会 1月27日(金)午後6時 大阪新阪急ホテル  
サッカー部創部90周年記念式典 1月29日(日)午後2時 100周年記念会館  
経済人クラブ第194回例会 2月20日(月)午後6時 大阪新阪急ホテル(校友会事務局=06 6368 0041)  
公認会計士関大会総会 3月3日(土)午後4時 千里山キャンパス・校友会会議室(三原公認会計士事務所・三原秀章=06 6535 1250)  
体育OB会総会 3月17日(土)午後2時 千里山キャンパス・BIGホール100(北川俊治=072 201 1678)  
書道部創部60周年記念パーティ 4月8日(日)午後6時半 大阪第一ホテル



# 明けましておめでとうございます

弁護士  
**網本 浩幸**  
あみもと ひろゆき  
アイシン総合法律事務所 代表

新居労務管理事務所  
社会保険  
労務士 **新居 勝美**  
豊中市 曾根南町一丁目二二一八  
電話 〇六一六八六八一二二一〇  
電 話 〇六一六八六八一二二一〇

香川県弁護士会  
生田法律事務所  
弁護士 **生田 暉雄**  
高松市 錦町二丁目四一五二  
電話 〇七六〇〇〇二二一 生田ビル二階  
電話 〇八七二八二二一 〇五五二  
FAX 〇八七二八二二一 〇五五二

石井公認会計士事務所  
公認会計士  
税理士 **石井 國男**  
大阪市北区 堂山町十八番三三  
電話 〇六一六三六四一六八一六

中山・石村法律事務所  
弁護士 **石村 太郎**  
(昭和42年一部法学部卒)  
山口市 春日町二〇六六一  
電話 〇七五三一〇〇七三 藩庁門ビル二階  
電話 〇八三一九二二二五二四  
FAX 〇八三一九二二二八七六八

和泉司法書士事務所  
司法書士 **和泉 克弥**  
枚方市 宮之阪一丁目二二一八  
電話 〇七二一八九〇一五二一  
FAX 〇七二一八九〇一五二一  
(スパー・イズミヤの通り)

弁護士 **一軸 浩幸**  
弁護士 **一軸 浩幸**

司法書士 **市田 利夫**  
〒590 大阪市北区 浪花町十三番三八号  
電話 〇六六 六三三 七五一 三三八  
FAX 〇六六 六三三 七五一 三三八  
地下鉄 天六駅 出口 スグ  
E-mail jschida@gold.ocn.ne.jp  
HP http://www.office-ichida.com

税理士 **稲崎 清**  
〒540 大阪市中央区 天満橋京町三三  
電話 〇七二 四八五 二二三八  
FAX 〇七二 四八五 二二三八

税理士 **井上 高明**  
泉南市 信達牧野四一五一三  
電話 〇七二 四八五 二二三八  
FAX 〇七二 四八五 二二三八

日本司法書士会連合会 副会長  
司法書士 **井上 利博**  
(簡裁代理認定 一三〇〇一)  
京都府福知山市 天田小丸三三五番地の二  
電話 〇七三 二二二 二二二二  
FAX 〇七三 二二二 二二二二

JRI株式会社かに道楽  
代表取締役  
社長 **今津 文雄**  
〒540 大阪市中央区 西心斎橋二丁目一六番五  
電話 〇六六 六三三 七五一 三三八  
FAX 〇六六 六三三 七五一 三三八

株式会社阪神住建  
代表取締役 **岩崎 圭祐**  
本社 〒553 大阪市福島区 吉野一丁目一四  
電話 〇六一六 四四七 〇九四六  
FAX 〇六一六 四四七 〇九四六

岩崎行政書士事務所  
行政書士 **岩崎 英夫**  
〒578 大阪市東淀川区 江坂一丁目十番十七号  
電話 〇七二 九六六 〇一一一  
FAX 〇七二 九六六 〇一一一

関西大学校友会参与  
大阪司法書士会相談役  
司法書士 **植田 喜一**  
司法書士法人植田合同事務所  
〒540 大阪市中央区 淡路町二丁目一八五  
TEL 〇六一六 二二二 二二二二  
FAX 〇六一六 二二二 二二二二

上田吉彦税理士事務所  
税理士 **上田 吉彦**  
事務所 〒540 大阪市中央区 中寺二丁目一三番三〇一  
電話 〇六一六 七三三 七三三三  
FAX 〇六一六 七三三 七三三三  
自宅 〒633 香芝市 美芝丘五丁目三番四六号  
電話 FAX 〇七五 四一七 九二五三

上野会計事務所  
税理士 **上野 義雄**  
税理士 **上野 和雄**  
〒540 大阪市中央区 谷町六丁目一六番一  
電話 〇六一六 七三三 七三三三

ウエルブライト法律事務所  
弁護士 **村辻 義信**  
(昭五四年一法卒)  
弁護士 **仲谷 仁志**  
弁護士 **奥村 雅美**  
弁護士 **田中 章弘**  
〒540 大阪市北区 堂島新道一丁目一三番五  
電話 〇六一六 三三三 三三三三  
FAX 〇六一六 三三三 三三三三

薄木総合法律事務所  
弁護士 **薄木 昌信**  
(昭三五年一法卒)  
弁護士 **薄木 英二郎**  
(平七学一法卒)  
弁護士 **髭野 淳平**  
大阪府 大阪市 北区 西天満二丁目一四番一  
電話 〇六一六 三三三 三三三三  
FAX 〇六一六 三三三 三三三三

内田写真株式会社  
代表取締役  
社長 **内田 弘男**  
〒550 大阪市 北区 天神橋二丁目一五番八  
電話 〇六一六 三三三 三三三三  
FAX 〇六一六 三三三 三三三三

上原綜合法律事務所  
弁護士 **上原 洋允**  
大阪府 大阪市 北区 西天満一丁目一七番四  
電話 〇六一六 三三三 三三三三  
FAX 〇六一六 三三三 三三三三

栄興電機工業株式会社  
代表取締役  
**小坂 圭一**  
〒666 尼崎市 瓦宮一丁目九番十五号  
電話 〇六一六 四九三 一五〇一  
FAX 〇六一六 四九三 一五〇一

大島特許事務所  
弁護士 **大島 泰甫**  
弁護士 **後藤 誠司**  
弁護士 **小羽根 孝康**  
弁護士 **藤原 清隆**  
大阪府 大阪市 中央区 南船場四丁目一七番六  
電話 〇六一六 四三三 一八三四  
FAX 〇六一六 四三三 一八三四

特許業務法人  
岡田国際特許事務所  
代表社員  
岡田 **英彦**  
(関西工専第一回卒)  
副所長補  
伊藤 **寿浩**  
〒540 大阪市 中区 築二丁目一〇番十九  
電話 〇五二 二二二 一六四一

弁護士 **大東 恭治**  
大阪府 大阪市 北区 西天満二丁目一四番一  
電話 〇六一六 三三三 三三三三  
FAX 〇六一六 三三三 三三三三

関大不動産鑑定士クラブ会長  
(株)小川不動産鑑定事務所  
不動産鑑定士 **小川 哲男**  
大阪府 大阪市 西区 京町堀一丁目一十番六  
電話 〇六一六 四四八 一〇二八  
FAX 〇六一六 四四八 一〇二八

株式会社サン・エキスプレス  
代表取締役  
**海蔵寺 浩**  
大阪府 吹田市 清水十四一  
電話 〇六一六 八七六 一〇三二  
FAX 〇六一六 八七六 一〇三二

株式会社笠井不動産鑑定  
代表取締役  
不動産鑑定士 **笠井 靖彦**  
大阪府 大阪市 北区 西天満四丁目一五番五  
電話 〇六一六 三三三 一〇二八  
FAX 〇六一六 三三三 一〇二八

弁護士 **片山 久江**  
大阪府 大阪市 中央区 東高麗橋二丁目二四番  
電話 〇六一六 六三三 一〇二八  
FAX 〇六一六 六三三 一〇二八

かとう法律事務所  
弁護士 **加藤 安宏**  
弁護士 **南 亜矢子**  
大阪府 大阪市 北区 西天満二丁目六番八号  
電話 〇六一六 三三三 三三三三  
FAX 〇六一六 三三三 三三三三

河合経営労務事務所  
河合税理士事務所  
社会保険  
労務士 **河合 正信**  
税理士 **河合 琢也**  
大阪府 大阪市 中央区 谷町五丁目三十四番  
電話 〇六一六 七三三 一〇二八  
FAX 〇六一六 七三三 一〇二八

川村 常雄  
司法書士 **川村 常雄**  
大阪府 大阪市 東区 曙町三三番八  
電話 〇七二 八七四 三三〇八

弁護士法人  
関西法律特許事務所  
弁護士 **村林 隆一**  
弁護士 **今中 利昭**  
大阪府 大阪市 中央区 北浜二丁目一五番一  
電話 〇六一六 二二二 二二二二

木地法律事務所  
弁護士 **木地 晴子**  
大阪府 大阪市 北区 西天満四丁目一六番一  
電話 〇六一六 二二二 二二二二  
FAX 〇六一六 二二二 二二二二

北建設株式会社  
代表取締役  
**北 靖久**  
住所 大阪府 東淀川区 大船二丁目一五番一  
電話 〇六一六 三三三 一〇二八  
FAX 〇六一六 三三三 一〇二八

特許業務法人クレア特許事務所  
弁護士 **北原 宏修**  
(平成七年工専卒業 平成九年院卒 院修了)  
大阪府 大阪市 北区 西天満二丁目六番八号  
電話 〇六一六 三三三 一〇二八  
FAX 〇六一六 三三三 一〇二八





# 明けましておめでとうございます

大阪府社会保険労務士会  
大阪北東支部  
北本社労務士事務所 (SRP 認証)

北本 浩三

〒五三四一〇〇一四  
大阪府東淀川区都島通二丁目二番七号  
TEL: FAX: 〇六六九二一五〇  
E-mail: kouh181@ocn.ne.jp

兵庫県行政書士会会員  
河本 竹内行政書士合同事務所

河本 享

事務所 〒605  
尼崎市瀬江一丁目八番九一〇四号  
TEL: 〇六四九四一四二八番  
FAX: 〇六四九四一四三三番  
自 宅 〒651-2411 神戸市西区上新地一丁目一番地の六  
電話: 〇七七八九七七一七番

こじま合同事務所

小島 喜代一  
(昭和五十年卒)  
品川 兼輝  
秋元 真琴  
(平成十三年卒)

枚方市楠葉並木二丁目二番一八番一三三  
TEL: 〇七二八五〇一三三  
FAX: 〇七二八五〇一三三

関西大学評議員会議長

児玉 憲夫

〒大阪府北区西天満六番一〇一  
千代田ビル別館九階 新世紀総合法律事務所  
電話: 〇六六三六四四三六番  
FAX: 〇六六三六四四三六番

小寺 一矢  
小寺 陽平

〒大阪府北区西天満四一四一八  
TEL: 〇六六三六五一四八番  
FAX: 〇六六三六五一七六番

小西法律事務所

小西 清茂

〒京都市中京区烏丸通丸太町下ル  
六〇四一〇八六一  
大倉町二〇六番地  
オクムビル四階  
電話: 〇七五一二五四一七八番  
FAX: 〇七五一二二四八八八

スーパーマーケット 56 店舗

コープ 朝潮

代表取締役 芋縄 隆史

小林 俊明  
堀田 恭子  
小林 理絵  
杉村 元章  
小林 俊統

〒530-047  
大阪府北区西天満四一六一九  
電話: 〇六六三六三二〇七番

小松法律特許事務所

小松 陽一郎

〒大阪府北区中之島二二二二  
電話: 〇六六二二二二二二番  
FAX: 〇六六二二二二二二番

さいとう司法書士事務所

齋藤 佳子

〒大阪府中央区谷町三丁目四番五号  
電話: 〇六六四九四一〇八番  
(旧 山村司法書士事務所)

塩田 憲治  
(昭和五十五年法卒)

塩田 貴美代  
(昭和五十五年法卒)

〒大阪府中央区谷町二丁目二番一  
電話: 〇六六四九四一〇八番

行政書士 塩野征四郎

事務所 大阪府中央区谷町二丁目三番一  
電話: 〇六六四九四一〇八番  
FAX: 〇六六四九四一〇八番

柴田法律特許事務所

柴田 肇  
(昭和四十二年学二法)

〒豊橋市前田町一〇二二一  
電話: 〇五三二一五三二〇八番  
FAX: 〇五三二一五三二〇八番

上代・神野特許事務所

上代 哲司  
(七三年工学部卒)

〒大阪府中央区東高麗橋三番三二  
電話: 〇六六六六六六六六番  
FAX: 〇六六六六六六六六番

甚田総合会計事務所

甚田 隆康

〒大阪府中央区南船場二一五八  
電話: 〇六六六六六六六六番  
E-mail: takaka@ind.co.jp  
URL: http://www.jinda.co.jp

杉本会計事務所

杉本 秋男

〒名古屋市中区上高津一三三  
電話: 〇五二二二二二二二番  
FAX: 〇五二二二二二二二番

杉本会計・経営総合事務所

杉本 光伸  
杉本 あすか  
杉本 太平

〒和泉市柏太町二一三二  
電話: 〇七二五二四四一〇五〇番

特許業務法人有古特許事務所

角田 嘉宏

〒神戸市中央区東町一三三  
電話: 〇七八三三三三三三番  
FAX: 〇七八三三三三三三番

背戸清三会計事務所

背戸 清三

〒大阪府北区中津二丁目四番二七号  
電話: 〇六六三三七一四〇七〇番

株式会社タイネツ

葛村 和正

〒大阪府堺市堺区柳の町三三三番一  
電話: 〇七二二二二二二二番  
FAX: 〇七二二二二二二二番

大門博労務士事務所

大門 博

〒奈良市大宮町一四四三三三番一  
電話: 〇七四二二二二二二番  
FAX: 〇七四二二二二二二番

高橋くれ司法書士事務所

高橋 一夫

〒大阪府中央区谷町二一〇一  
電話: 〇六六六六六六六六番

日本医業経営コンサルタント (T&K 会員)

高橋 龍雄

〒本社 東京都豊島区池袋二丁目二番二二  
電話: 〇三三三三三三三三番  
FAX: 〇三三三三三三三三番

榎本・竹内法律事務所

竹内 敦男

〒大阪府北区西天満一〇九一  
電話: 〇六六六六六六六六番  
FAX: 〇六六六六六六六六番

司法書士 武島 武島  
司法書士 田中 国博  
司法書士 山元 秀博  
司法書士 山下 誠二  
司法書士 伊藤 忠克

〒大阪府中央区内淡路町一三三三  
電話: 〇六六六六六六六六番

辰巳特許事務所

辰巳 忠宏

〒大阪府天王寺区上本町五二二番一  
電話: 〇六六六六六六六六番  
FAX: 〇六六六六六六六六番

田中労務管理事務所

田中 義久

〒泉佐野市羽食崎上町三三八一  
電話: 〇七二二二二二二二番  
FAX: 〇七二二二二二二二番

玉置公認会計士事務所

玉置 栄一

〒大阪府中央区北浜一三三三  
電話: 〇六六六六六六六六番  
FAX: 〇六六六六六六六六番

公認会計士 玉置 栄一

税理士 玉置 栄一

税理士 玉置 栄一

税理士 玉置 栄一

税理士 玉置 栄一

税理士 玉置 栄一

税理士 玉置 栄一

辻本法律特許事務所

辻本 一義  
(関西大学客員教授)

辻本 希世士  
(ニューヨーク州弁護士)

辻本 良知  
(法務博士)

辻本 誠  
(昭和39年工学部卒業)

仲谷 一壽

〒交野市 三丁目三三三  
電話: 〇七二二二二二二二番  
FAX: 〇七二二二二二二二番

中野地所鑑定 (株)

中野 英満

〒大阪府中央区南船場一六三三  
電話: 〇六六六六六六六六番

中村司法書士事務所

中村 博

〒大阪府東住吉区針中野三丁目八番一八号  
電話: 〇六六六六六六六六番  
FAX: 〇六六六六六六六六番

中村 良介  
(税理士)

中村 良介  
(税理士)

中村 良介  
(税理士)

中村 良介  
(税理士)

中村 良介  
(税理士)



# 明けましておめでとうございます

## ながや法律事務所

弁護士 長屋 興

〒五〇〇〇〇四七  
大阪市北区西天満六丁目七十一番四  
電 話 〇六六三三一一一七  
FAX 〇六六三三一一二七七八

## ながやま法律事務所

弁護士 長山 亨  
弁護士 長山 淳一

大阪府北区西天満四丁目六十一番八  
OLCビル四階四〇一号室  
電 話 〇六六三三三三三九〇  
FAX 〇六六三三三三三九〇九

## 《地域に貢献する 開大OBの司法書士グループ》

司法書士 上野 義治  
司法書士 彌島 義尚  
司法書士 吉田 篤史  
司法書士 阪本 篤史

## 羽賀順一会計事務所

税理士 羽賀 順一

大阪市天王寺区上本町六丁目六十二番二  
〒五四三〇〇〇一  
電 話 〇六六三三三三三二二〇  
FAX 〇六六三三三三三二二〇

司法書士 萩原 弘  
司法書士 萩原 貞榮

伊丹市昆陽二丁目一六番地  
電 話 〇七二一七九一〇〇三  
FAX 〇七二一七九一〇〇四〇六

## 花田公認会計士事務所

公認会計士 花田 昌己  
税理士

岸和田市別所町三十一番四  
電 話 〇七二四三三三三〇〇  
FAX 〇七二四三三三三〇〇

## 林川法律事務所

弁護士 林川 毅

〒五〇〇〇〇四七  
大阪市中央区道修町三十一番二五  
電 話 〇六六二二二二二五五  
FAX 〇六六二二二二二五五

## パトリオ特許事務所

弁理士 鳥居 和久  
弁理士 神保 泰三  
弁理士 中塚 雅也

## 疋田淳法律事務所

弁護士 疋田 淳

大阪府中央区北浜二丁目十九番八〇二  
電話 〇六六二二二二二二四〇  
FAX 〇六六二二二二二二四〇

## 福井経営総合事務所

行政書士 福井 忠成

〒五〇〇〇〇〇二  
大阪市西成区江戸堀三丁目二七番二  
TEL 〇六六四四三三二二五  
FAX 〇六六四四三三二二五

## 大阪船場法律事務所

弁護士 藤原 誠

大阪府中央区高麗橋三丁目二七番  
電 話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## サングループ (知的財産専門集団)

代表 藤本 昇  
弁理士 野村 慎一  
弁理士 藤本 周一

〒五〇〇〇〇〇二  
大阪府中央区南船場一丁目一五番一  
電 話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

司法書士 筆谷 正  
行政書士

〒五〇〇〇〇四七  
大阪市中央区西本町一丁目二二番一  
電 話 〇七九八一三三三三六  
FAX 〇七九八一三三三三六  
住 所 西宮市甲子園口一丁目二番十一号  
電話 〇七九八一三三三三六  
E-mail furubuchi@furusoft.co.jp

## 学校法人 関西大学 評議員 関西大学教育後援会 相談役 関西大学校友会 常議員

税理士 古淵 孝仁  
〒五〇〇〇〇四七  
大阪府東淀川区東中島二丁目二番二  
電 話 〇七二二二二二二二二  
FAX 〇七二二二二二二二二

## 牧江・田中社労士事務所 牧江行政書士事務所

所長 牧江 重徳

〒六六二二二二二  
西宮市上町五丁目九番九  
電話 〇七九八一三三三三六  
FAX 〇七九八一三三三三六

## 宮口会計事務所

税理士 宮口 明  
税理士 宮口 太  
公認会計士 宮口 亜希

〒五〇〇〇〇〇二  
高槻市天神町一丁目二二番二  
電話 〇七二二二二二二二二  
FAX 〇七二二二二二二二二

## 村角税理士事務所

税理士 村角 末義

大阪府北区西天満三丁目三十一番八  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 特許業務法人 森本国際特許事務所

弁理士 森本 義弘  
弁理士 原田 洋平

大阪府西成区西本町一丁目四一  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 税理士法人 大阪中央会計

代表社員 山口 明文

〒五〇〇〇〇四七  
大阪市中央区内本町一丁目二二番一  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 公認会計士 山田 榮一

税理士 山田 拓幸

## 公認会計士 山田 政義

税理士 山田 政義

大阪府天王寺区勝山二丁目一四一  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 山田会計事務所

税理士 山田 政義

大阪府中央区谷町九丁目一八  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 山田特許事務所

弁理士 山田 義人  
弁理士 大村 和史

大阪府中央区伏見町二丁目一六番  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会阿倍野支部

支部長 松田 充弘  
役員 一同

事務所 大阪市阿倍野区阿倍野二丁目一  
電話 〇六六二二二二二二二

## 校友会生野支部

支部長 西田 随善  
外役員 一同

事務所 大阪府生野区勝山一丁目一四一  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会大阪中央支部

支部長 伊藤 晃充  
役員 一同

## 校友会北支部

支部長 福田 平司

事務所 大阪府北区浪花町三十三番八  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会城東支部

支部長 高木 忠雄  
役員 一同

事務所 大阪府城東区四丁目六番九号〇二号室  
電話 〇六六二二二二二二二  
TEL 〇六六二二二二二二二

## 校友会鶴見支部

支部長 徳野 豊  
外役員 一同

事務所 大阪府鶴見区徳野二丁目一五  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会西支部

支部長 西村 輝和  
外役員 一同

事務所 大阪府西成区中之島三丁目三三番  
電話 〇六六二二二二二二二

## 校友会東成支部

支部長 米谷 晴生

〒五〇〇〇〇四七  
大阪府東成区大今里四丁目一六番四  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会平野支部支部長

弁護士 田中 義信  
(昭和50年卒)

## 校友会福島支部

支部長 宮腰 健次

事務所 谷口晴彦  
大阪府福島区霧州四丁目二二番  
電話 〇六六二二二二二二二

## 校友会淀川支部

支部長 塚田 邦彦  
外役員 一同

大阪府淀川区新北野二丁目三十一番  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会河内長野支部

支部長 榎本 正人  
外役員 一同

事務所 河内長野市美加の台五丁目一五番  
電話 〇六六二二二二二二二  
FAX 〇六六二二二二二二二

## 校友会堺支部

支部長 隅谷 哲三  
外役員 一同

事務所 堺市堺区戎の町東四丁目一十六  
電話 〇六六二二二二二二二





# 明けましておめでとうございます

## 校友会吹田支部

支部長 奥谷 英夫  
外役員一同

事務所 日隆産業株式会社  
大阪府東淀川区小松一七七一  
電話 〇六六三三二九四四二四

## 校友会高槻島本支部

特別幹事  
支部長 小山 洋三  
役員一同  
清水 利男  
利男 一同

〒五九一〇八〇三 高槻市高槻町一九一七  
佛コヤマカンパニー内  
電話 〇七二一六八二一八八八七  
FAX 〇七二一六八三〇〇八七

## 校友会豊中支部

支部長 上村 学  
外役員一同

事務所 横山正秀方  
豊中市北条町三一三二五  
電話 FAX 〇六六三三二二七五

## 校友会豊能支部

支部長 小林 宣博  
役員一同

事務所 豊能町東ときわ台九一七二一八  
電話 〇七二一七三三八一七四七三

## 校友会富田林支部

支部長 杉多 弘至  
外役員一同

事務所 大阪府富田林市梅の里三二四一  
TEL 〇七二一三三三三九〇  
FAX 〇七二一三三三三九一

## 校友会枚方支部

支部長 阿部 進  
外役員一同

事務所 枚方市諸栄町六一一八  
電話 〇七二一八四七一一一八

## 校友会神戸支部

支部長 齋藤 富雄  
代表 山本 智子  
代表 山本 智子

ku1886@nifty.com

## 校友会芦屋支部

支部長 直林 法廣  
外役員一同

事務所 依藤健史方  
芦屋市奥川町十三三二二〇八  
電話 〇七九七二二二〇四  
FAX 〇七九七二二二〇五

## 校友会尼崎支部

支部長 大角 教雄  
役員一同

事務所 伊丹市中央二二一六  
電話 〇七二一七五八五五〇七

## 謹賀新年

## 校友会伊丹支部

支部長 加藤 拓  
役員一同

事務所 伊丹市中央二二一六  
電話 〇七二一七五八五五〇七

## 校友会川西支部

支部長 井上 能一  
外役員一同

事務所 荒木敏雄方  
川西市萩原二一五一六  
電話 〇七二一七五八五五〇七

## 校友会西宮支部

支部長 中川 経夫  
外役員一同

〒六六二〇九二一 西宮市池田町一三三株  
事務所 西宮市池田町一三三株  
電話 〇七九八三三九一〇八一  
FAX 〇七九八三三九一〇八一

## 校友会京都支部

支部長 牧村 史朗

事務所 森見芳正  
携帯 〇九〇三二七五〇二六  
P.C. ysumi@sumi-k.co.jp

## 校友会和歌山支部

支部長 田中 昭彦  
外役員一同

事務所 株式会社社長谷川冷機  
和歌山市小雑賀七三八番地  
電話 〇七三二四六二二二五

## 校友会愛知支部

一〇〇周年記念総会開催

支部長 森田敏二三

## 首都圏支部連合会

会長 得平 文雄

事務所 東京都千代田区丸の内一七一一二  
サビアタワー九階  
電話 〇三三二四六二二二五

## 校友会神奈川支部

支部長 重延 義樹  
外役員一同

事務所 横須賀市大津町二一七  
電話 〇五〇一〇六三三九六六〇

## 校友会千葉支部

新春総会(2月4日)

支部長 神田 万久  
外役員一同

事務所 株式会社アイズ・オブ・マインド  
東京都中央区日本橋小舟町二二  
電話 〇三三六二二七〇(青山線)

## 校友会備後支部

支部長 濱田 宏志  
外役員一同

事務所 福山包造 畦崎雅則方  
福山市東手城町四一四二七  
電話 〇八四一九四三三一七四一

## 校友会香川支部

支部長 川北 文雄  
役員一同

〒七六〇〇六五 高松市朝日町五十四二七 金星クシ内  
電話 〇八七七八二二一七〇七〇

## 校友会徳島支部

支部長 山田 仁  
外役員一同

事務所 徳島県野市町鴨島町飯尾五〇三五四  
電話 〇八八三二二四一〇三九六

## 校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎  
役員一同

事務所 伊予郡砥部町拾貳五九 稲荷 和重宅  
電話 〇八九九六六一八六九

## 校友会東予千里会

会長 山岡 陸男

事務所 愛媛県新居浜市庄内町四二二六  
TEL FAX 〇八九七二二二二九七  
メールアドレス sadatech@yahoo.co.jp

## 校友会北九州支部

支部長 坂口 勝利

事務所 北九州市若松区西畑町十二二四〇二二〇  
電話 FAX 〇九三三七三九一〇四六

## 校友会宮崎千里会

会長 前村 幸夫

事務所 宮崎市新栄町十一番地  
電話 〇九八五二八二二二二  
FAX 〇九八五二八二二二二

## 司法書士関大会

会長 中村 泰博  
副会長 磯崎 五十一  
幹事長 北田 正康  
佐竹 康史  
福本 宏之  
辻井 宏之

## 関西大学東京経済人倶楽部

会長 南部 靖之

事務所 東京都千代田区丸の内一七一一二  
電話 〇六六三三二二七五

## 自動車関大会

会長 森下 功

事務所 大阪府福島区福島五十一七二  
電話 〇六六四五一八八五三

## 社会保険労務士関大会一同

事務所 大阪市中央区船場一四一五〇二  
電話 〇六四七九三三〇〇六八  
メールアドレス yamamaki@roumu-support.net

## 関西大学文化会OB会葦文会

会長 中瀬 和夫  
役員一同

事務所 北九州市若松区西畑町十二二四〇二二〇  
電話 FAX 〇九三三七三九一〇四六

## 関西大学体育OB会

会長 小坂 道一  
役員一同

事務所 吹田市山手町三一三三三五  
関西大学新風館内

## 関西大学応援団OB千成会(一部)

会長 吉田 衛  
副会長 宮原田英一  
倉代行 中川 幹事長 坂上 治  
副会長 池田 治郎 事務局長 石川 三郎  
福田 裕是 会計幹事 村井 智史  
鷺見 影治

## 関西大学スポーツマンクラブ

会長 中井 邦夫 幹事長 宮崎 文雄  
副会長 藤原 利男 事務局長 山本 公三  
陸田 弘行 広報部長 松永 明  
梅野 賢治 事務局長 小早川勝己  
上杉 孝夫 会計部長 水間 幸徳

## 関西大学応援団OB長柄会

会長 大谷 啓二 副会長 松本 安雄  
副会長 児島 弘治 石原 美之  
大江 正則 安川 敷一  
朴 幸男 高 一弘  
上村 文雄 幹事長 馬淵 純一

## 関西大学女子秀麗会

会長 仁井ひろみ  
結婚相談所URARA  
事務所 大阪府六甲市六甲二二二  
電話 〇六六四五一八八五三

## 関西大学第一高等学校同窓会

役員一同

http://kandaichikou.com

TAKENAKA

地球は今、どんな夢を  
見ているのだろう。



©Lisa Vogt / MC Planning, Inc.

次世代の環境は、今つくられている。

想いをかたちに

 竹中工務店

お問い合わせは広報部へお願い致します。〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(6810)5140 / 〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605

Printed in Japan 2012 印刷/東洋紙業高速印刷株式会社



關大

第五六七号

平成二十四年一月十五日発行(奇数月十五日発行)  
昭和三十年八月六日第三種郵便物認可

発行人

校友会長

寺内俊太郎

発行所

関西大学校友会

〒五六四・八六八〇

吹田市山手町三丁目三番三十五号

電話〇六(六三六八)一一二二(代)

振替口座

00930255594

定価

〇〇円

(送料別)